

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年5月29日

長崎県知事 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市中央区渡辺通4-10-10

氏 名 株式会社熊谷組 九州支店

支店長 山下 正治

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 092-721-0158

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

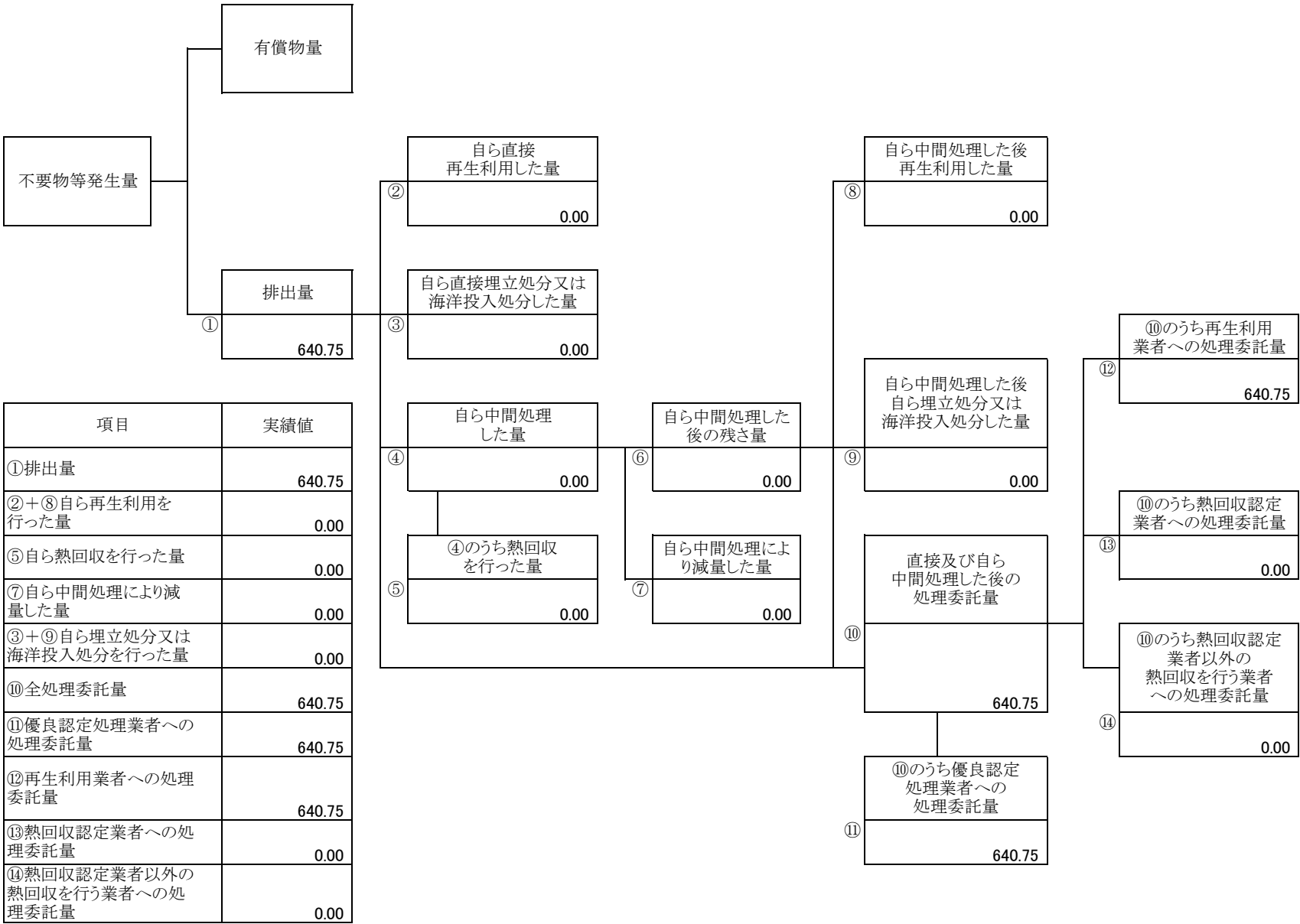
事業場の名称	株式会社熊谷組 九州支店		
事業場の所在地	福岡県福岡市中央区渡辺通4-10-10		
事業の種類	06 総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,764.25 t	全処理委託量	2,764.25 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	2,609.67 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	2,764.25 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t
※事務処理欄			

（日本産業規格 A列4番）

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)

(単位: トン)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

②

自ら直接
再生利用した量

0.00

③

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

⑧

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

0.00

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.00

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.00

項目

実績値

①排出量

0.51

②+⑧自ら再生利用を
行った量

0.00

⑤自ら熱回収を行った量

0.00

⑦自ら中間処理により減
量した量

0.00

③+⑨自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った量

0.00

⑩全処理委託量

0.51

⑪優良認定処理業者への
処理委託量

0.00

⑫再生利用業者への処理
委託量

0.00

⑬熱回収認定業者への処
理委託量

0.00

⑭熱回収認定業者以外の
熱回収を行う業者への処
理委託量

0.00

自ら中間処理
した量

0.00

自ら中間処理した
後の残さ量

0.00

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩

0.51

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪

0.00

④のうち熱回収
を行った量

0.00

自ら中間処理によ
り減量した量

0.00

⑤

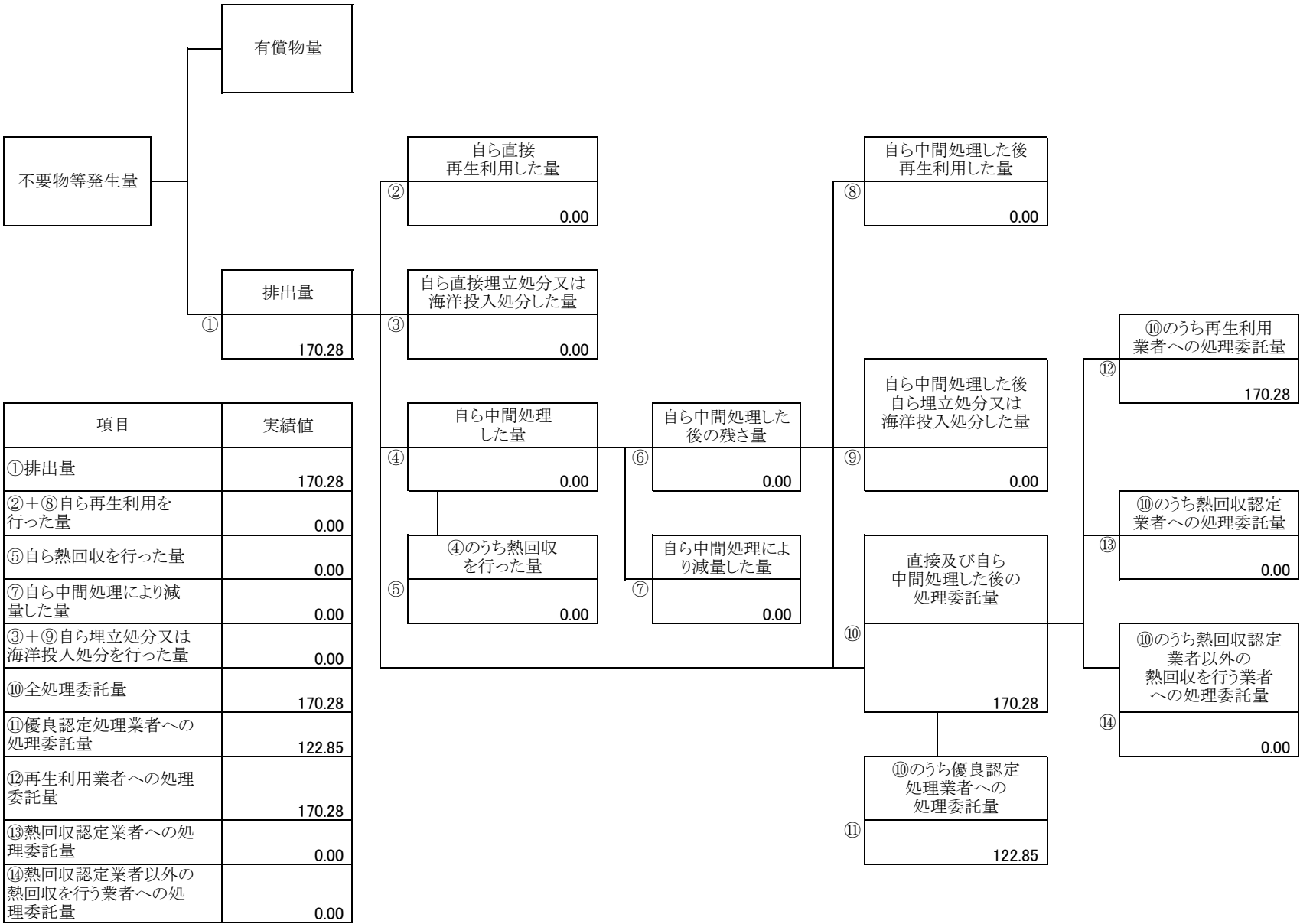
⑦

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

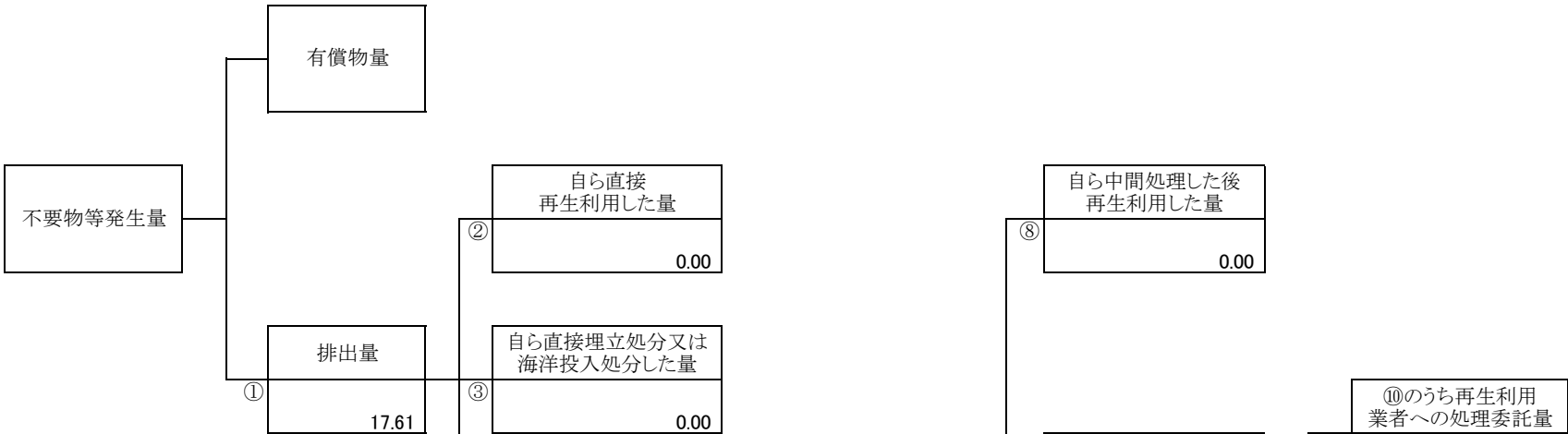
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

(単位: トン)

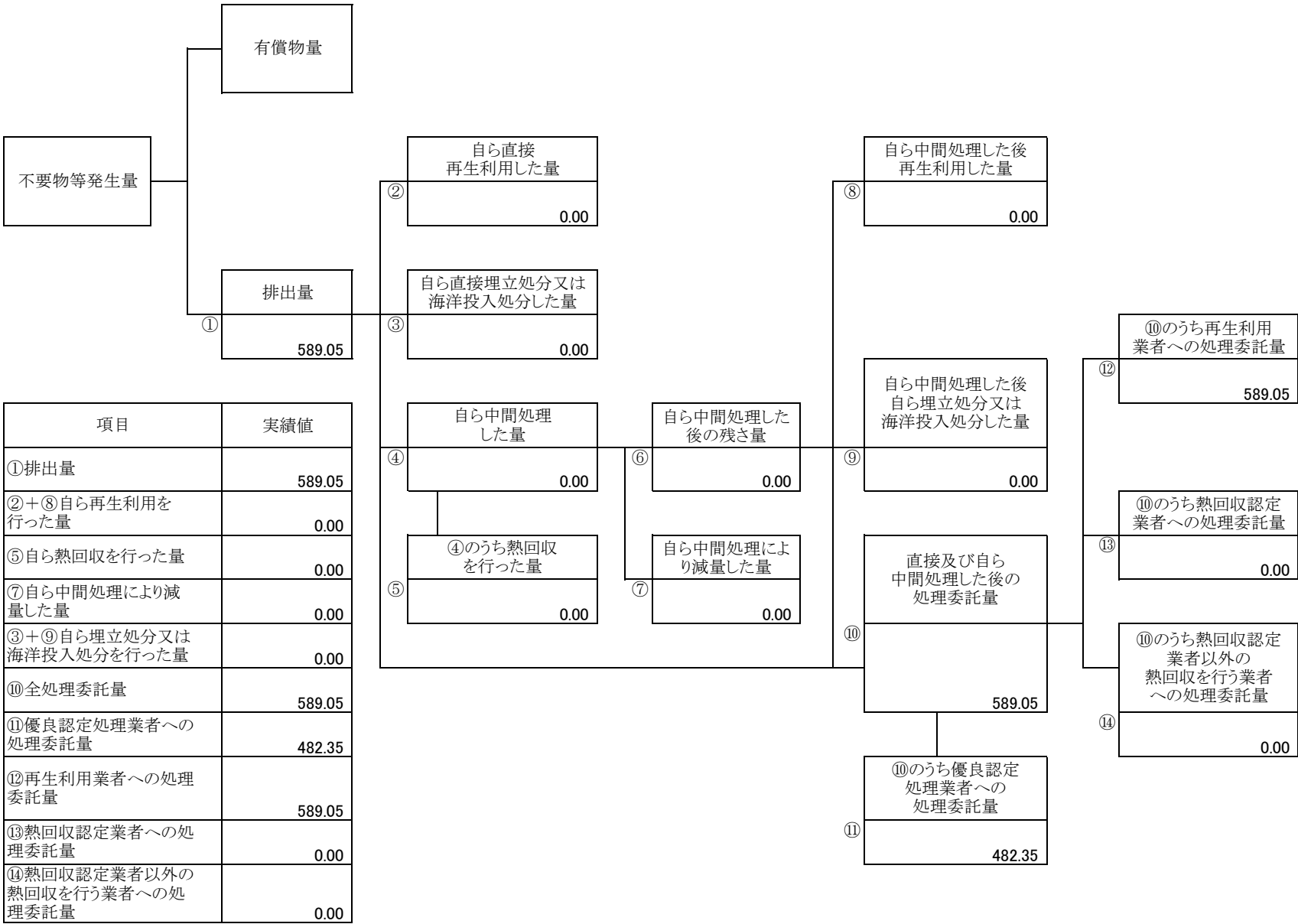


項目	実績値
①排出量	17.61
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	17.61
⑪優良認定処理業者への処理委託量	15.21
⑫再生利用業者への処理委託量	17.61
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

(単位: トン)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

6.10

②

自ら直接
再生利用した量

0.00

③

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

④

自ら中間処理
した量

0.00

⑤

④のうち熱回収
を行った量

0.00

⑥

自ら中間処理した
後の残さ量

0.00

⑦

自ら中間処理によ
り減量した量

0.00

⑧

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00

⑨

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

⑩

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

6.10

⑪

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

6.10

⑫

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

6.10

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.00

⑭

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

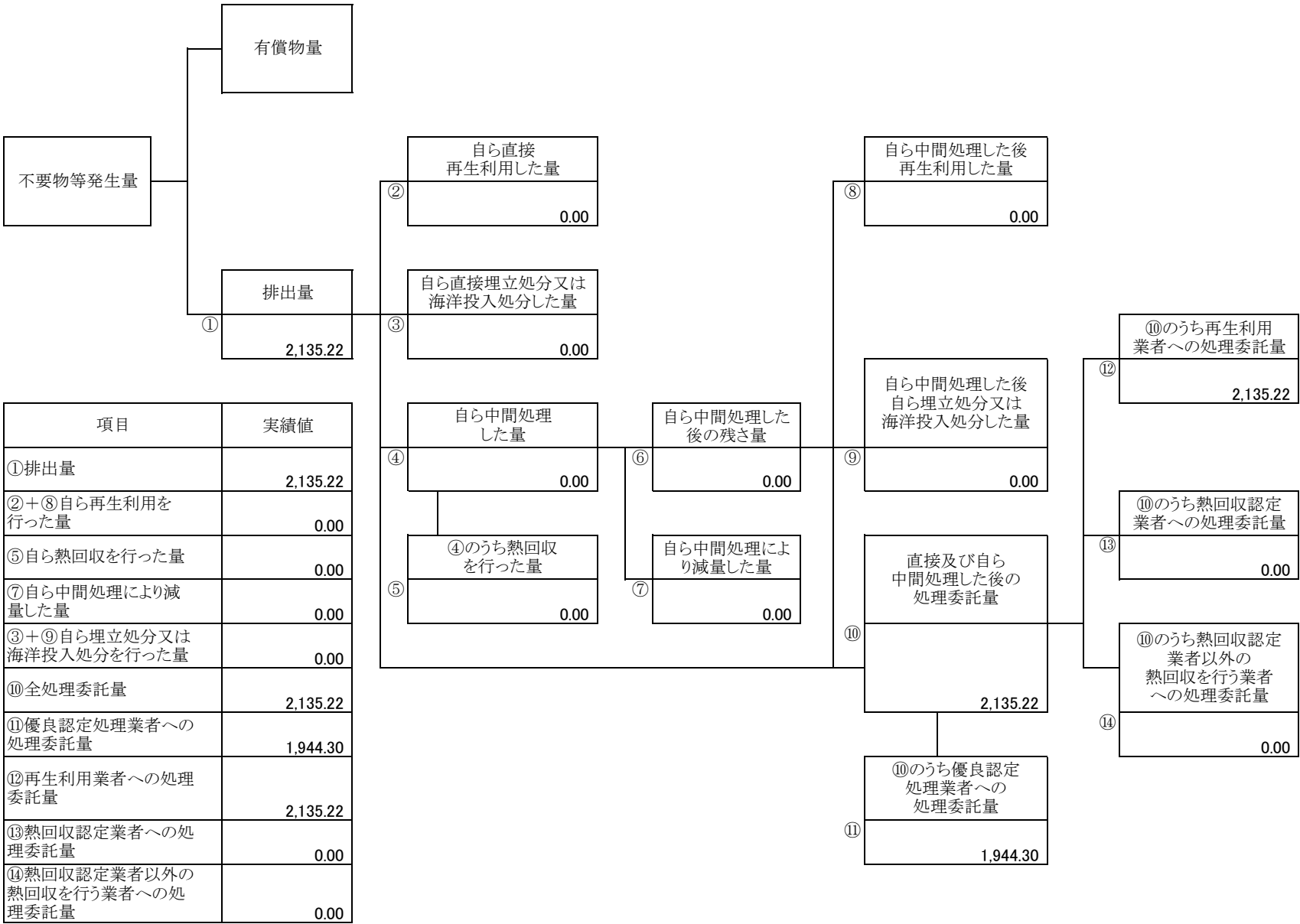
0.00

項目	実績値
①排出量	6.10
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	6.10
⑪優良認定処理業者への処理委託量	6.10
⑫再生利用業者への処理委託量	6.10
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリート片)

(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アス・コン片)

(単位: トン)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

1,045.22

②

自ら直接
再生利用した量

0.00

③

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

④

自ら中間処理
した量

0.00

⑤

④のうち熱回収
を行った量

0.00

⑥

自ら中間処理した
後の残さ量

0.00

⑦

自ら中間処理によ
り減量した量

0.00

⑧

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00

⑨

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

⑩

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

1,045.22

⑪

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

1,045.22

⑫

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

1,045.22

⑬

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.00

⑭

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.00

項目	実績値
①排出量	1,045.22
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	1,045.22
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1,045.22
⑫再生利用業者への処理委託量	1,045.22
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: その他がれき類)

(単位: トン)

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用した量

0.00

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

自ら中間処理
した量

0.00

自ら中間処理した
後の残さ量

0.00

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

62.01

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.00

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.00

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

62.01

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

62.01

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

項目	実績値
①排出量	62.01
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	62.01
⑪優良認定処理業者への処理委託量	62.01
⑫再生利用業者への処理委託量	62.01
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(安定型))

(単位: トン)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

②

自ら直接
再生利用した量

0.00

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

自ら中間処理
した量

0.00

④のうち熱回収
を行った量

0.00

自ら中間処理した
後の残さ量

0.00

自ら中間処理によ
り減量した量

0.00

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.00

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.00

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

8.84

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

0.00

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

8.84

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.00

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

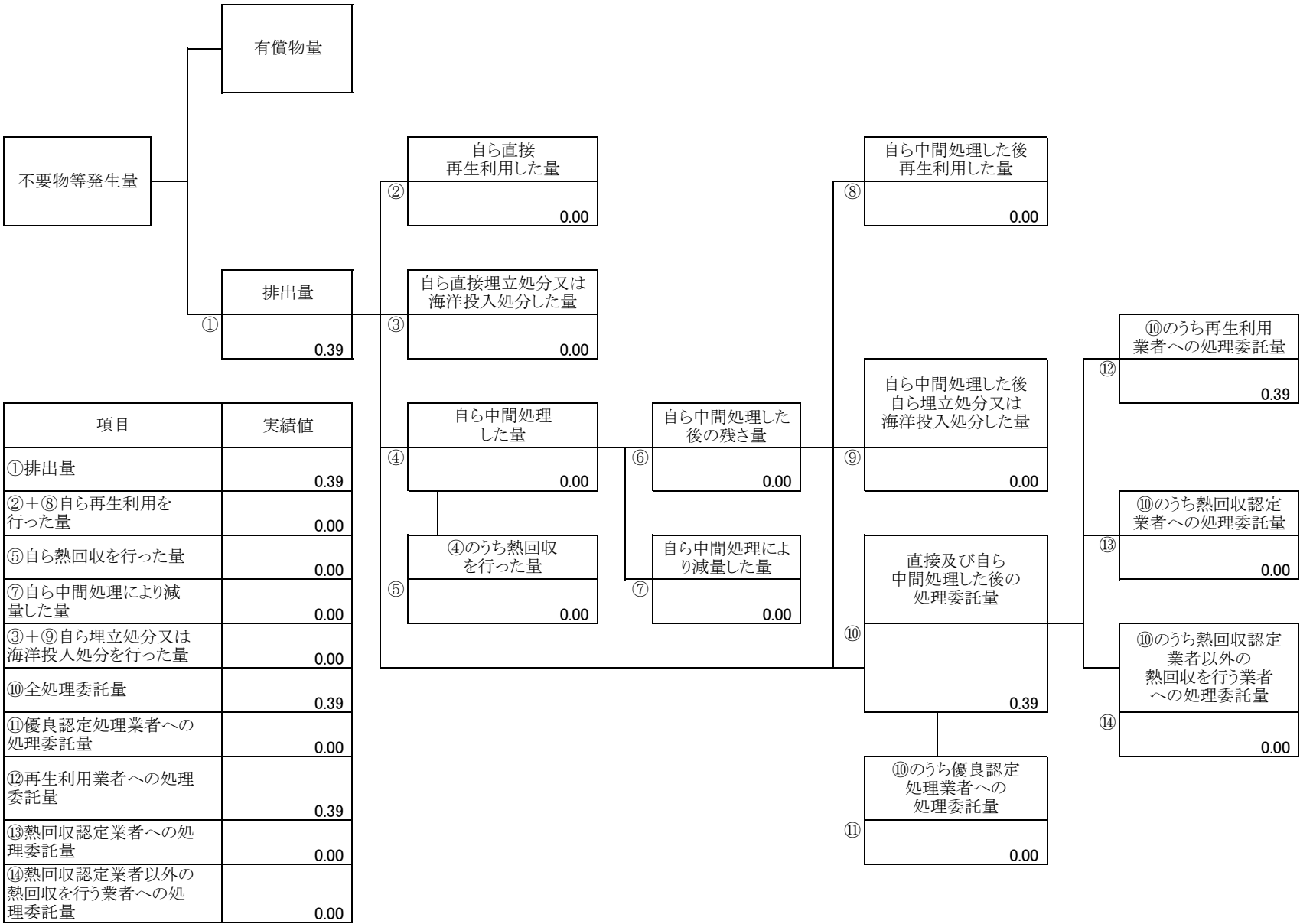
0.00

項目	実績値
①排出量	8.84
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00
⑤自ら熱回収を行った量	0.00
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00
⑩全処理委託量	8.84
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00
⑫再生利用業者への処理委託量	8.84
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(管理型))

(単位: トン)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

2様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2025年 6月 1日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

提出者

住 所 佐賀県伊万里市東山代町長浜2150番地1

氏 名 株式会社 古賀物産

代表取締役 古賀政博

電話番号 0955-23-4188

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2021年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 古賀物産 コガ生コン 諫早工場
事業場の所在地	長崎県諫早市飯盛町佐田1041-1
事業の種類	E21窯業・土石製品業
産業廃棄物処理計画における計画期間	2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,000 t	全処理委託量	1,000 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1,000 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

① 排出量

1,808

(産業廃棄物の種類:コンクリートくず)

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦

③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量

⑧

⑧のうち再生利用した量

⑨

⑧のうち熱回収認定業者以外の処理を行う業者への処理委託量

⑩

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑪

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の処理を行う業者への処理委託量

⑭

項目	実績値
①排出量	1,808
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1,808
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1,808
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の処理を行う業者への処理委託量	0

(第3面)

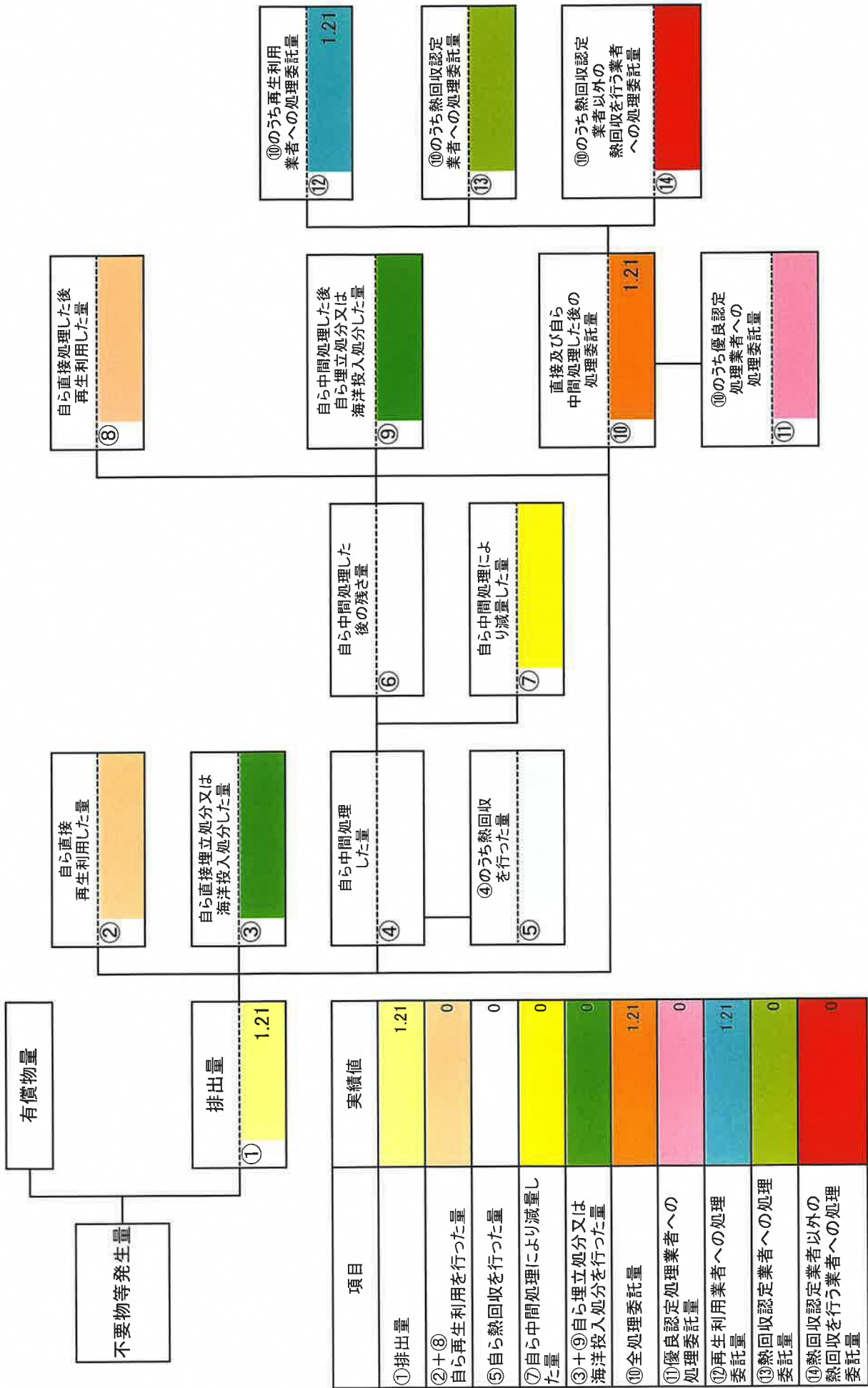
備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

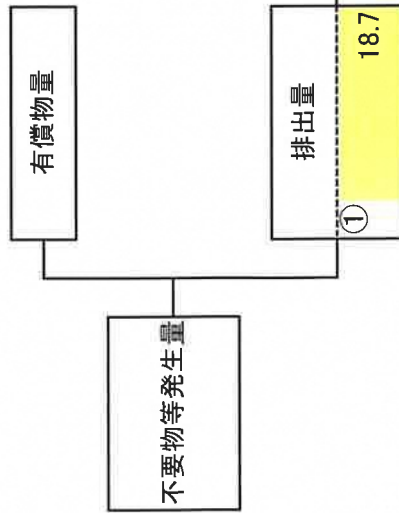
(第 1 面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 7年 6月 24日			
長崎県知事 大石 賢吾 殿			
提出者			
住 所		長崎県五島市大円寺町6番1号	
氏 名		五島技建工業株式会社	
		代表取締役 今村 秀信	
電話番号		0959-72-2928	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 10 項の規定に基づき、令和 6 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	五島技建工業株式会社		
事業場の所在地	長崎県五島市大円寺町6番1号		
事業の種類	建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	3000 t	全処理委託量	3000 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



項目	実績値
①排出量	18.7
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	18.7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	18.7
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

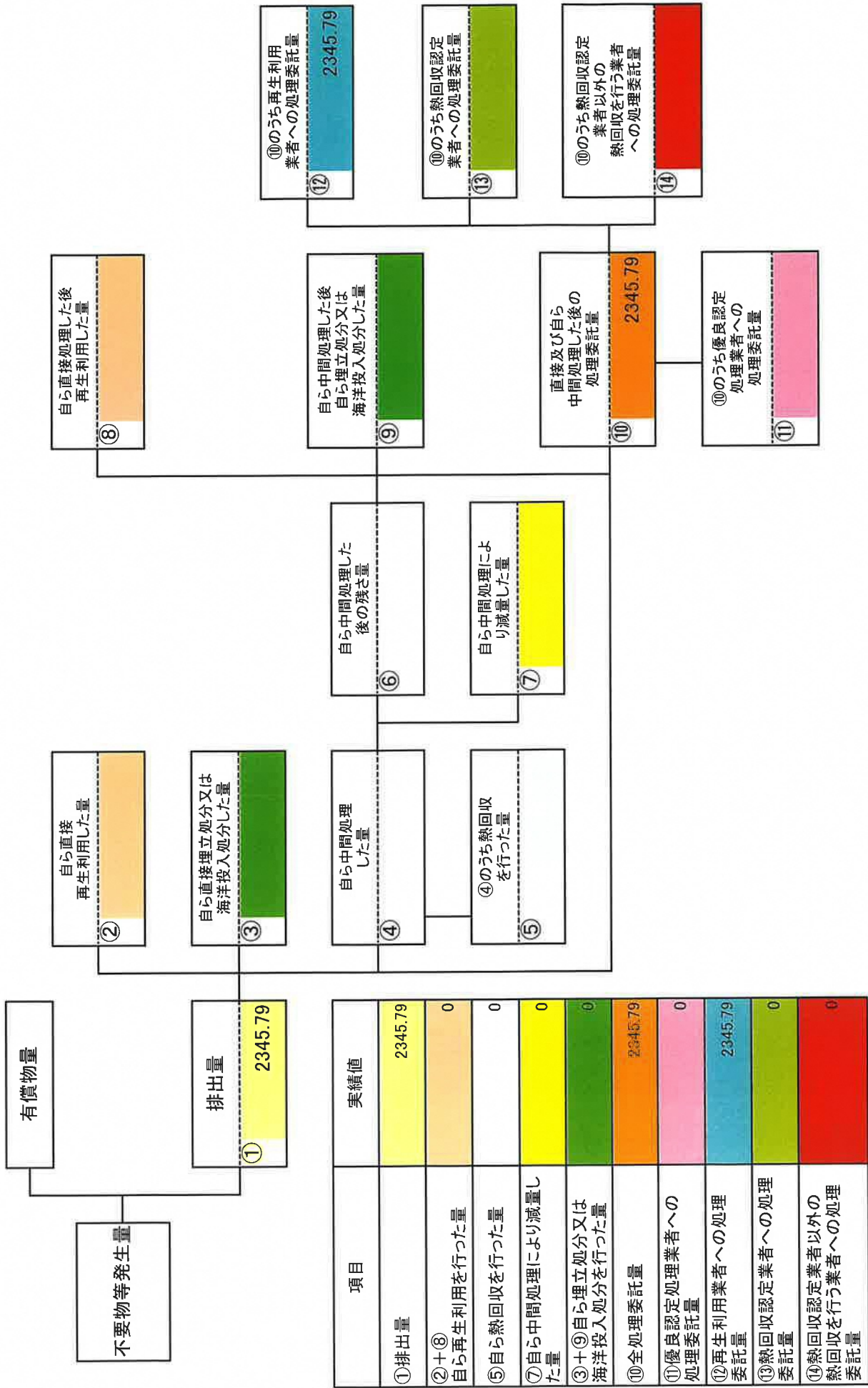
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	12.7
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	13
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	14

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	11
---------------------	----

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	10.7
---------------------	------

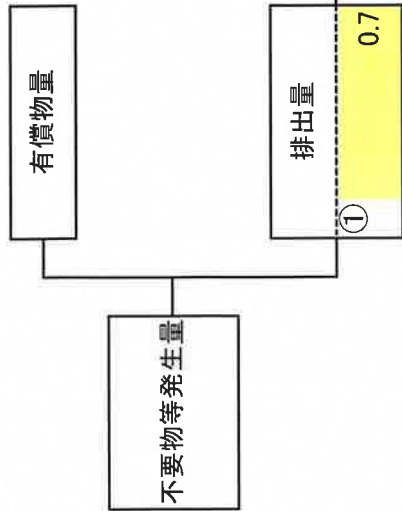
自ら中間処理した後の残さ量	9
---------------	---

自ら直接処理した後の再生利用した量	8
-------------------	---

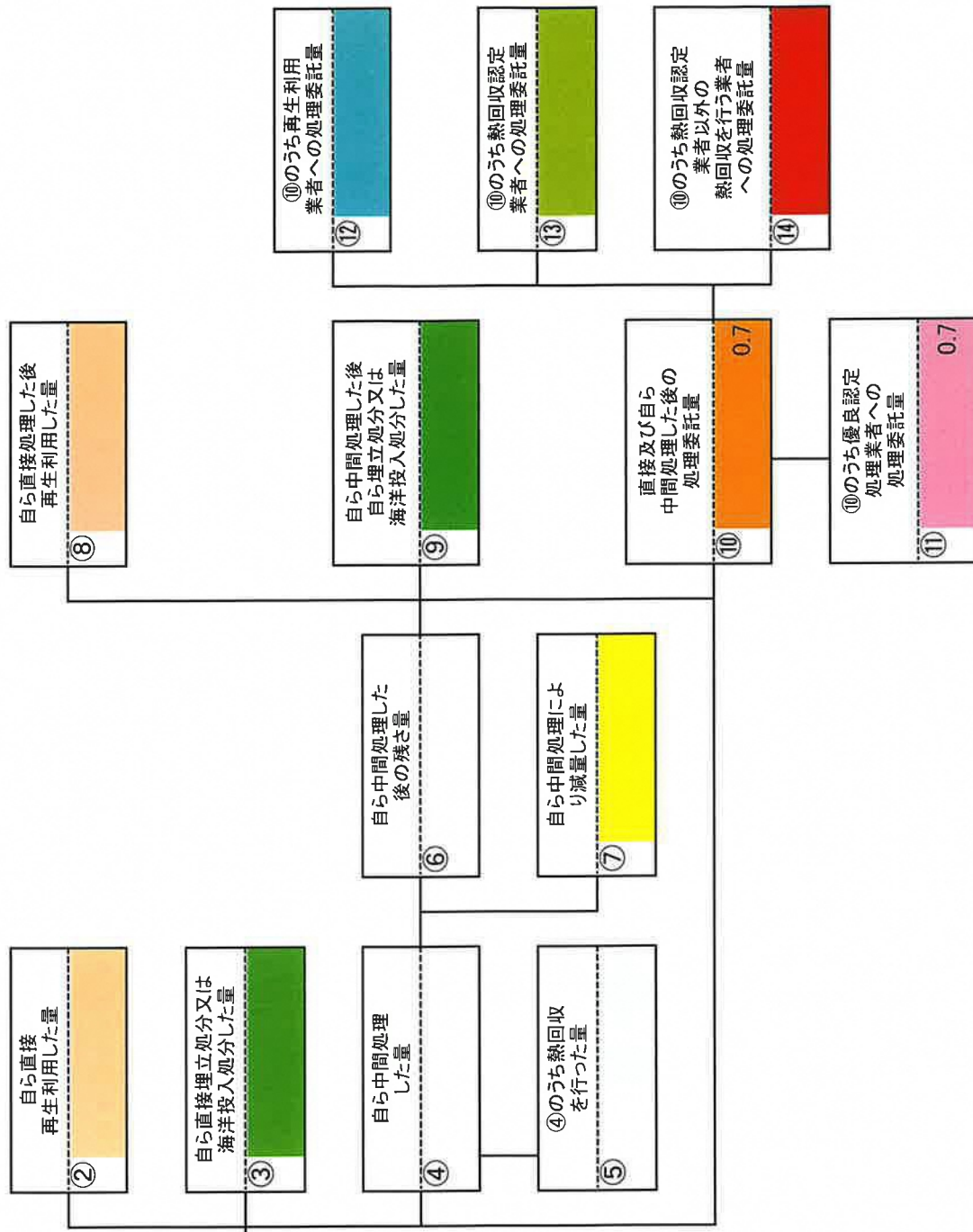


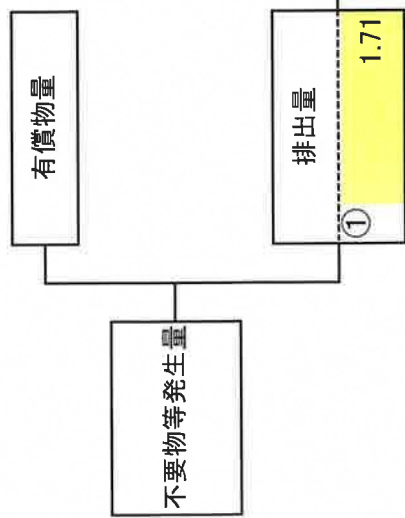
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

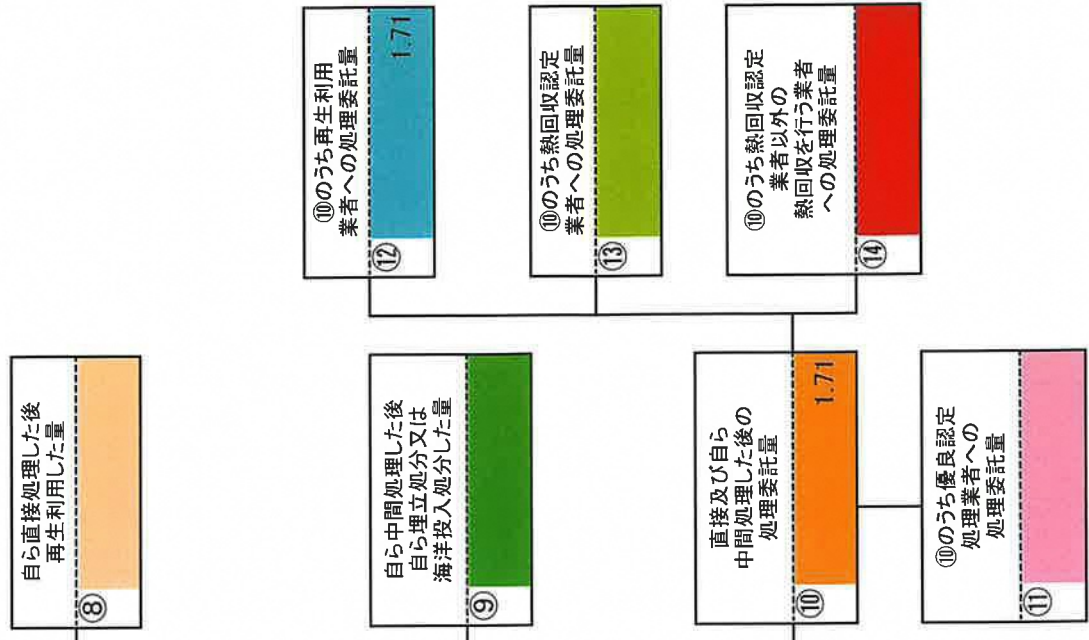


項目	実績値
①排出量	0.7
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.7
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



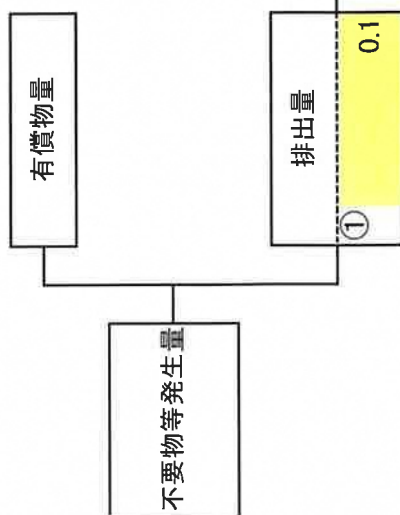


項目	実績値
①排出量	1.71
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1.71
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	1.71
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

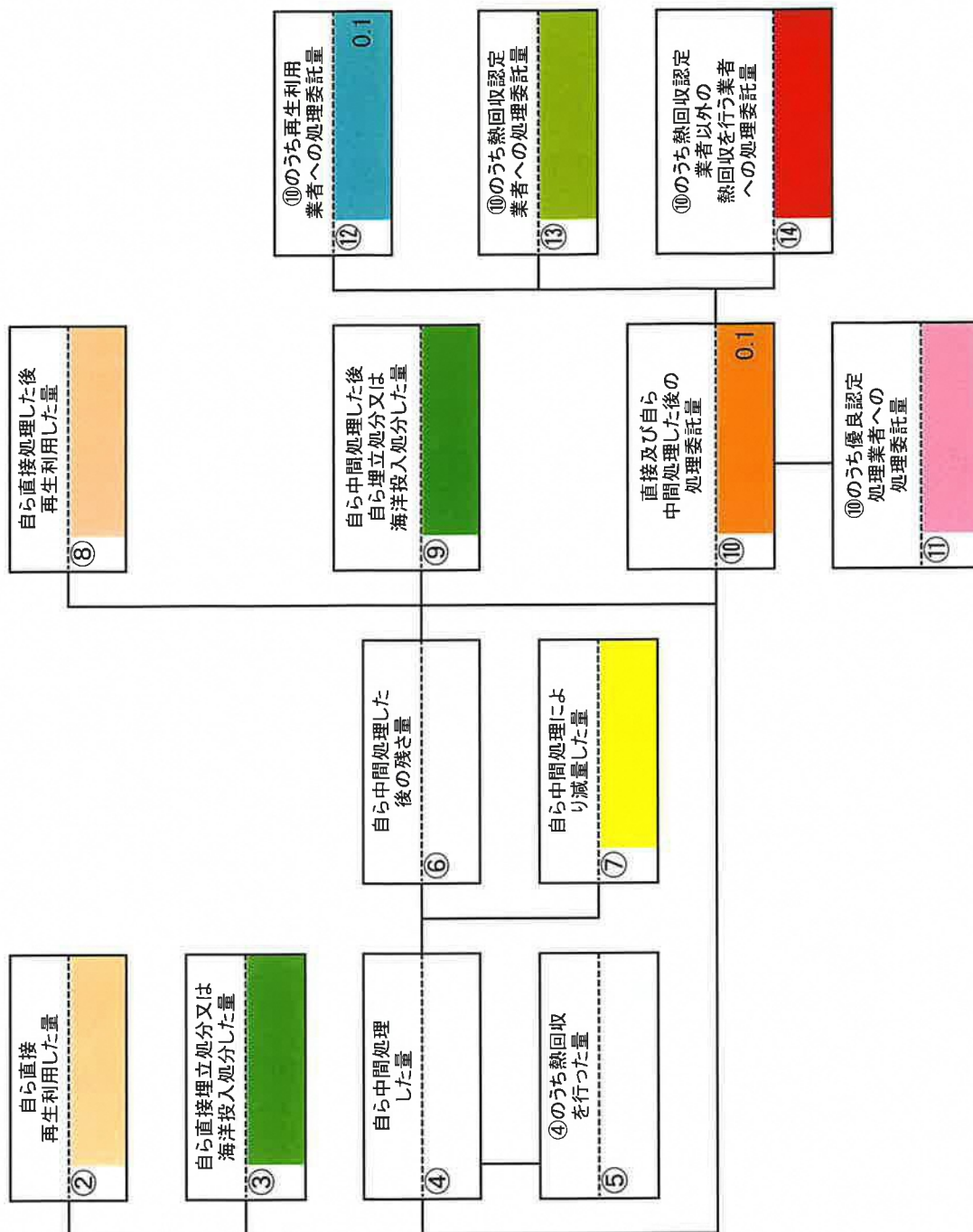


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず・陶磁器くず)



項目	実績値
①排出量	0.1
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0.1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年6月30日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

提出者
住 所 福岡市博多区博多駅東2-7-27
氏 名 五洋建設株式会社 九州支店
執行役員支店長 矢ヶ部 恭弘
電話番号 092-475-5485

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

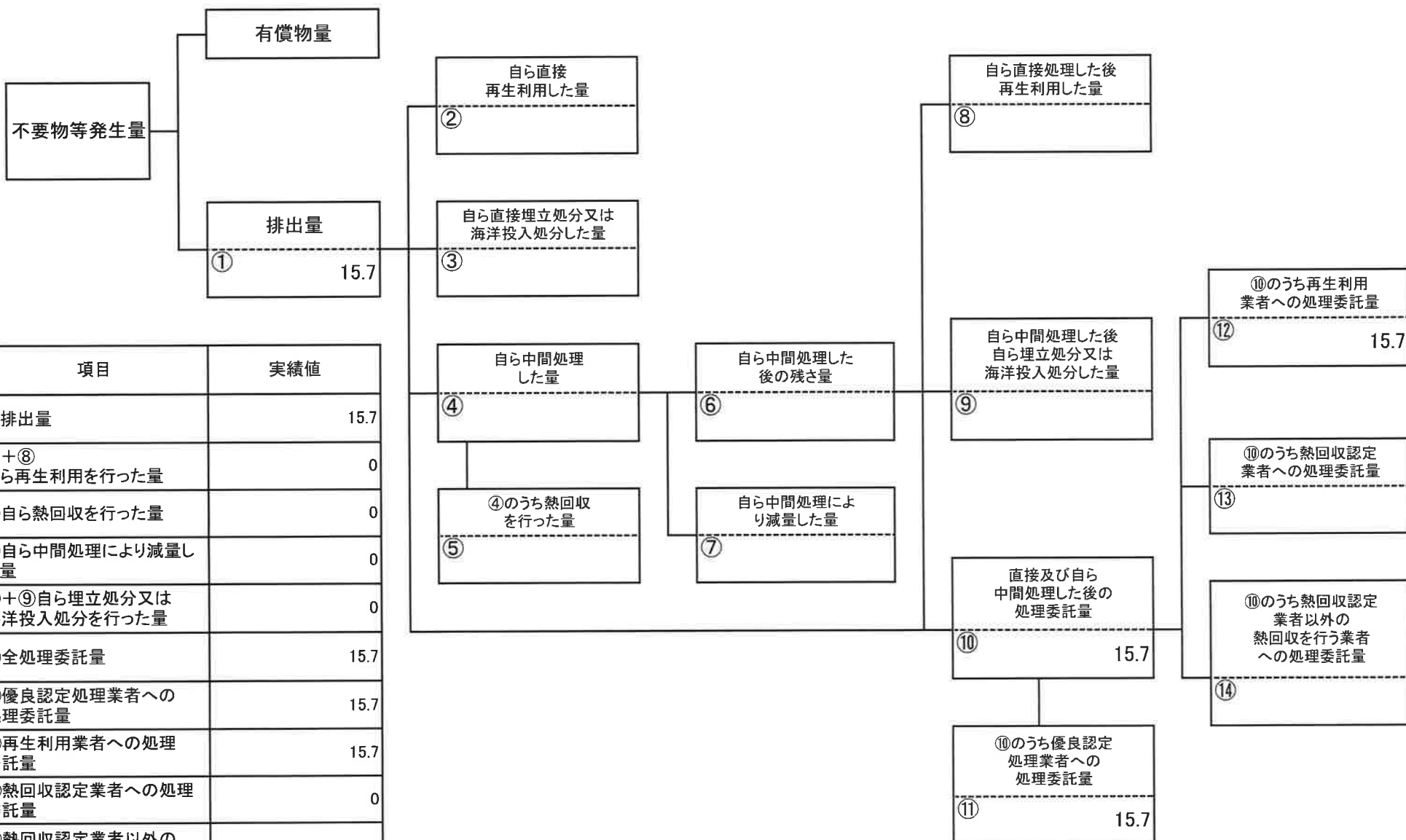
事業場の名称	五洋建設株式会社 九州支店		
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目7番27号		
事業の種類	建設業・総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	500 t	全処理委託量	500 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	100 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	480 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格



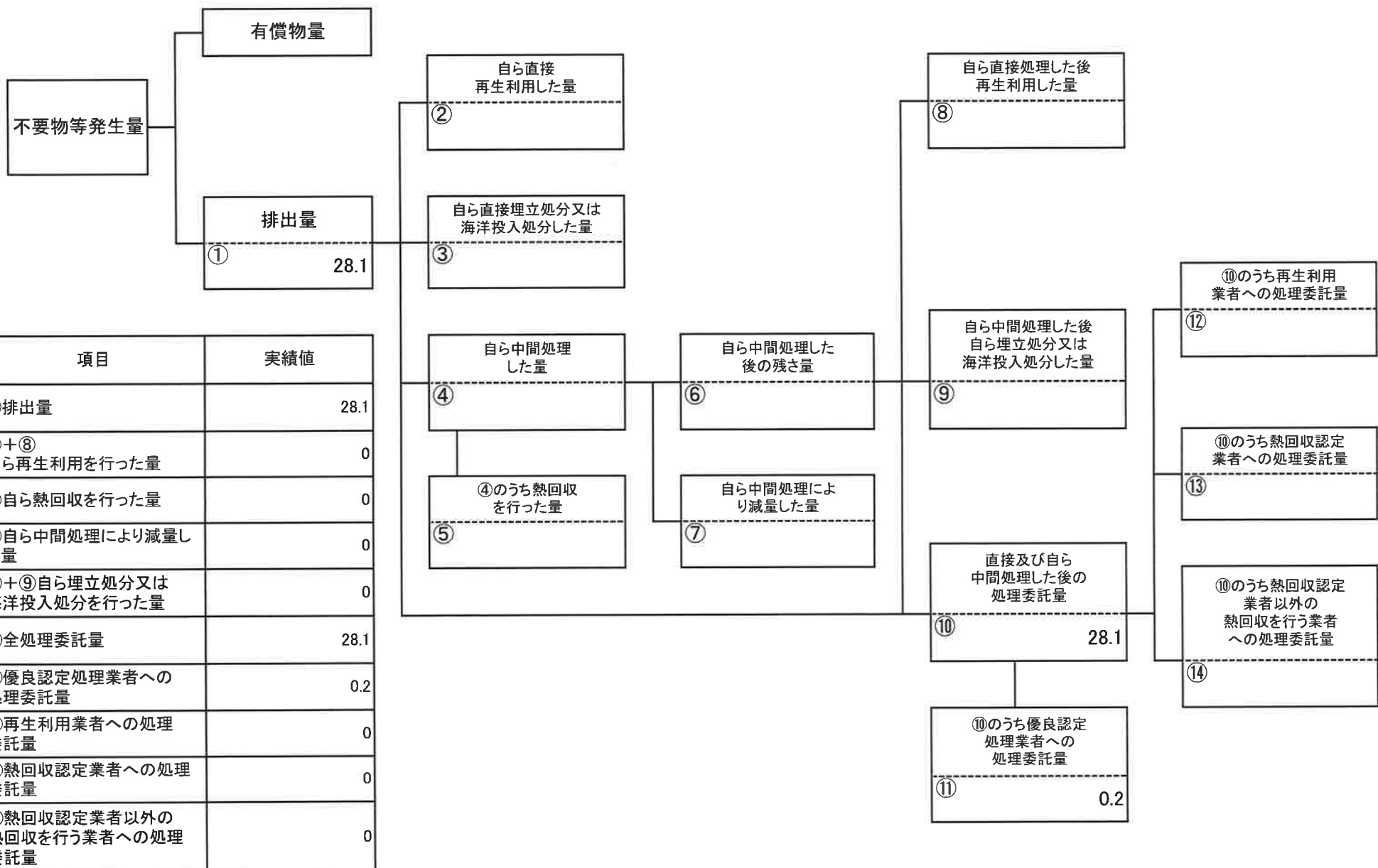
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)



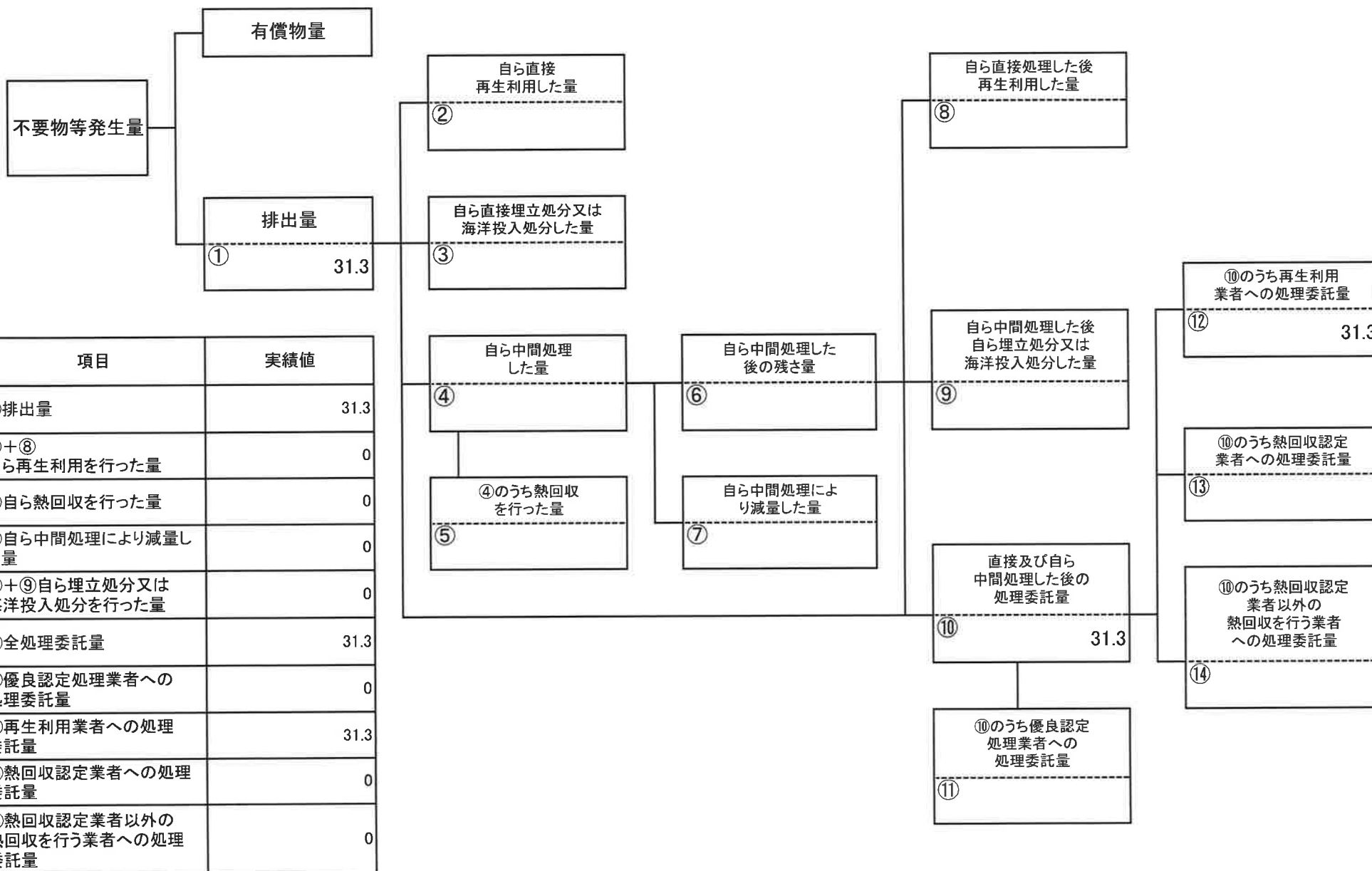
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)



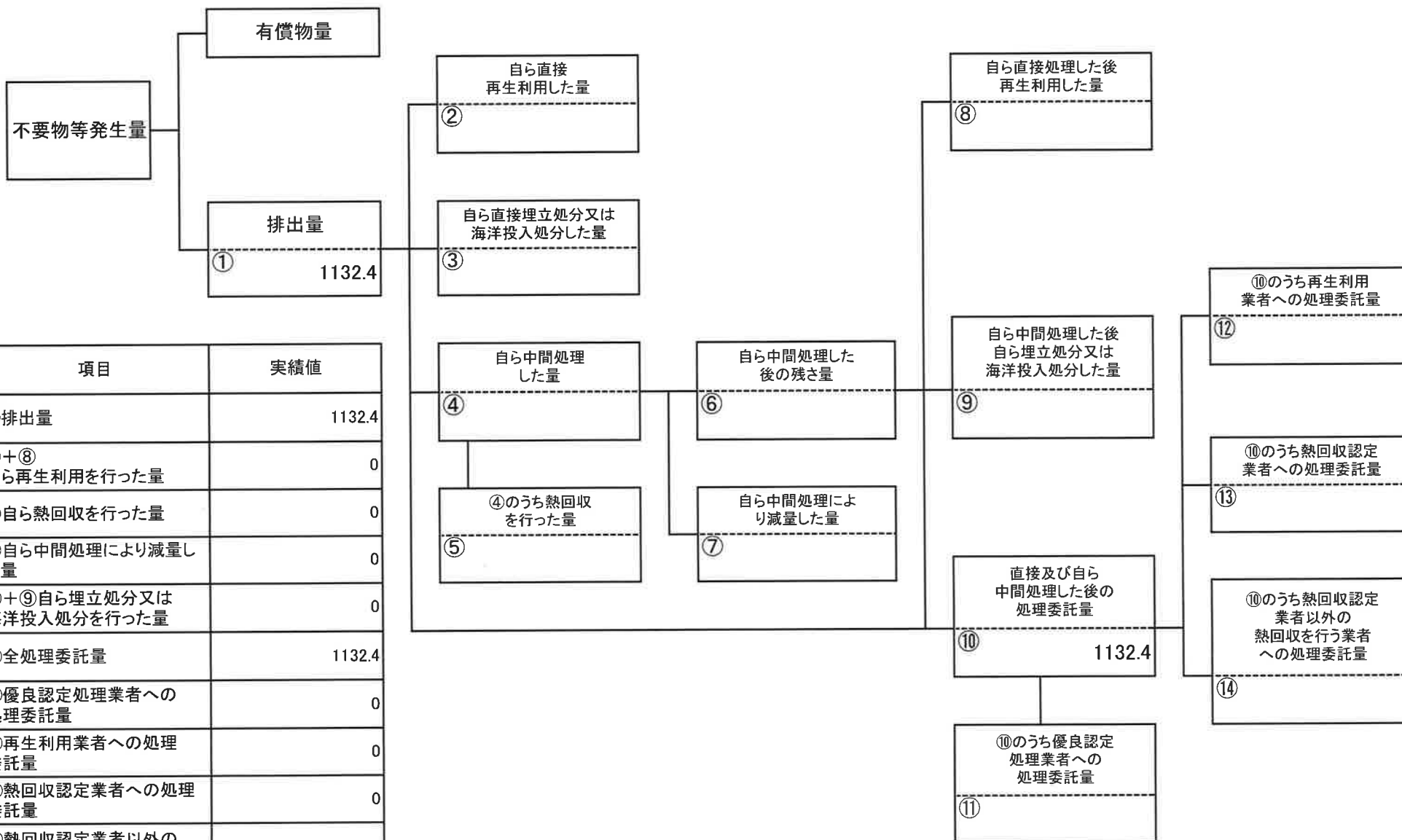
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



計画の実施状況

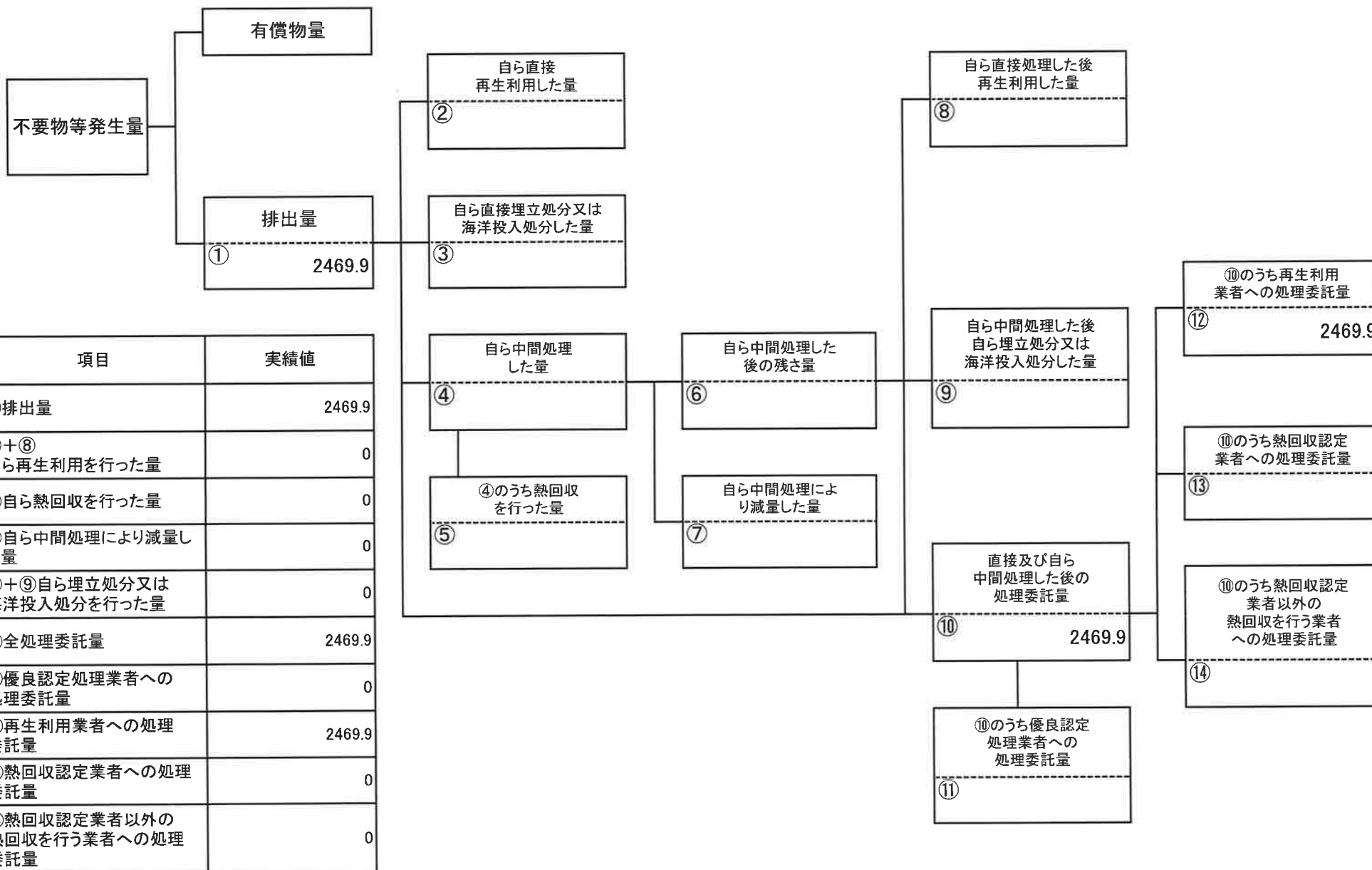
(産業廃棄物の種類: その他がれき類)



項目	実績値
①排出量	1132.4
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1132.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

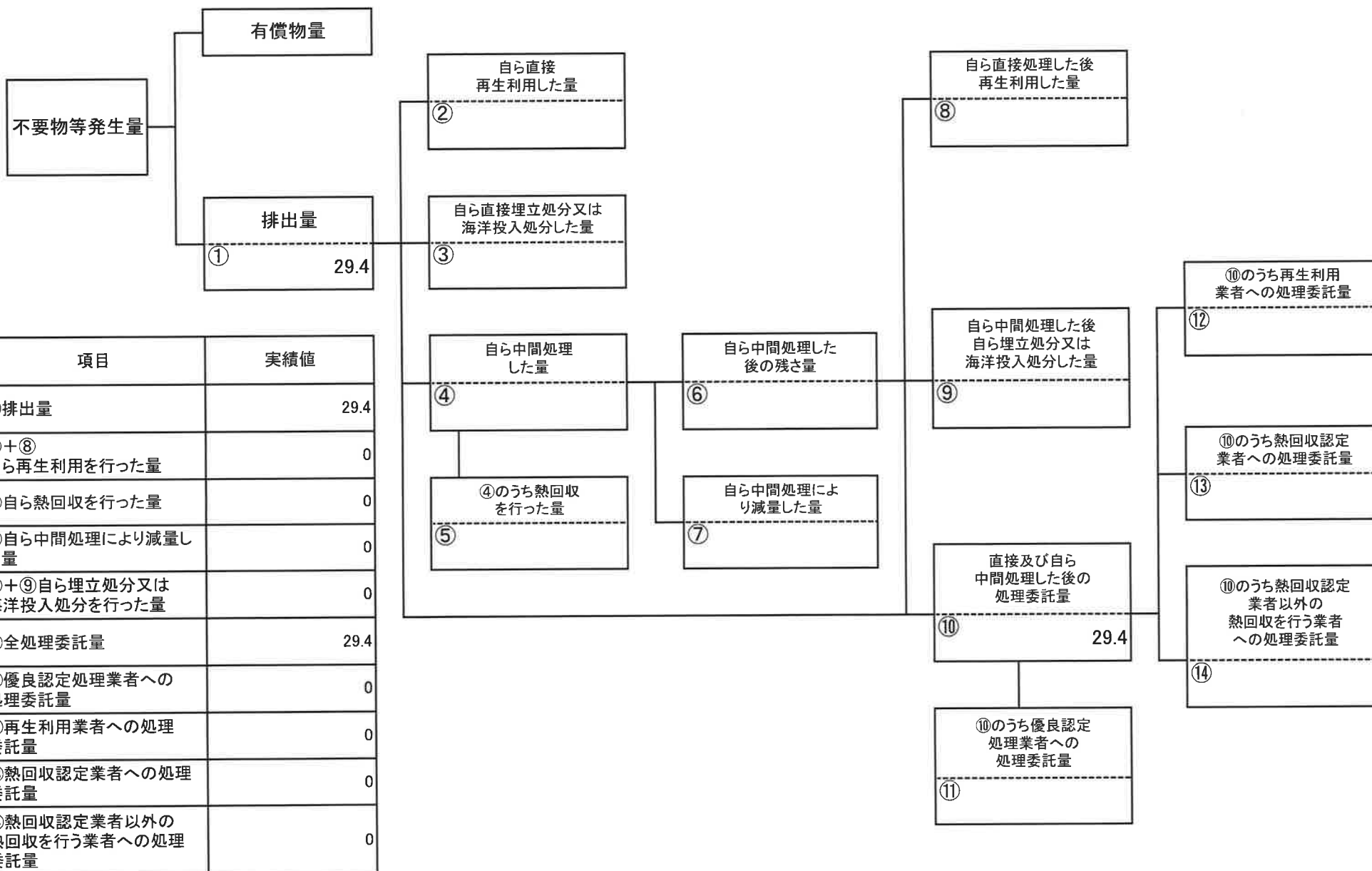
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)



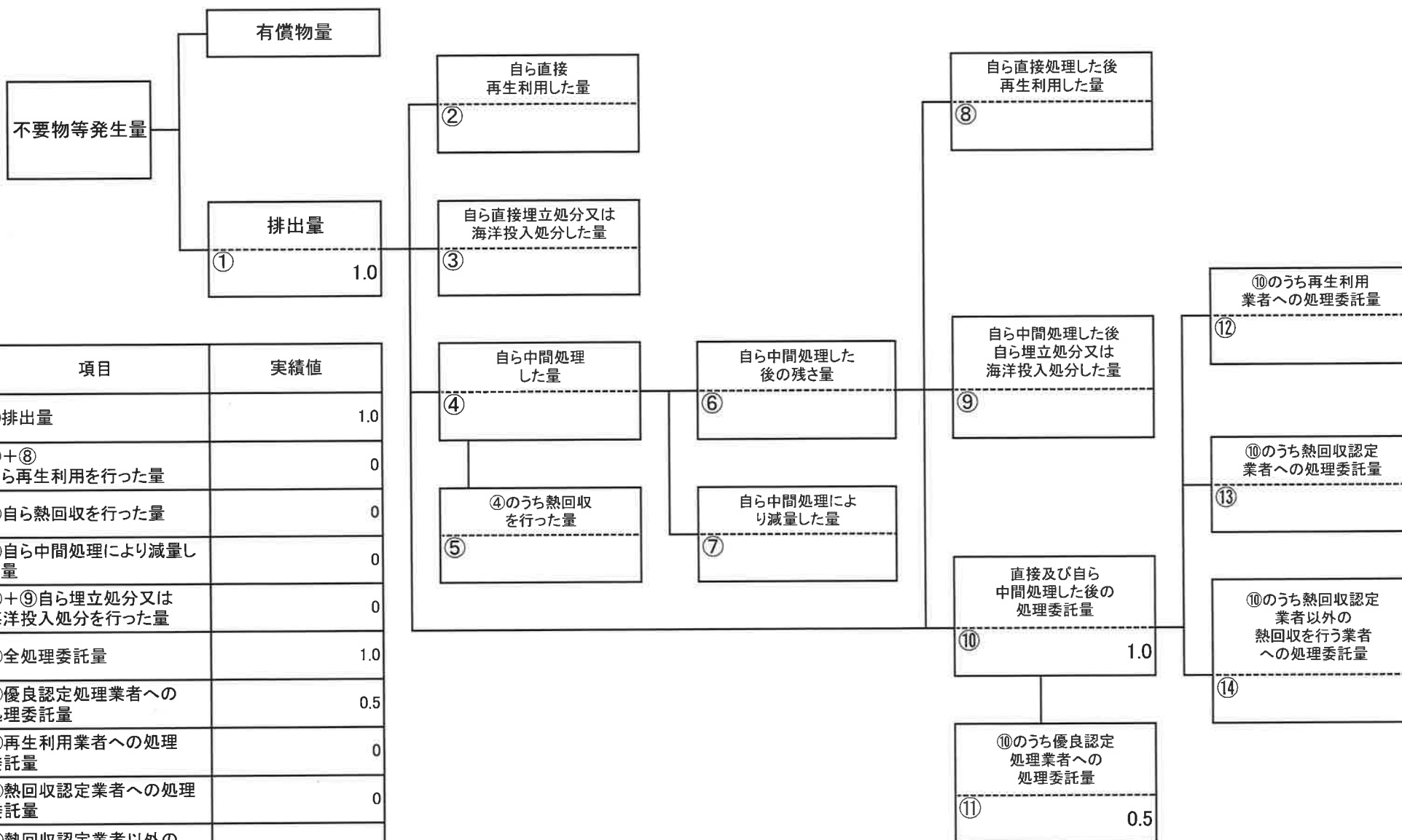
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合(安定型のみ))



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合(管理型含む))



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年6月11日

長崎県知事 殿

提出者

住 所 長崎県長崎市興善町 2 番 8 号

氏 名 株式会社 西海建設

代表取締役 寺澤孝憲

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 095-825-1413

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 西海建設		
事業場の所在地	長崎県長崎市興善町2番8号		
事業の種類	総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	4,098.23 t	全処理委託量	4,098.23 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	137.18 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	2,789.18 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
自ら埋立処分又は海洋投棄処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t
※事務処理欄			

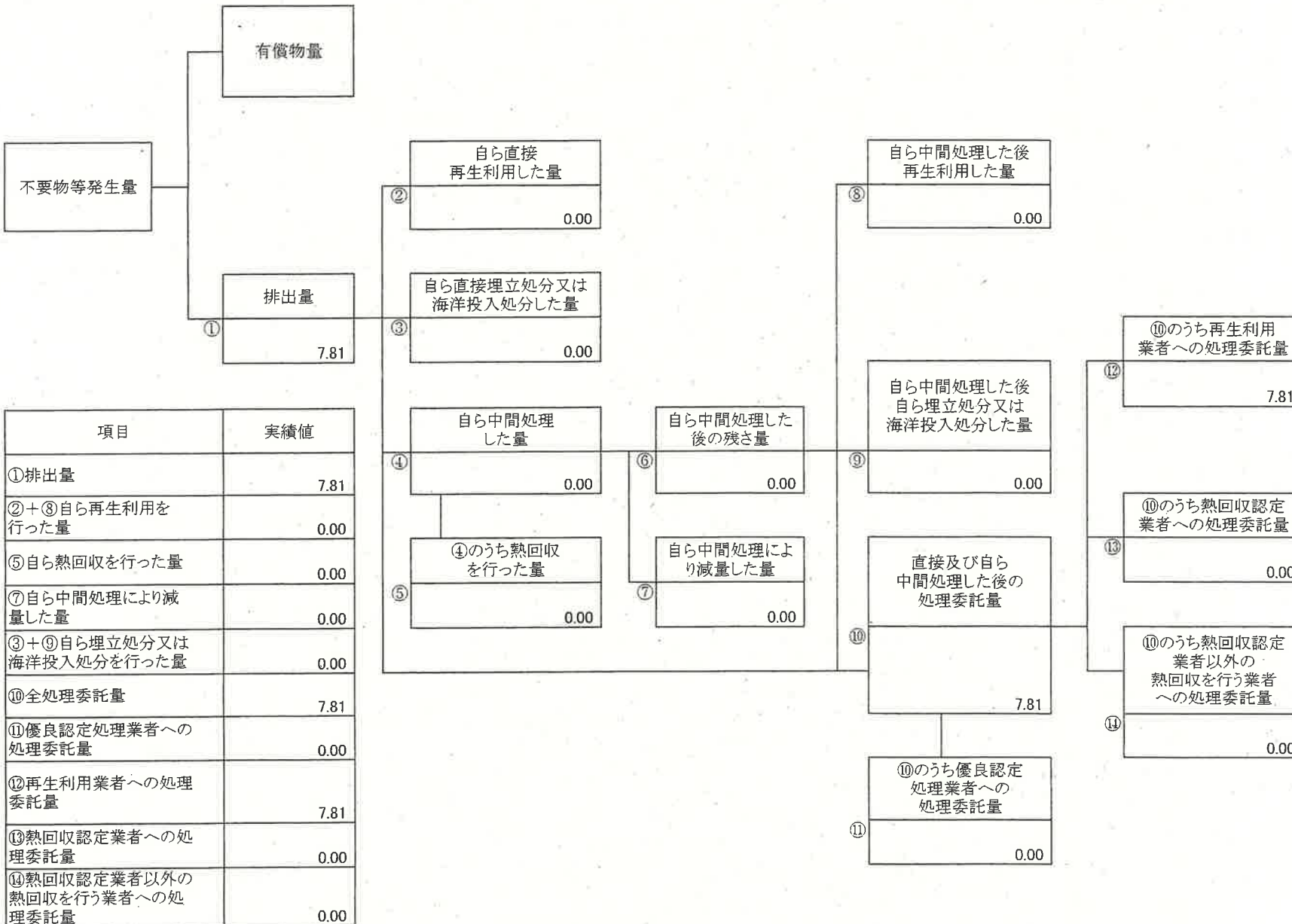
（日本産業規格 A列4番）



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

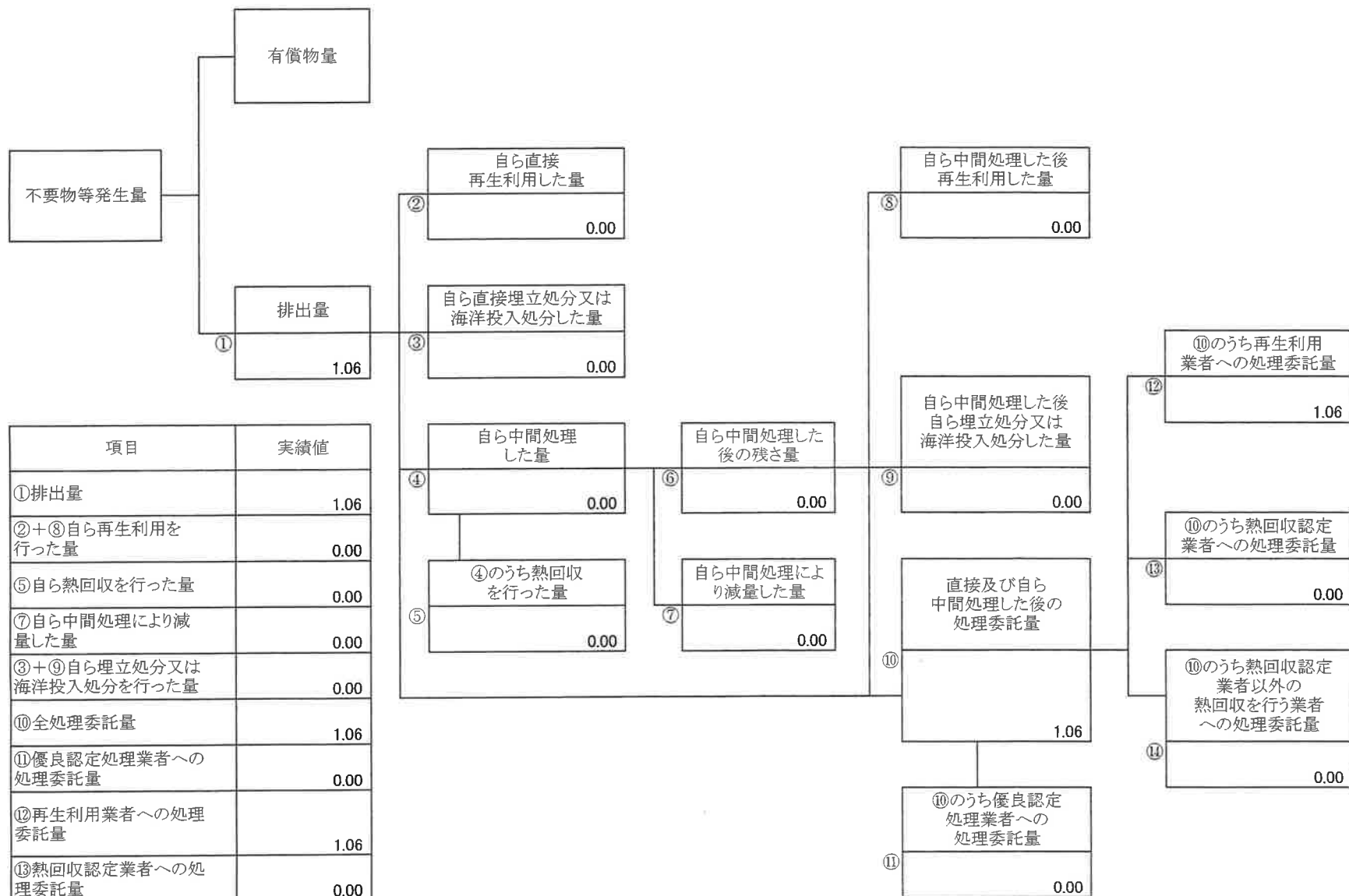
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油)

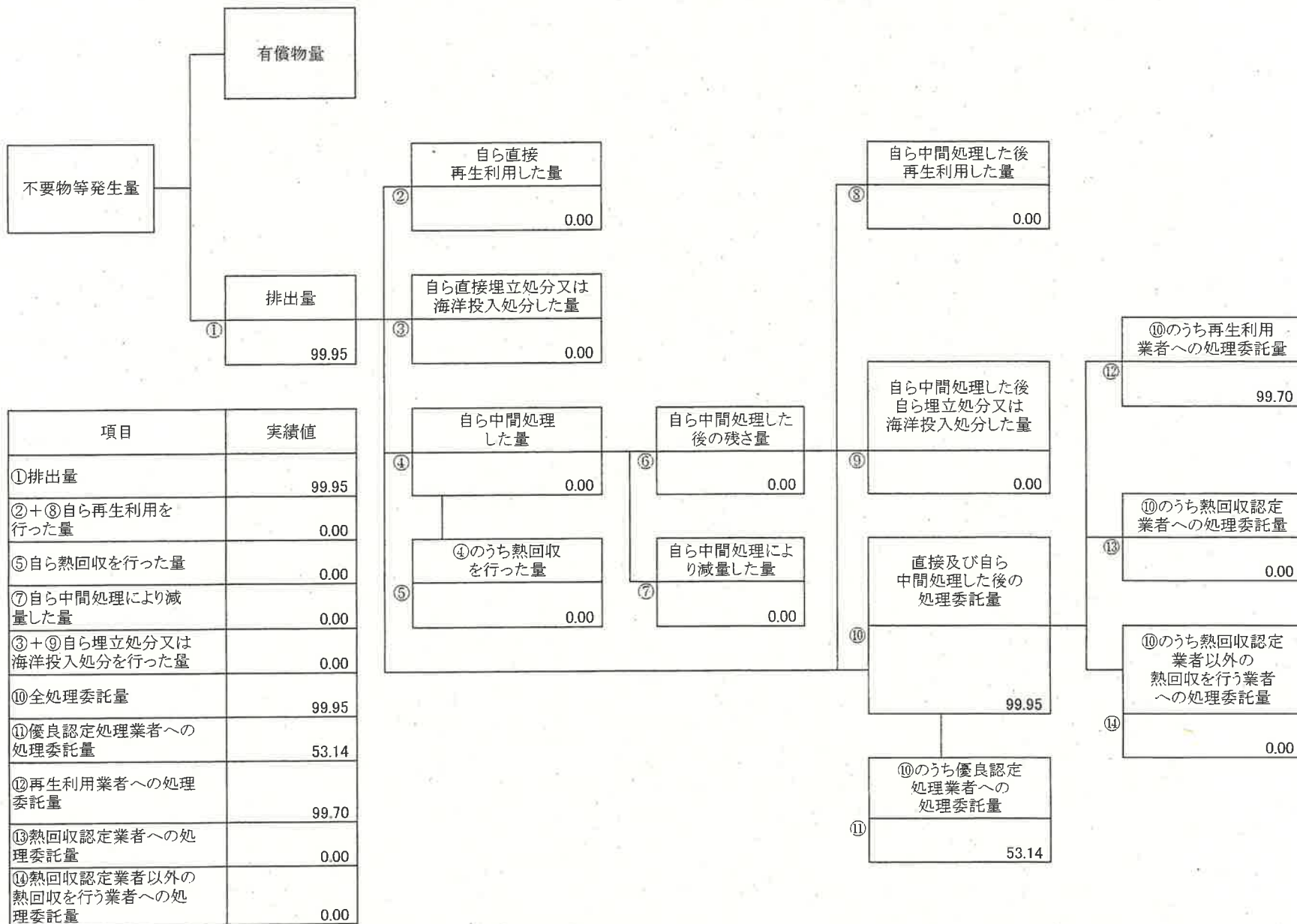
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

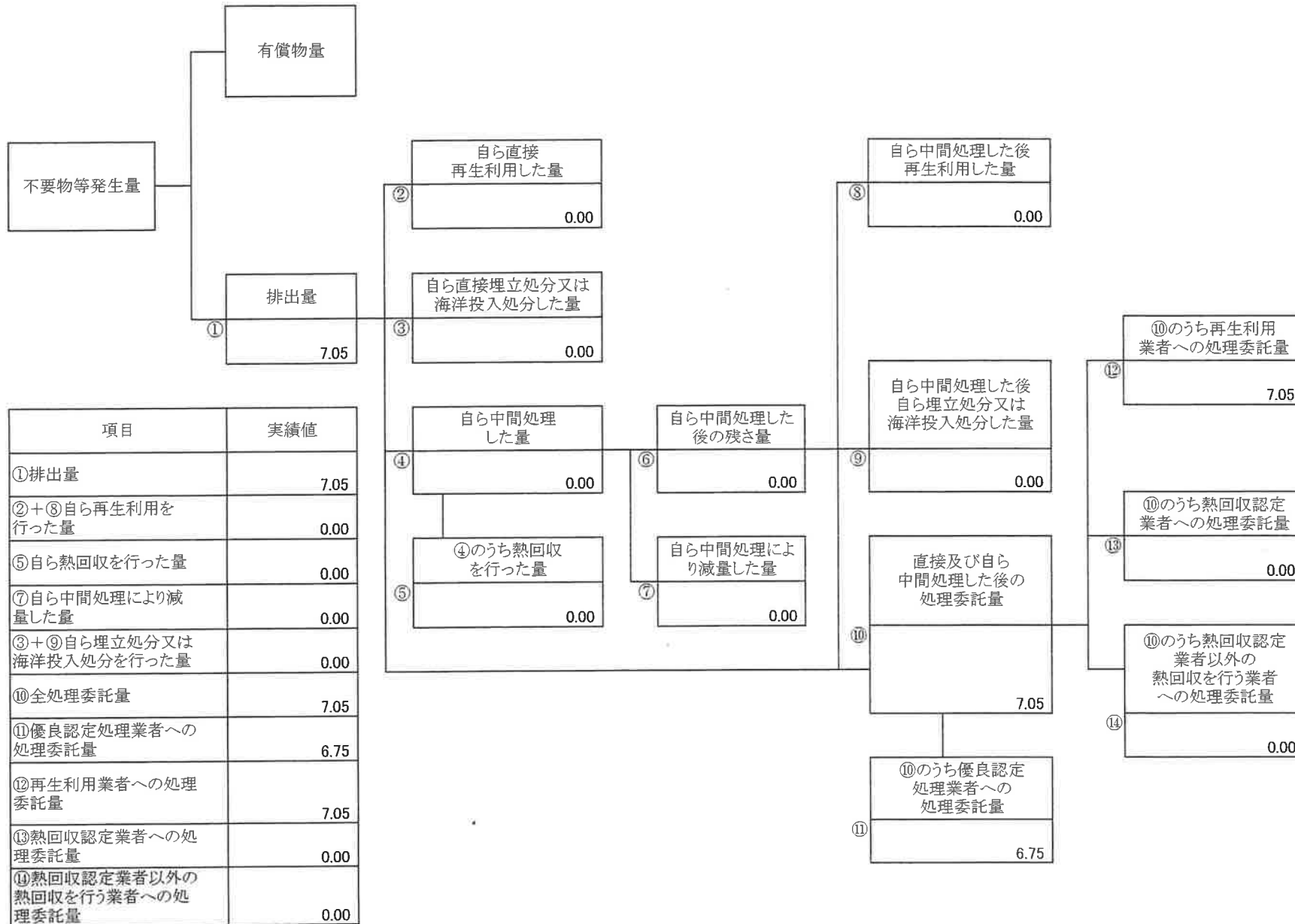
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

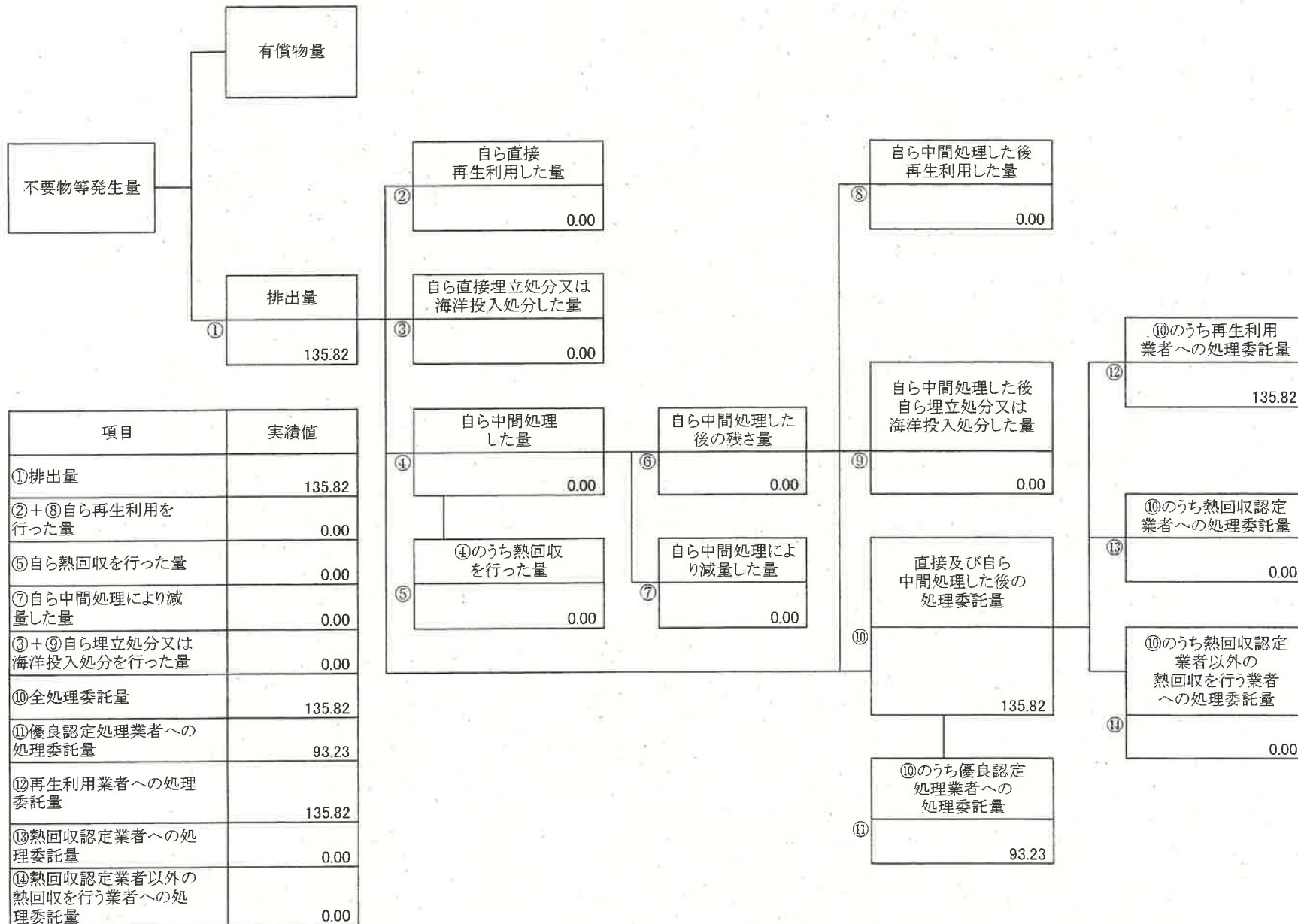
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

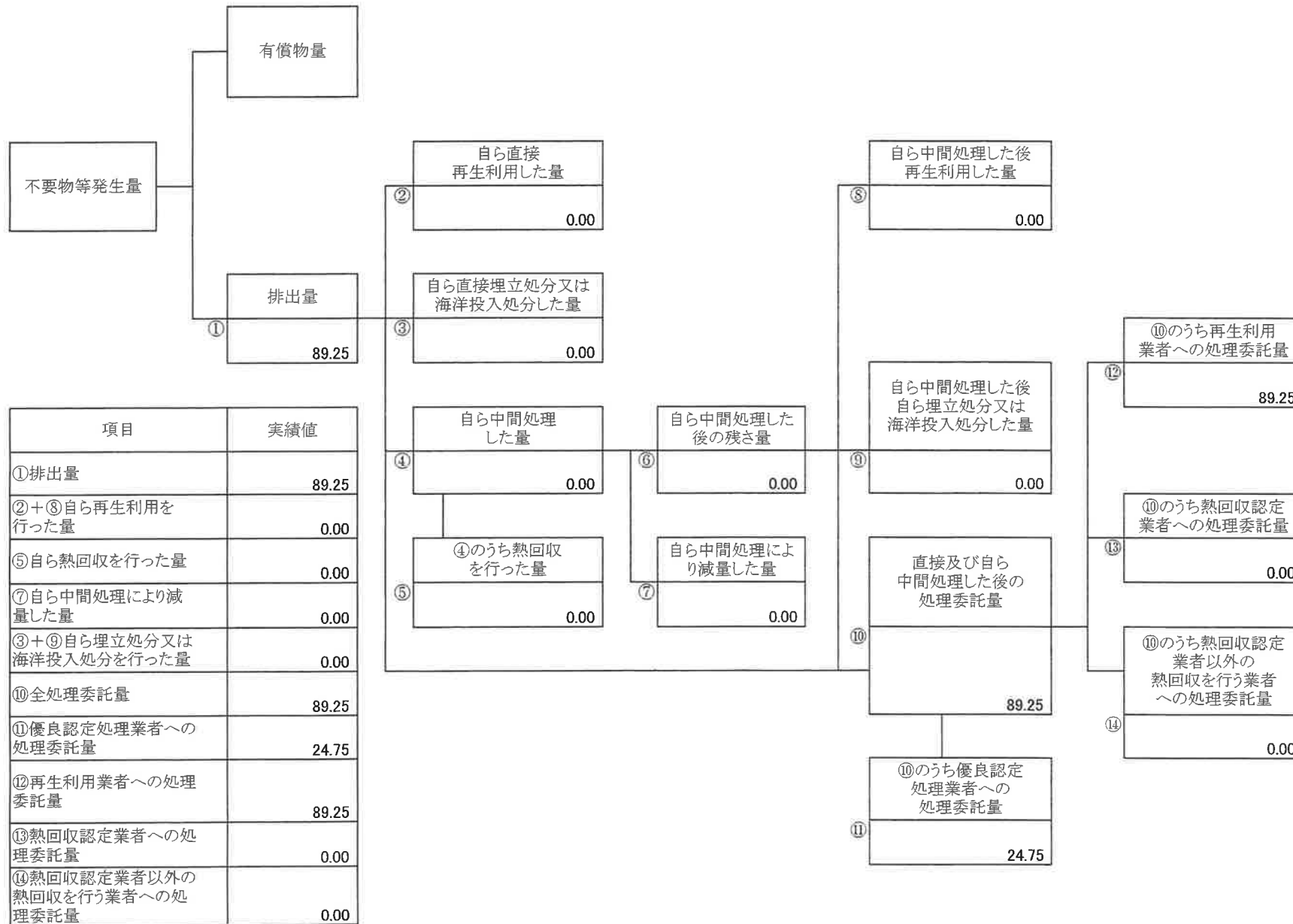
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)

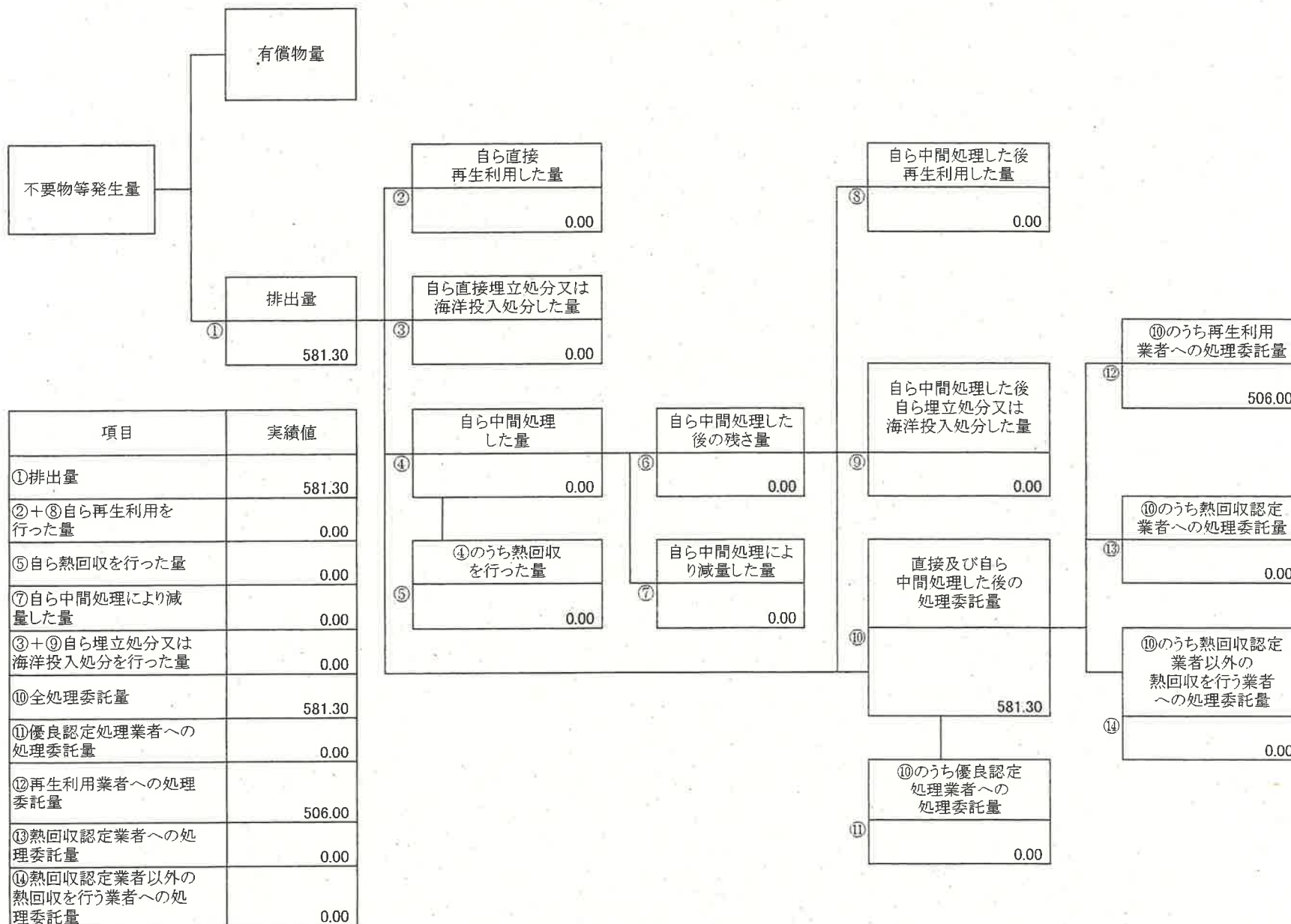
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス陶磁器等くず)

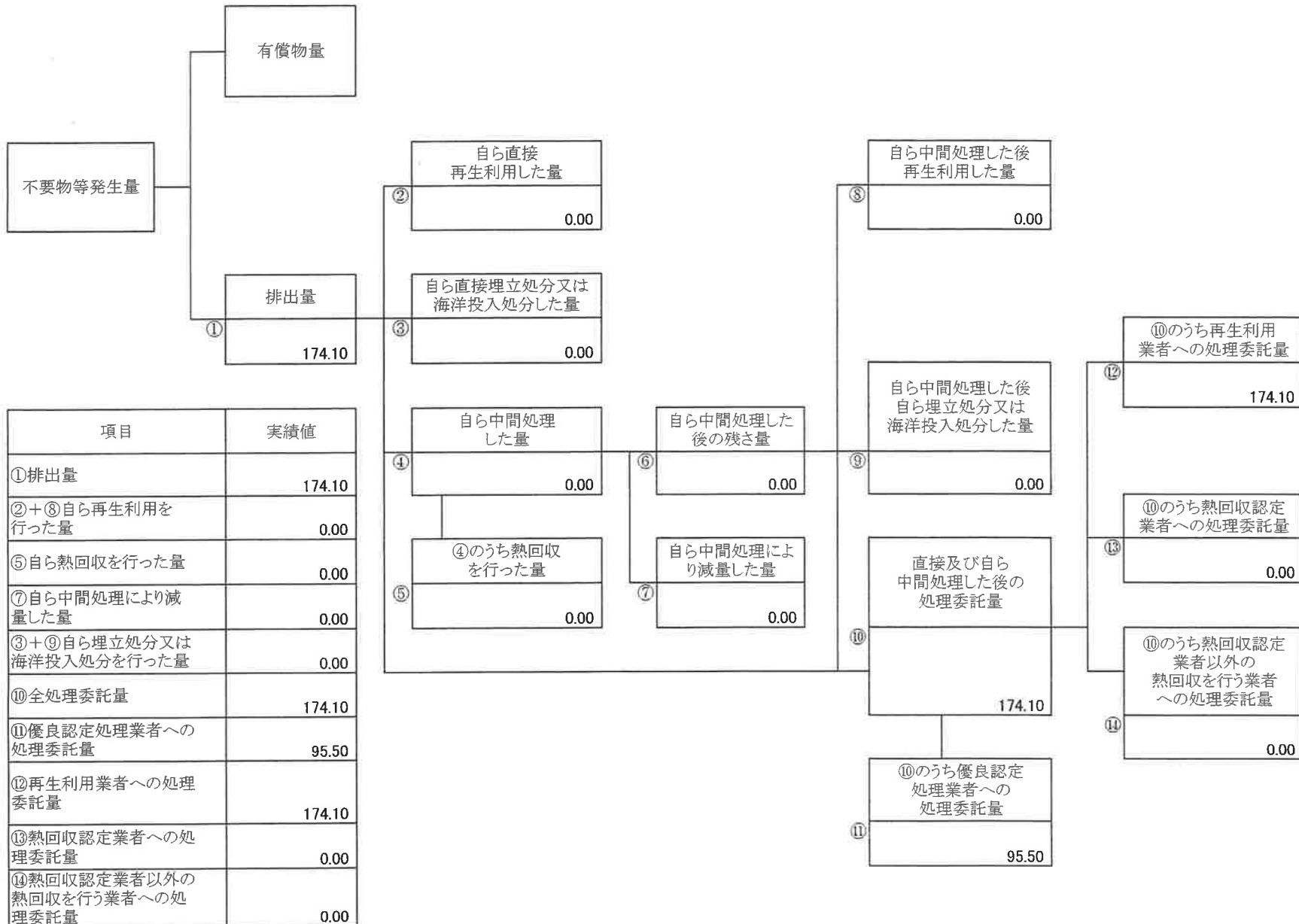
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)

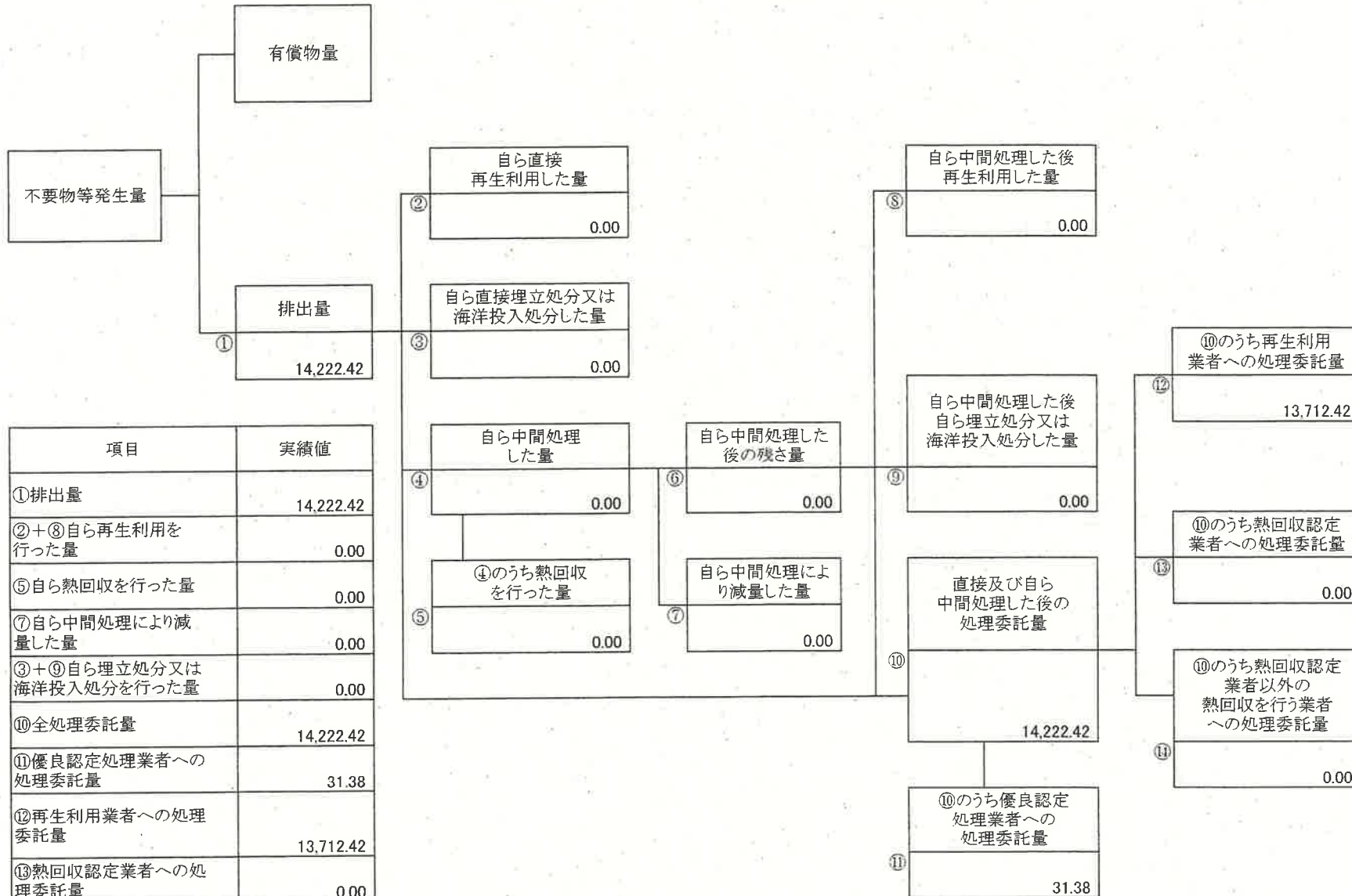
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリート片)

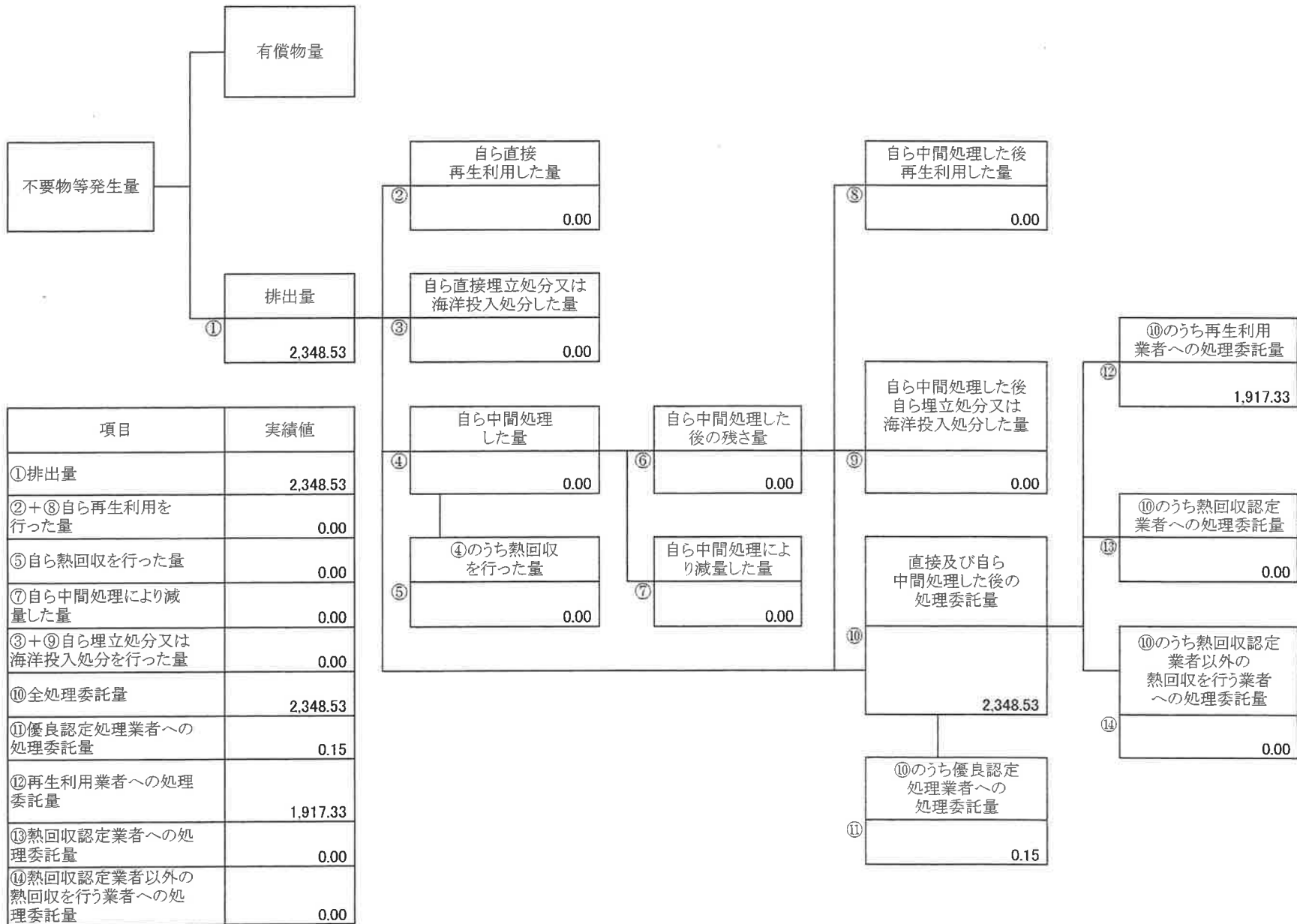
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アス・コン片)

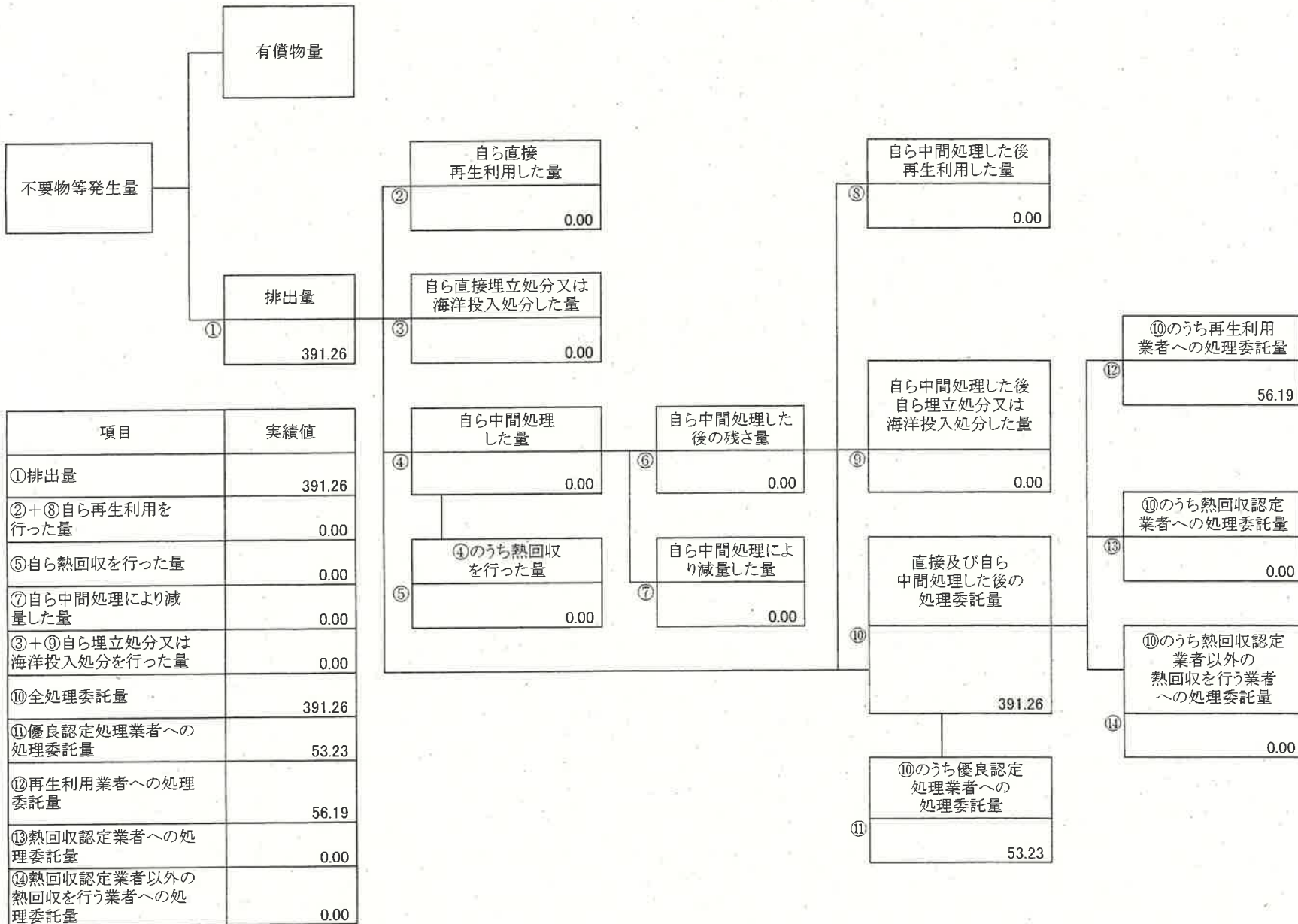
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: その他がれき類)

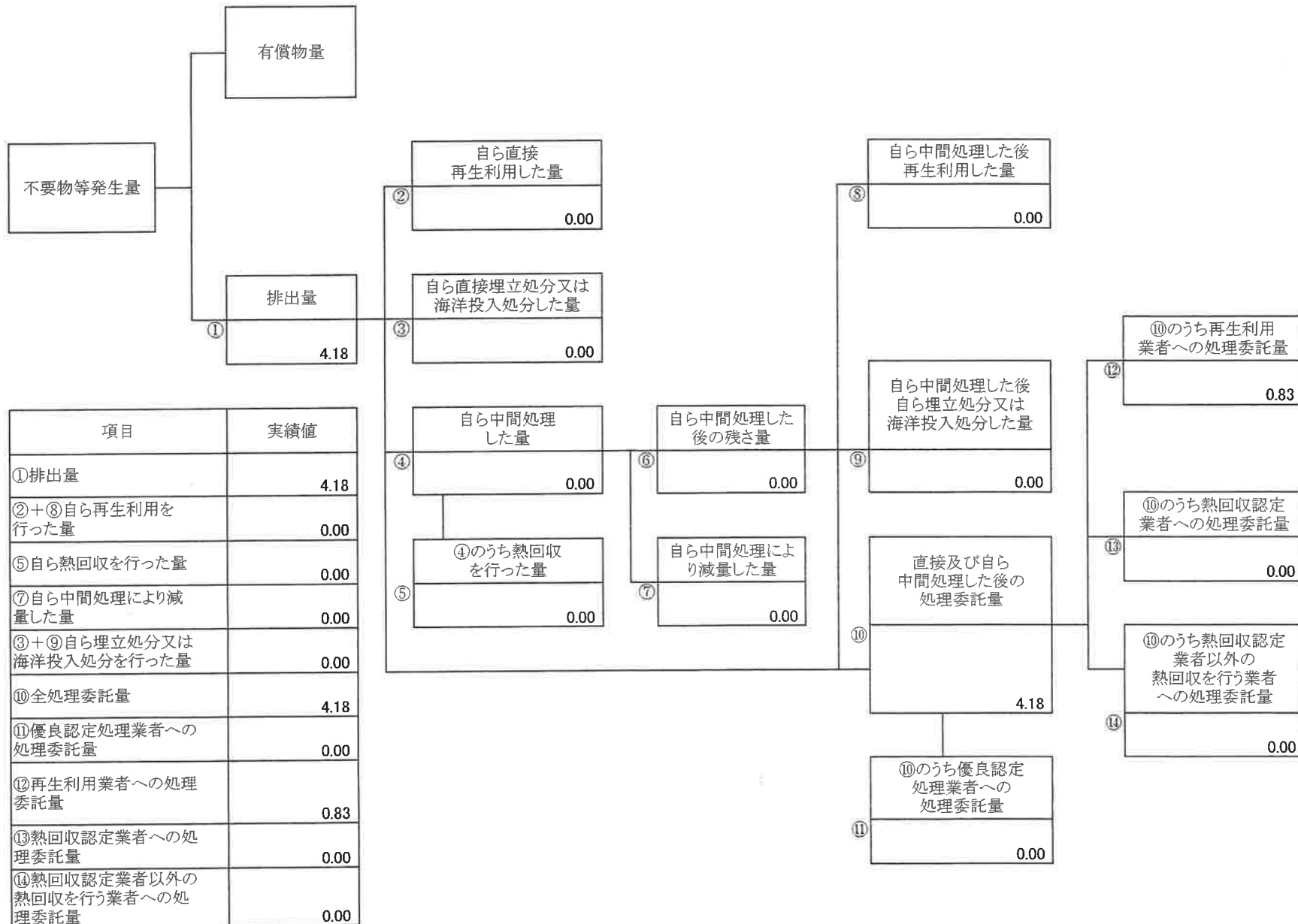
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(安定型))

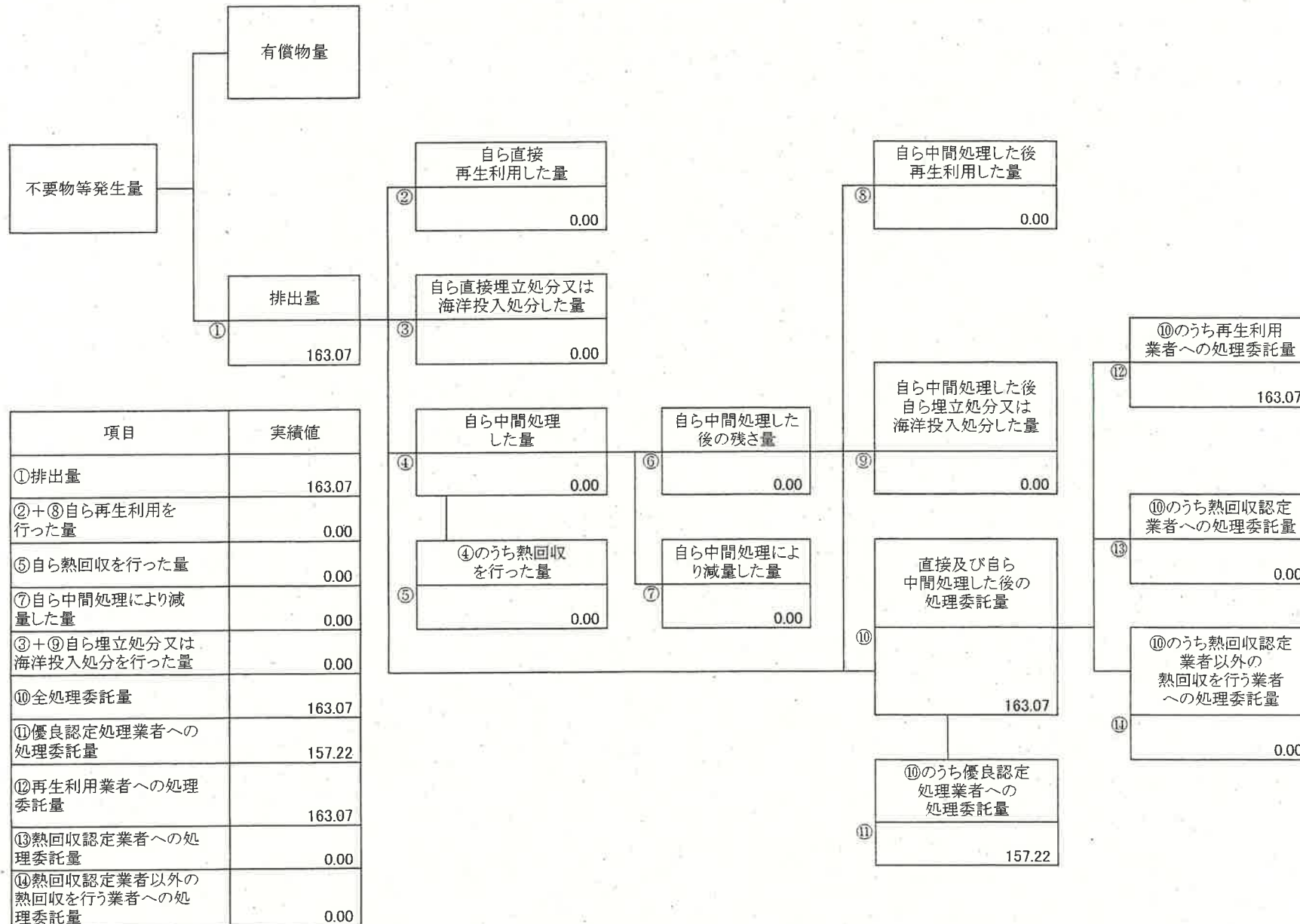
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(管理型))

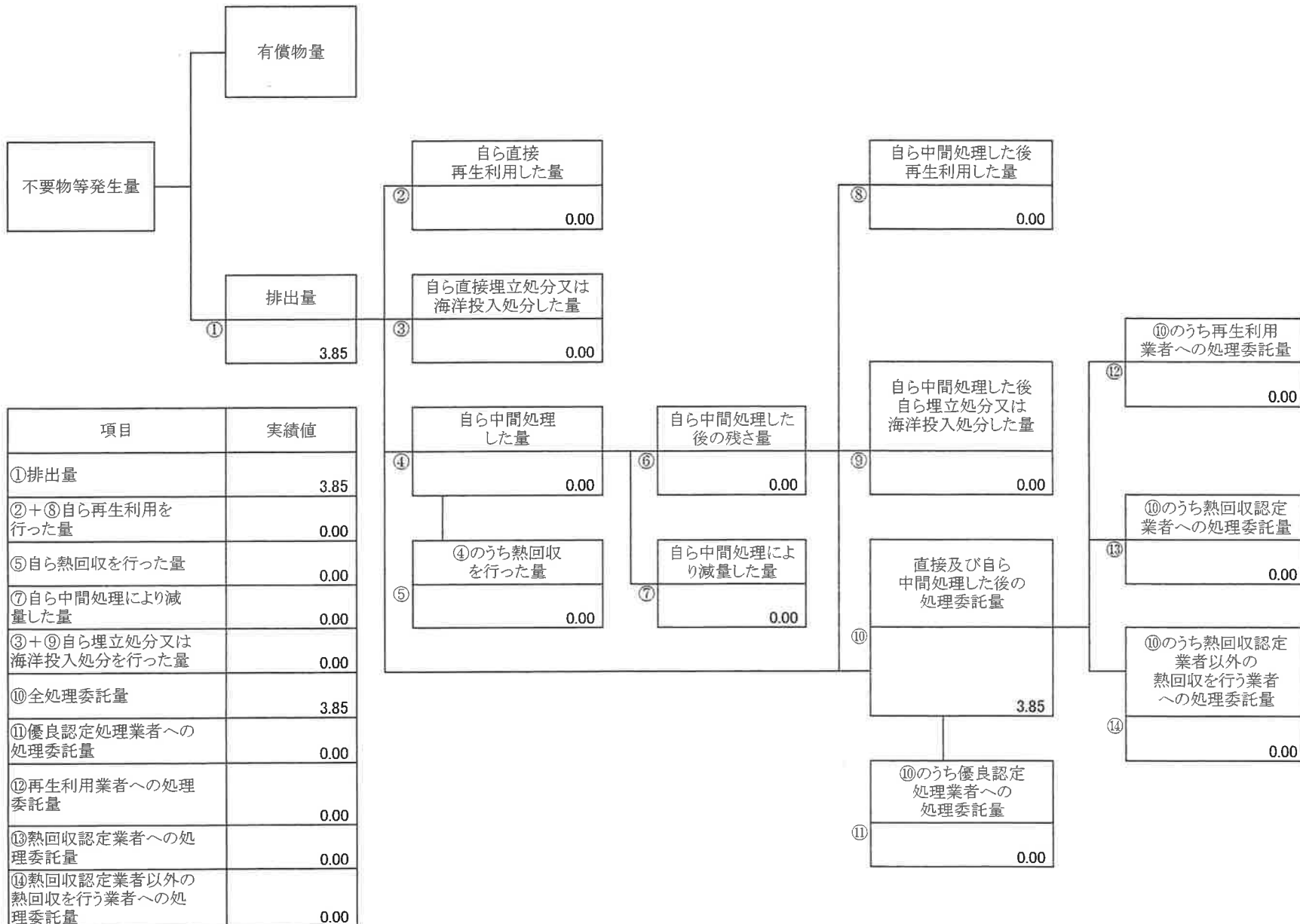
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 石綿含有産業廃棄物)

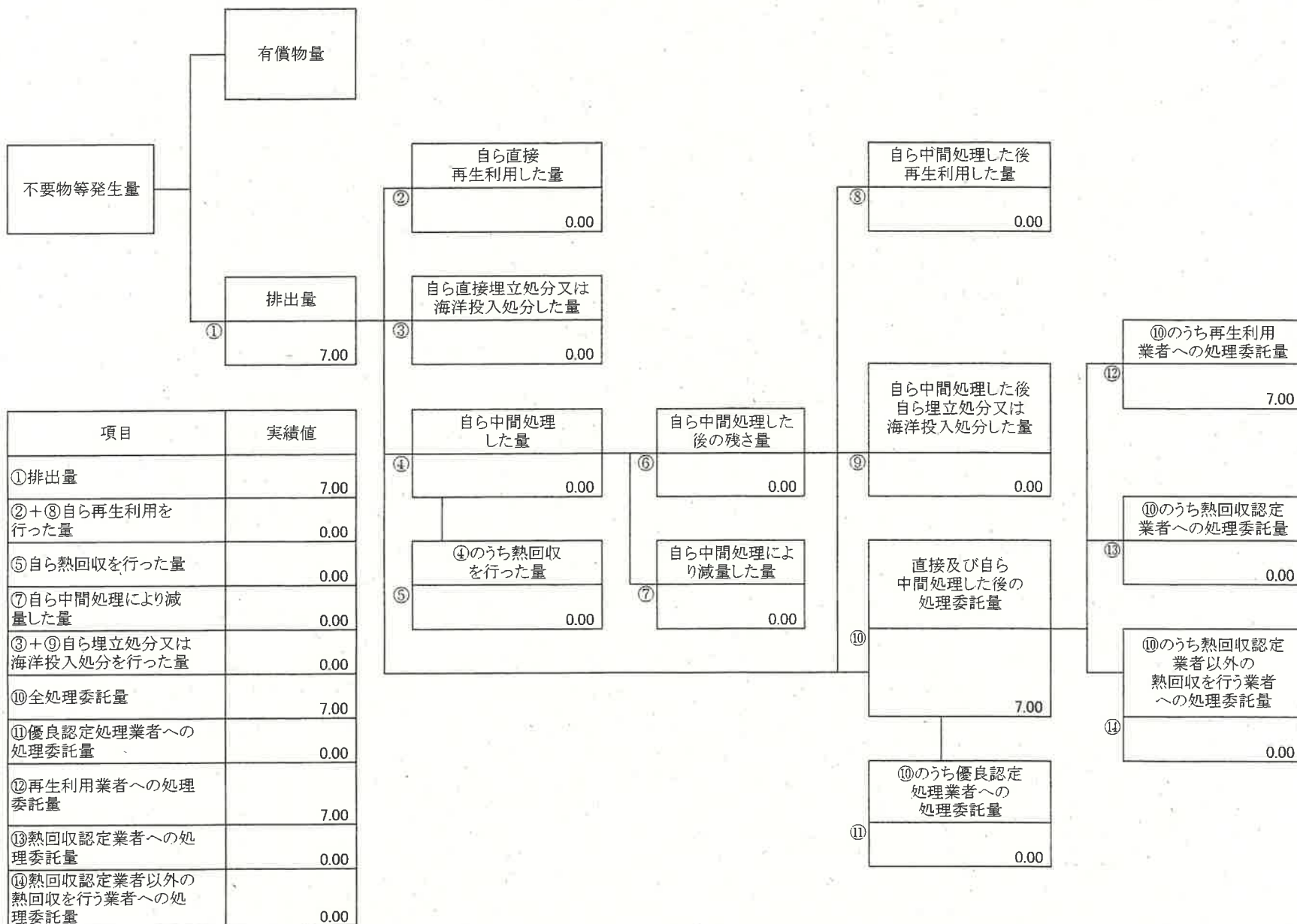
(単位: トン)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品)

(単位: トン)



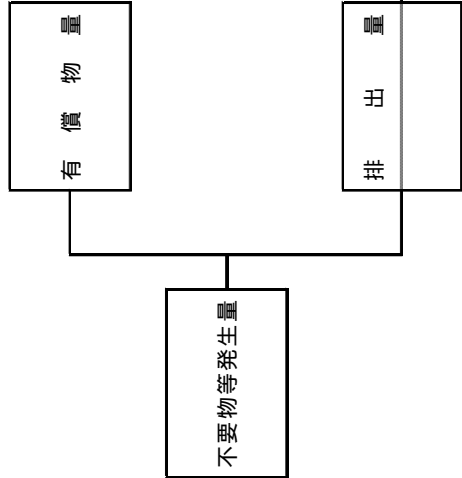
備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

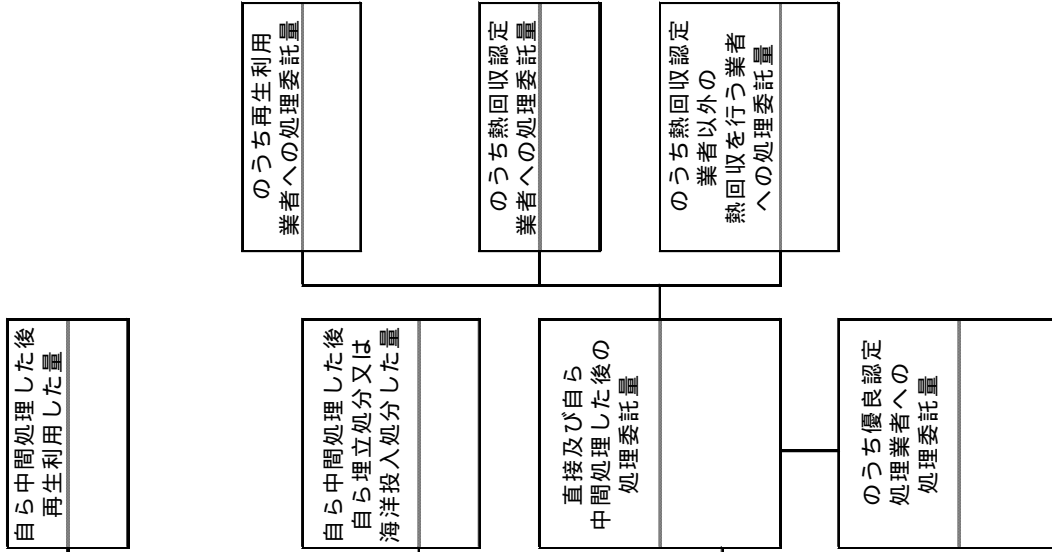
産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和7年6月25日			
長崎県知事 大石 賢吾 殿			
提出者			
住 所 長崎県北松浦郡佐々町本田原免168番地2			
氏 名 佐々町下水道事業			
佐々町長 濱野 互			
電話番号 0956-62-2101 (代表)			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	佐々浄化管理センター		
事業場の所在地	長崎県北松浦郡佐々町小浦免41番地3		
事業の種類	下水道施設維持管理業 (日本標準産業分類番号 3631)		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,800 t	全処理委託量	1,800 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	1,800 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
事務処理欄			

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：)



項目	実績値
排出量	
+ 自ら再生利用を行った量	
自ら熱回収を行った量	
自ら中間処理により減量した量	
+ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
全処理委託量	
優良認定処理業者への処理委託量	
再生利用業者への処理委託量	
熱回収認定業者への処理委託量	
熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

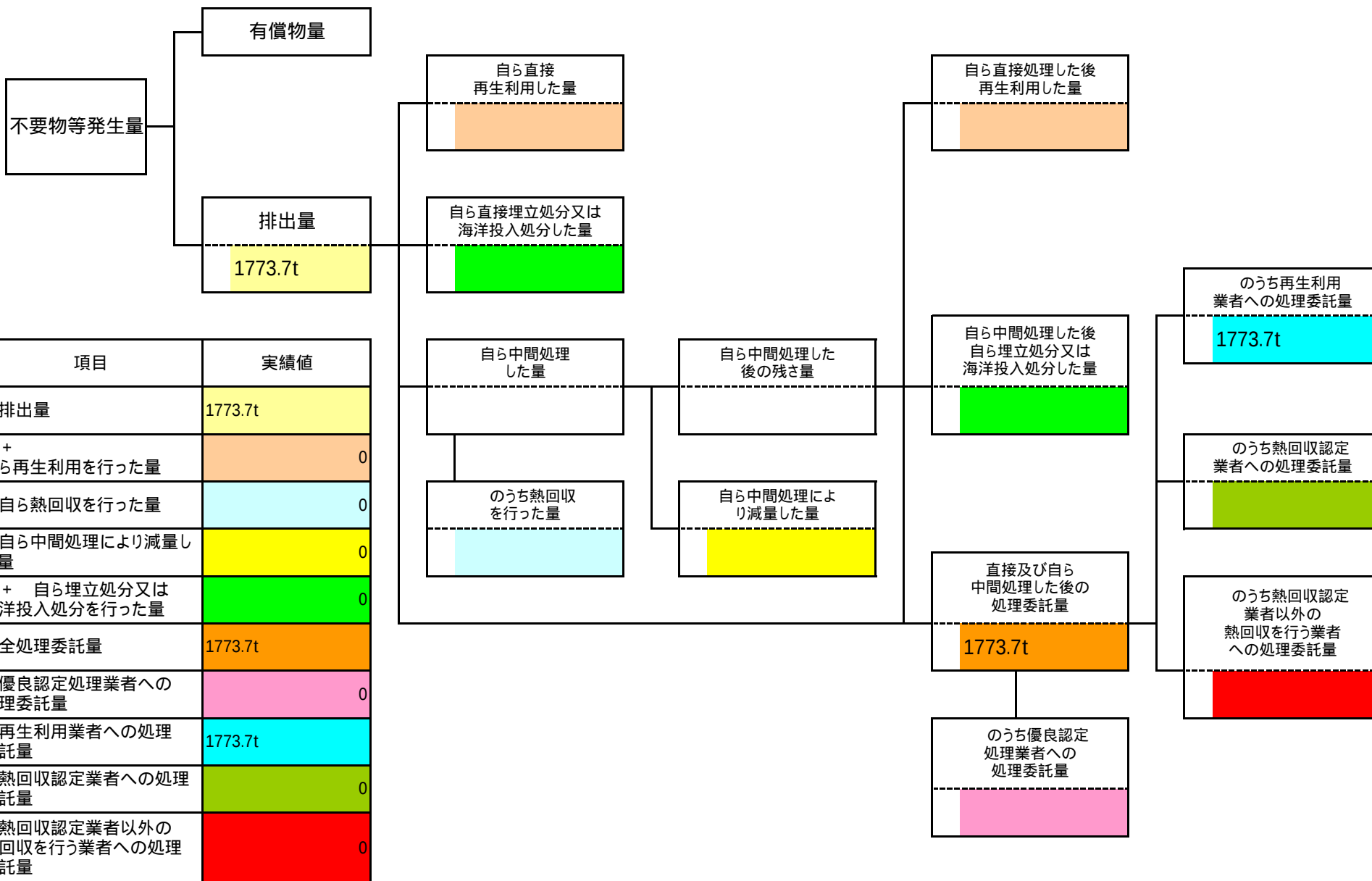


備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、～の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) 欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) 欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) 欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) 欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) 欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) 欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) 欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) 欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) 欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) 欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) 欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) 欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 欄は記入しないこと。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:下水道汚泥(脱水ケーキ))



様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 6 月 23 日

長崎県知事 大石賢吾 殿

提出者
住 所
長崎県佐世保市白木町3番18号

氏 名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)
株式会社 上滝 佐世保支店
常務取締役支店長 山崎 洋樹

電話番号
0956-23-3311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

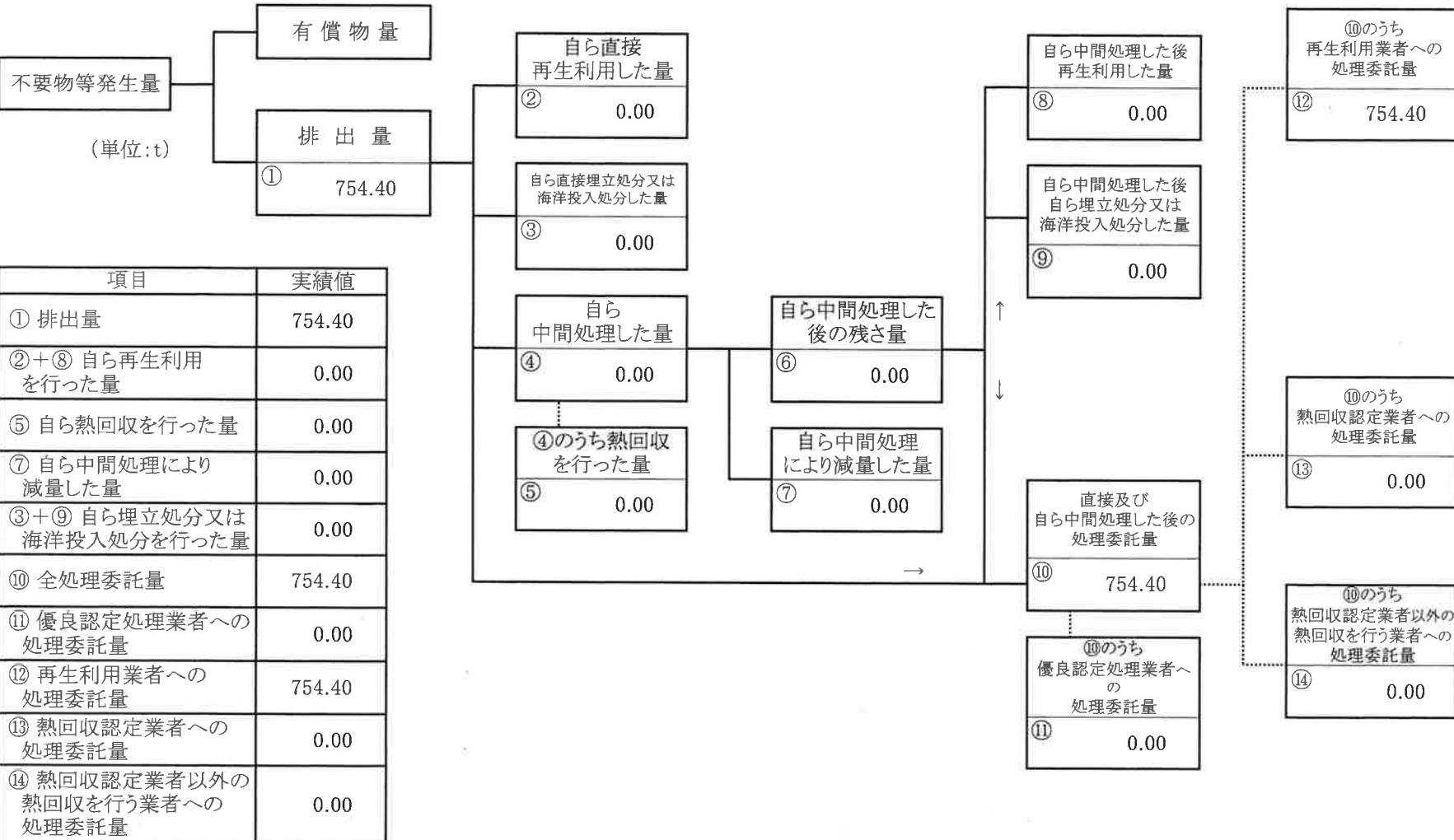
事業場の名称	株式会社 上滝 佐世保支店		
事業場の所在地	長崎県佐世保市白木町3番18号		
事業の種類	06:総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日まで		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	2,600.00 t	全処理委託量	2,600.00 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	2,600.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)



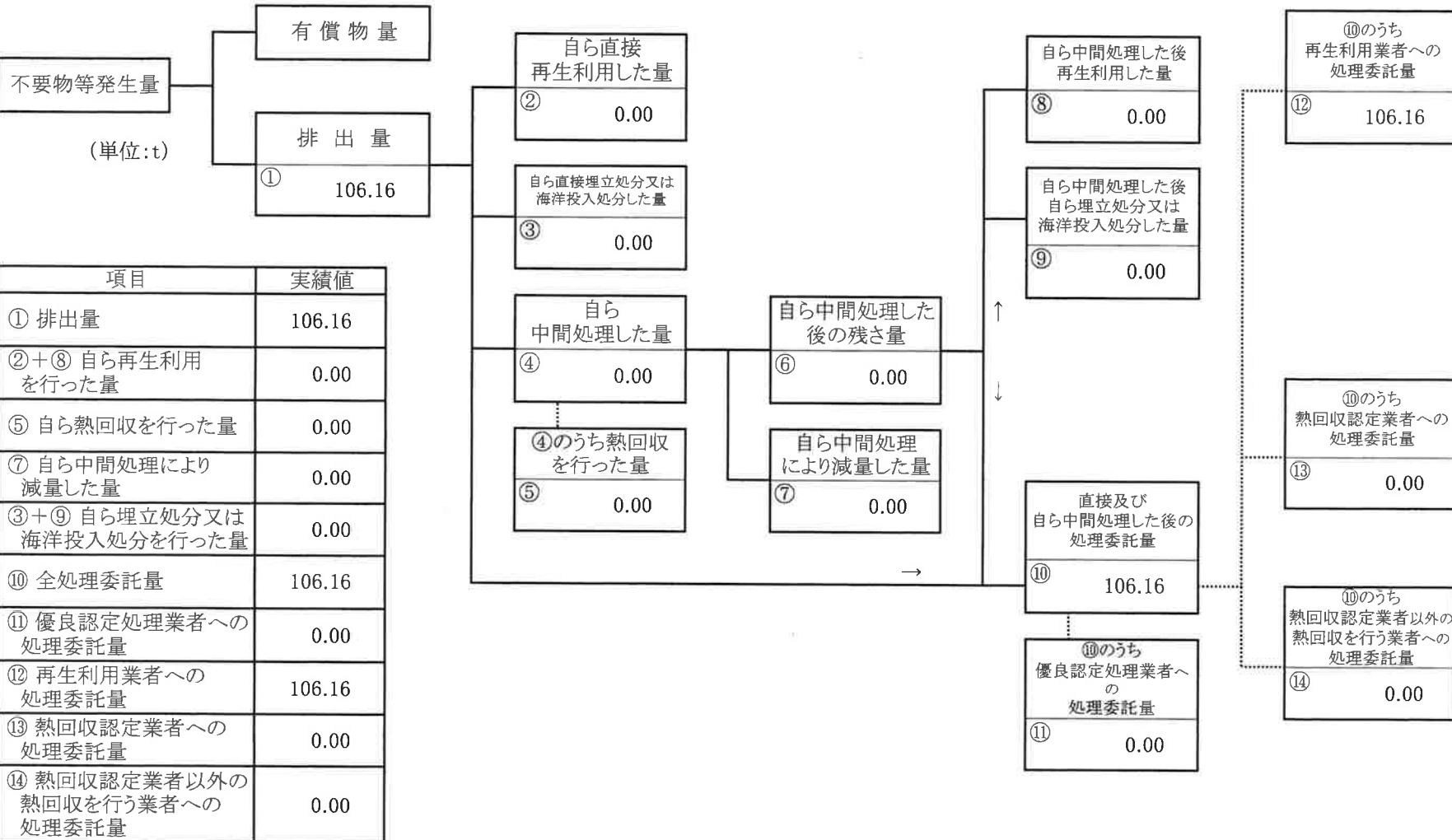
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： コンクリートがら)



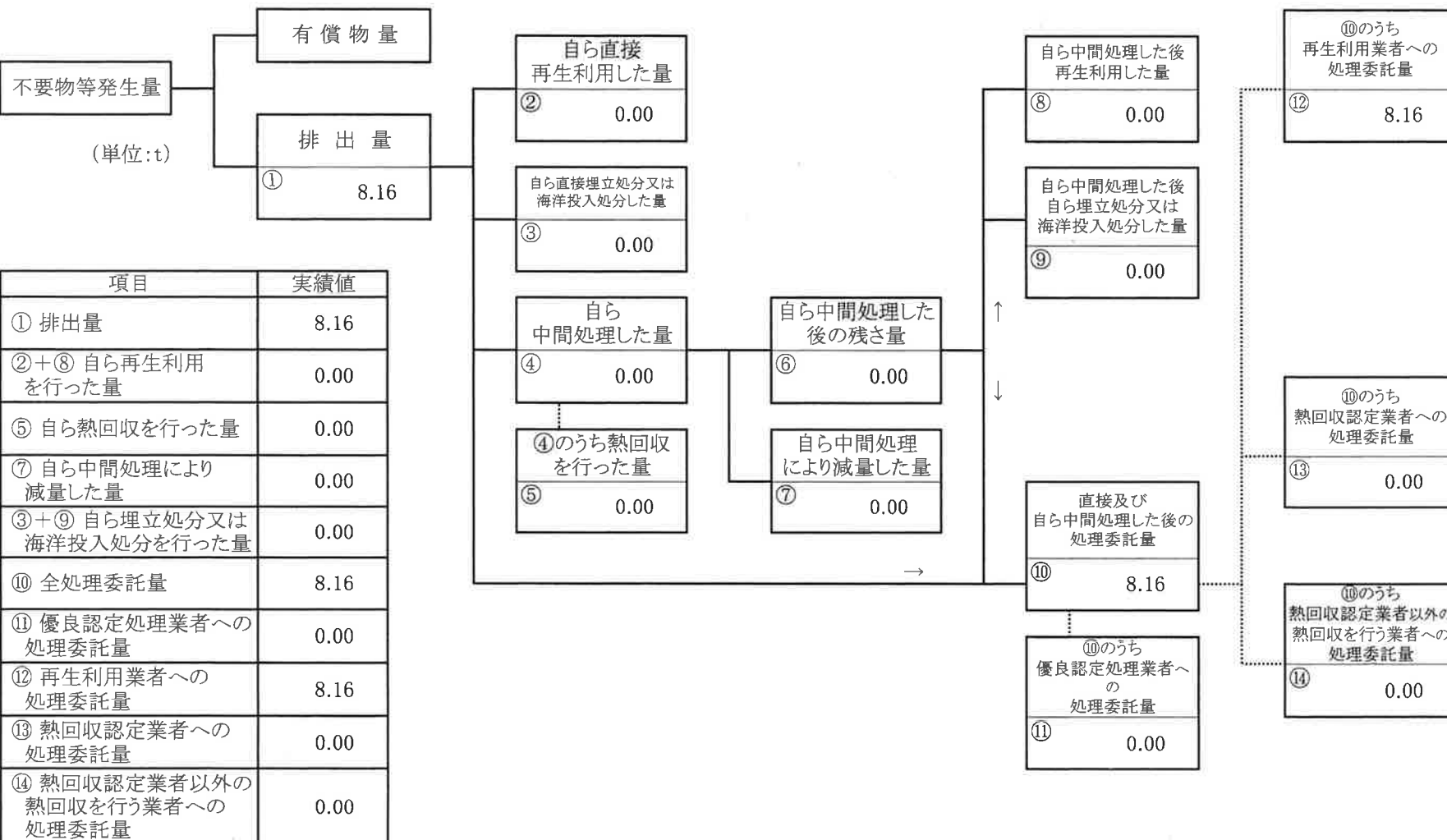
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスコンがら)



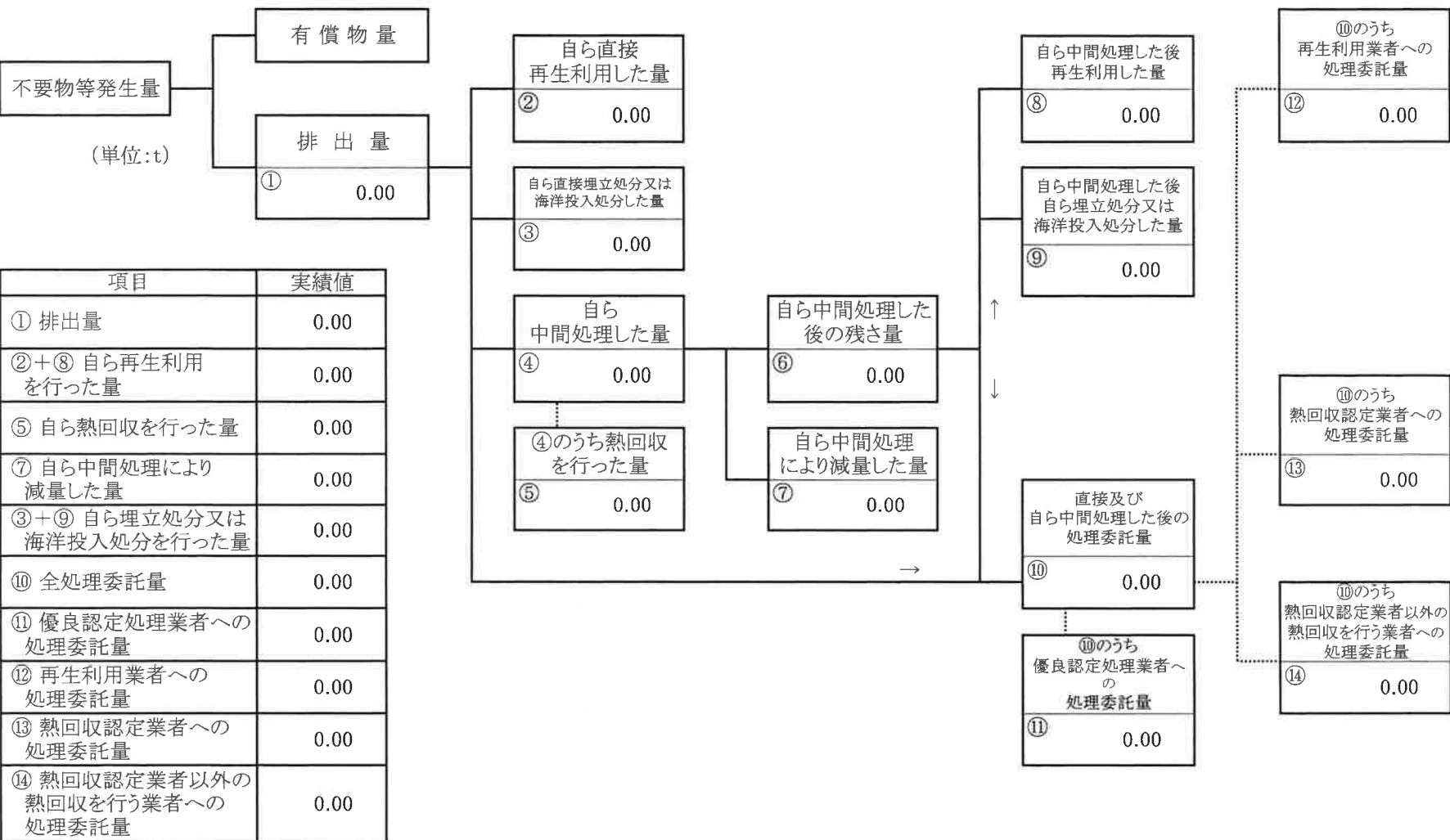
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： その他がれき類)



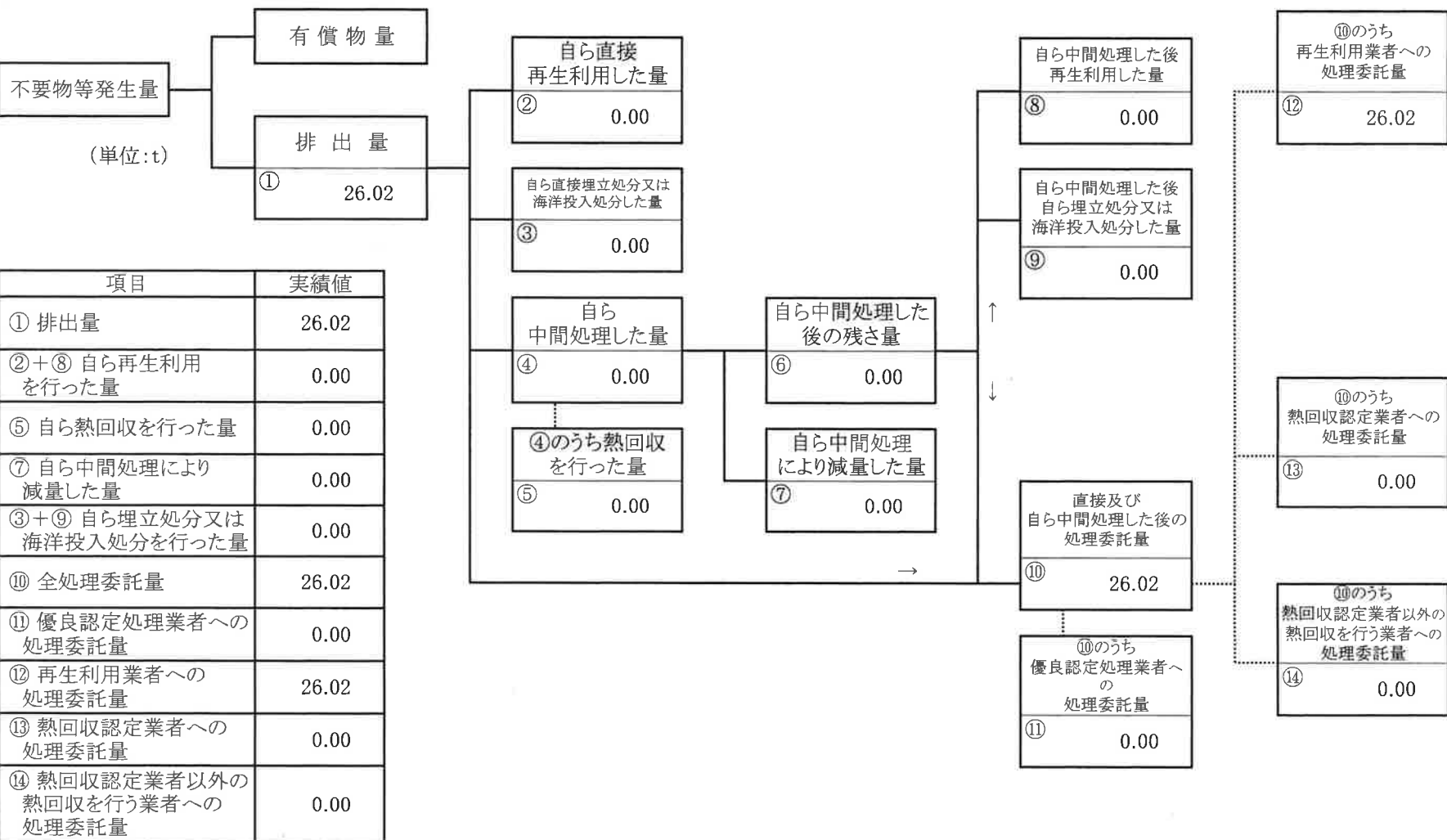
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラスくず及び陶磁器くず)



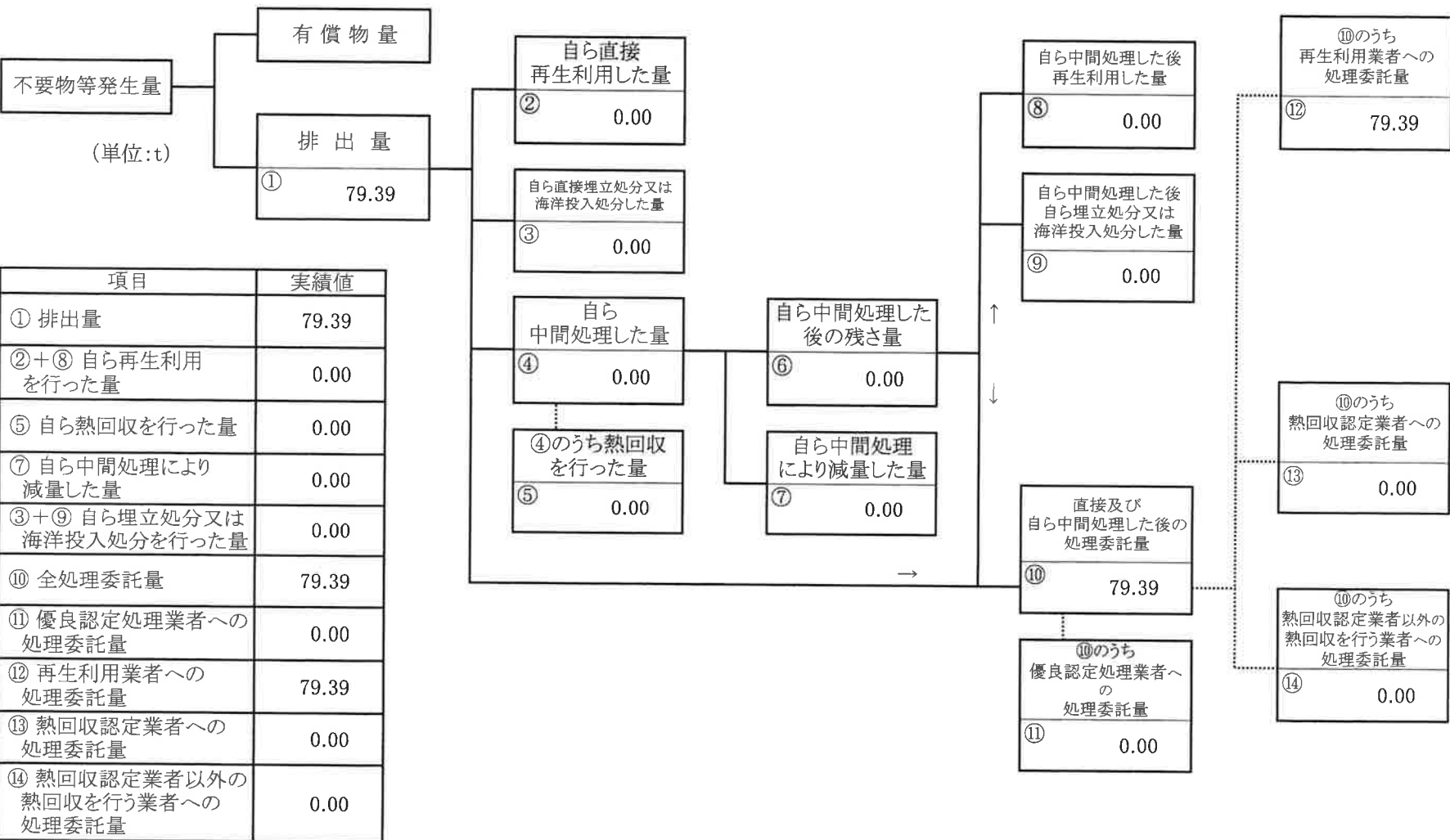
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)



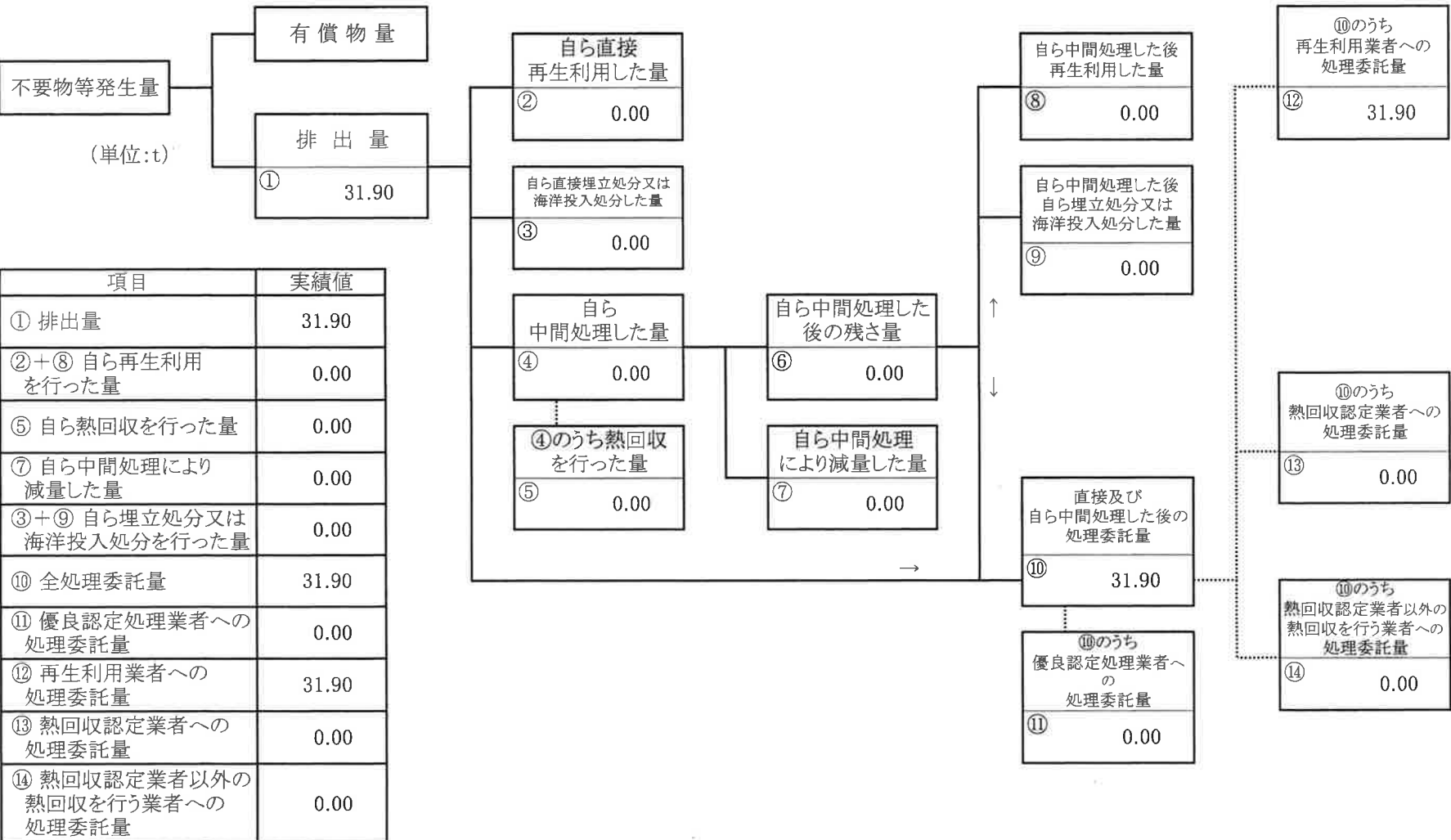
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず)



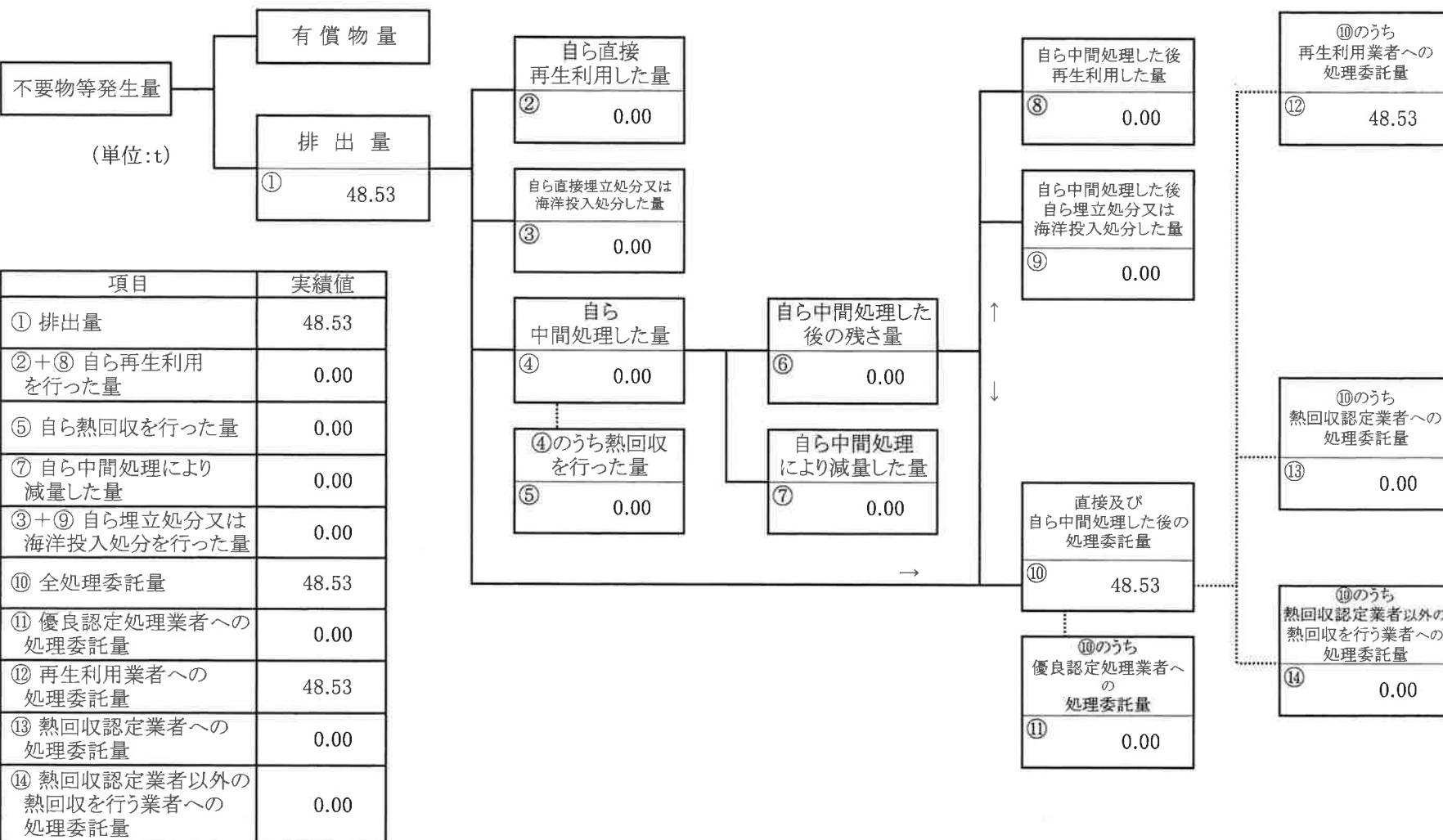
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 建設汚泥)



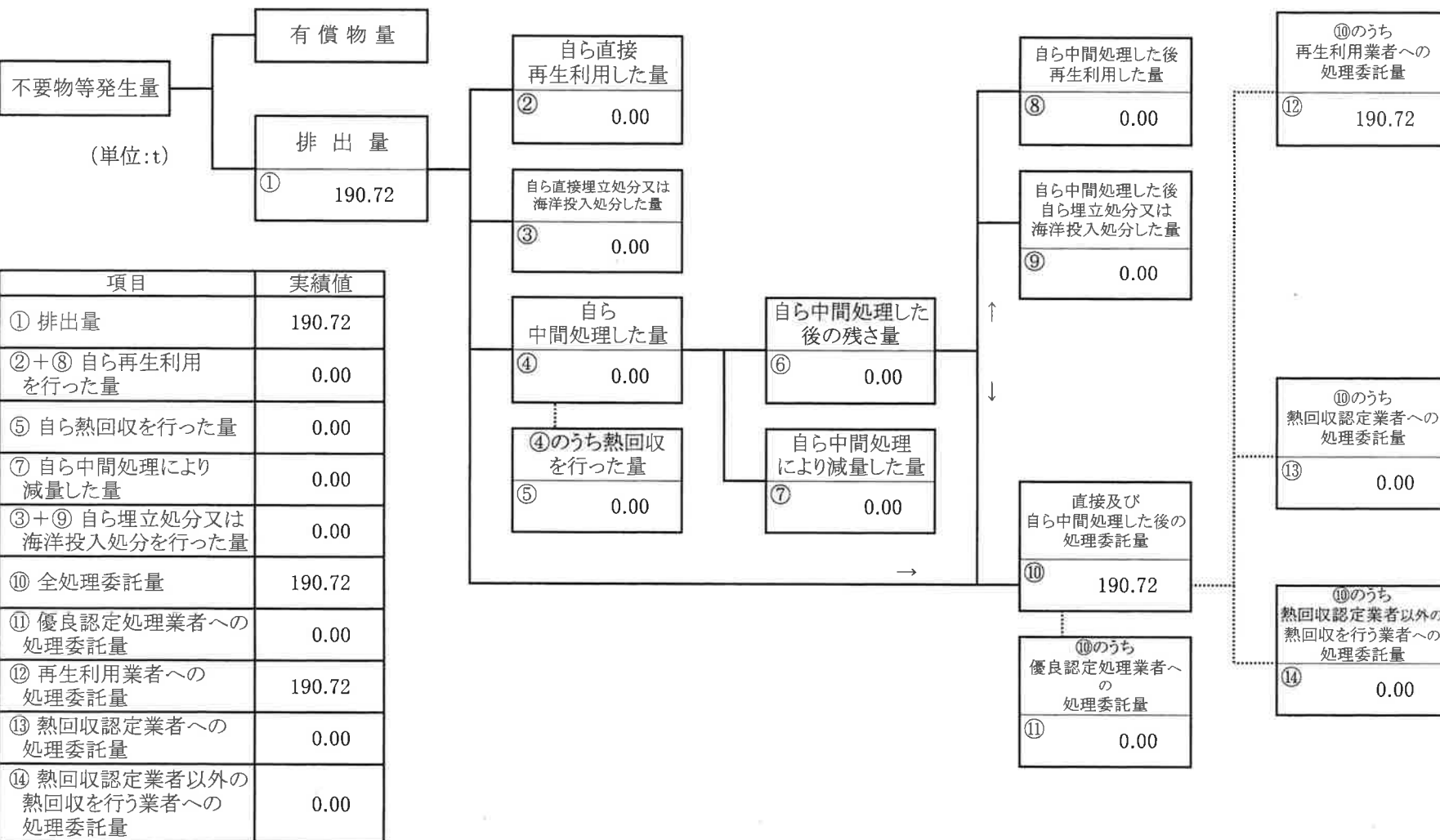
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 紙くず)



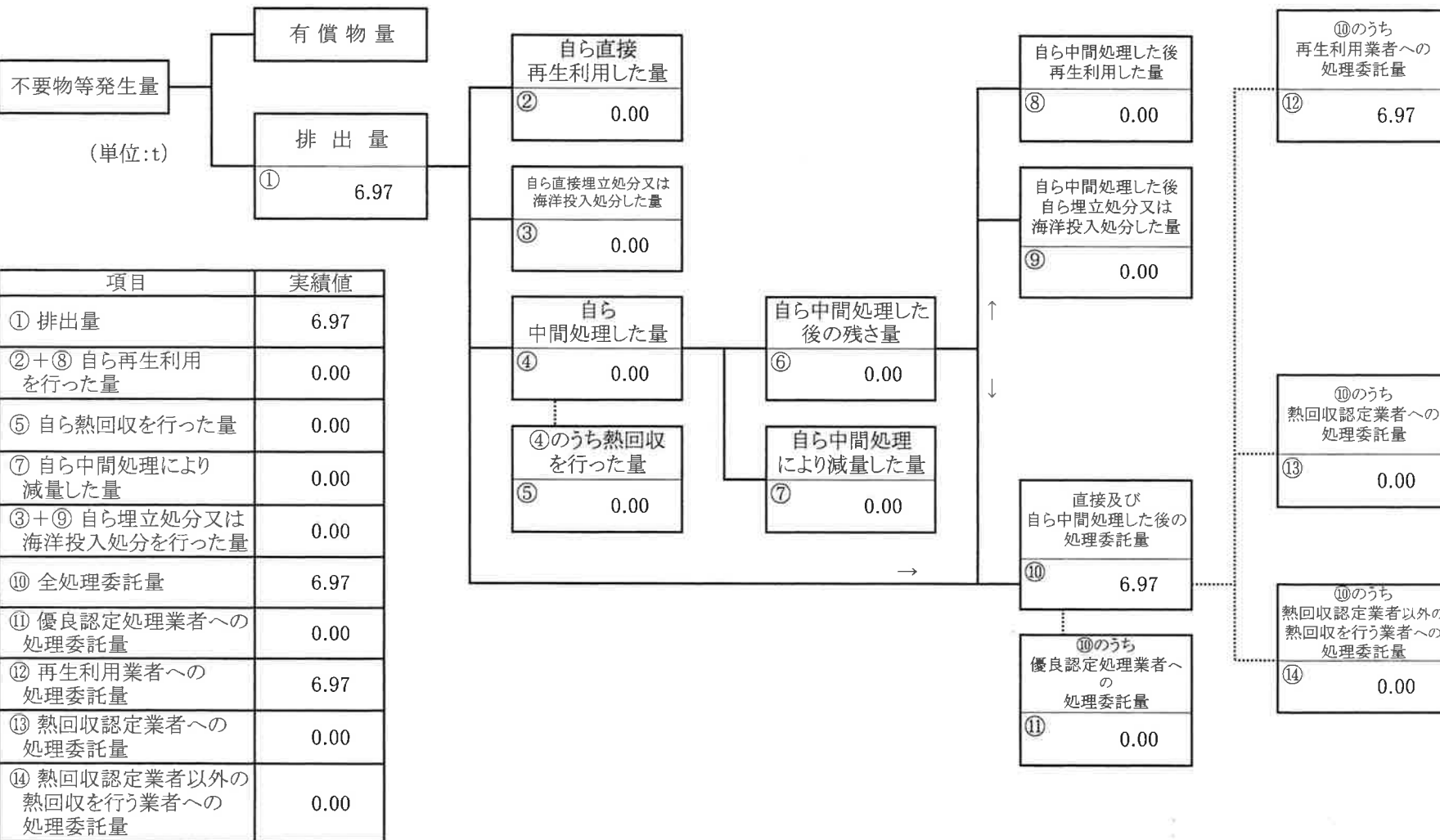
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)

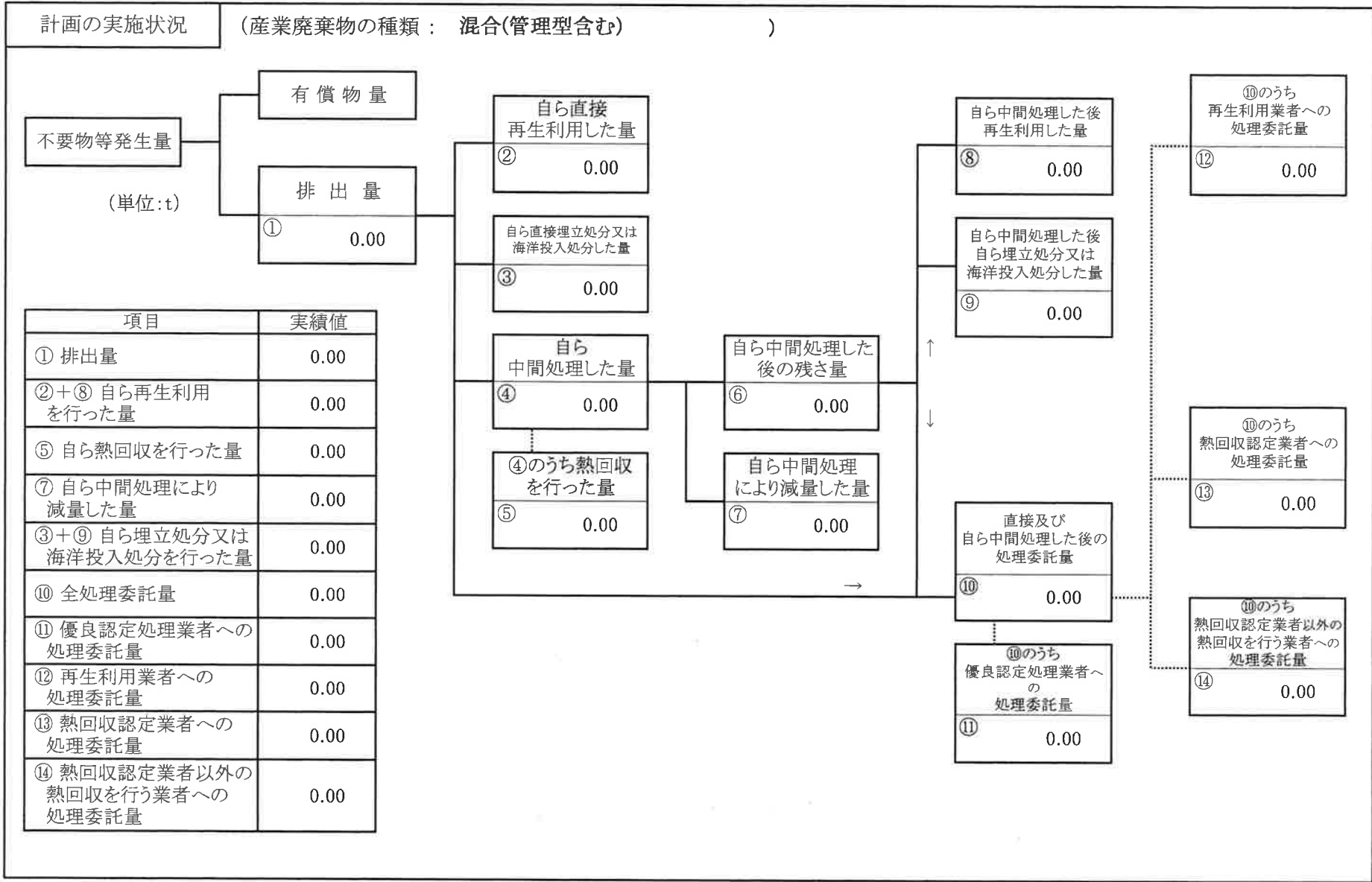


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃石膏ボード)



(第2面)



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7年 5月 29日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

提出者

住 所 長崎県雲仙市国見町土黒丙434番地

氏 名 柴崎建設株式会社

代表取締役 柴崎 優

電話番号 0957-78-2685

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	柴崎建設株式会社		
事業場の所在地	長崎県雲仙市国見町土黒丙434番地		
事業の種類	総合建設業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙のとおり	全処理委託量	別紙のとおり
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	別紙のとおり	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

自ら直接再生利用した量

②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

自ら中間処理した量

④

④のうち熱回収を行った量

⑤

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

自ら中間処理により減量した量

⑦

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

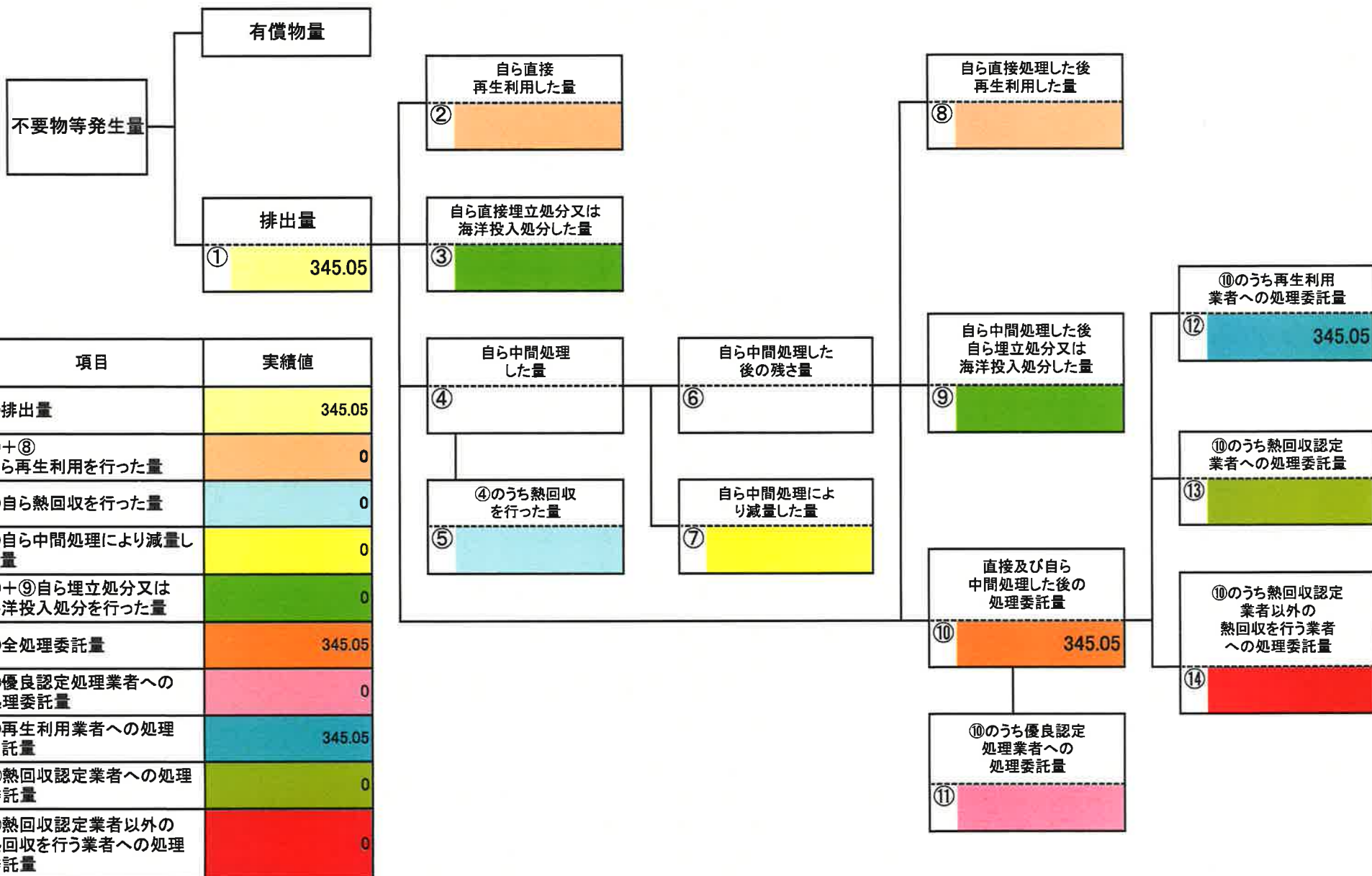
⑭

項目	実績値
①排出量	
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

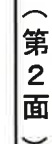
(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)

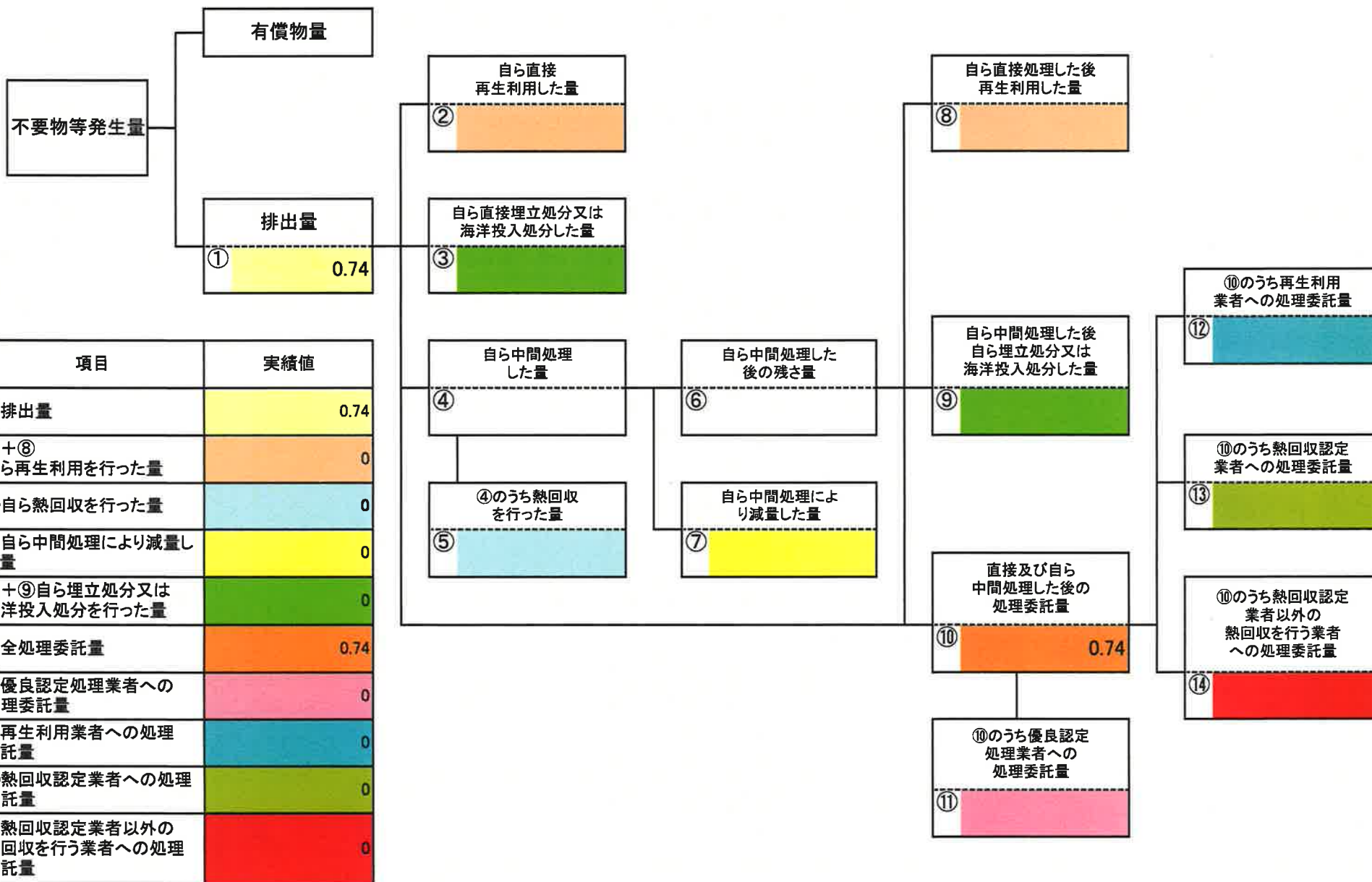


(産業廃棄物の種類: アスファルトがら)



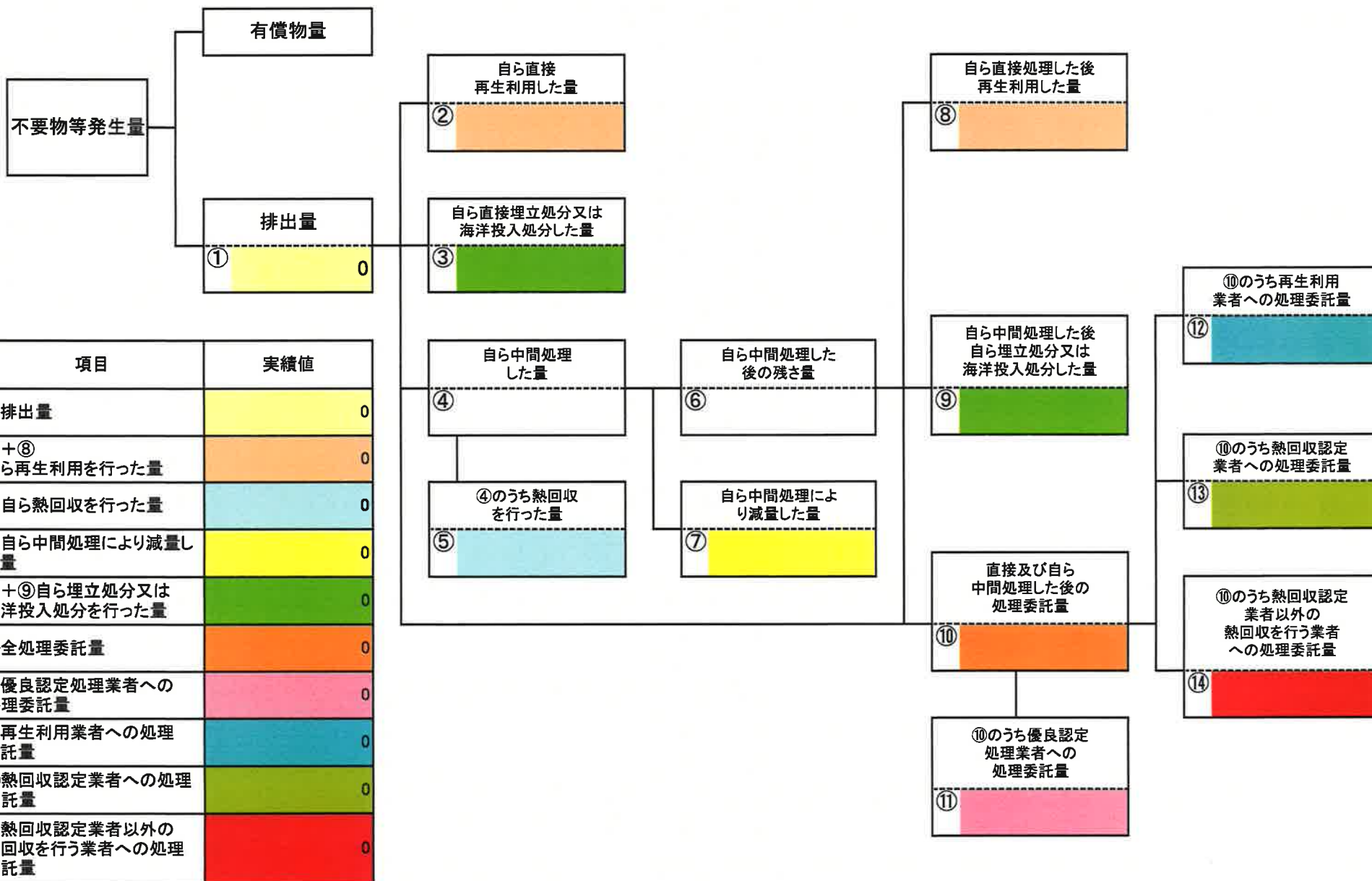
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: その他がれき類)



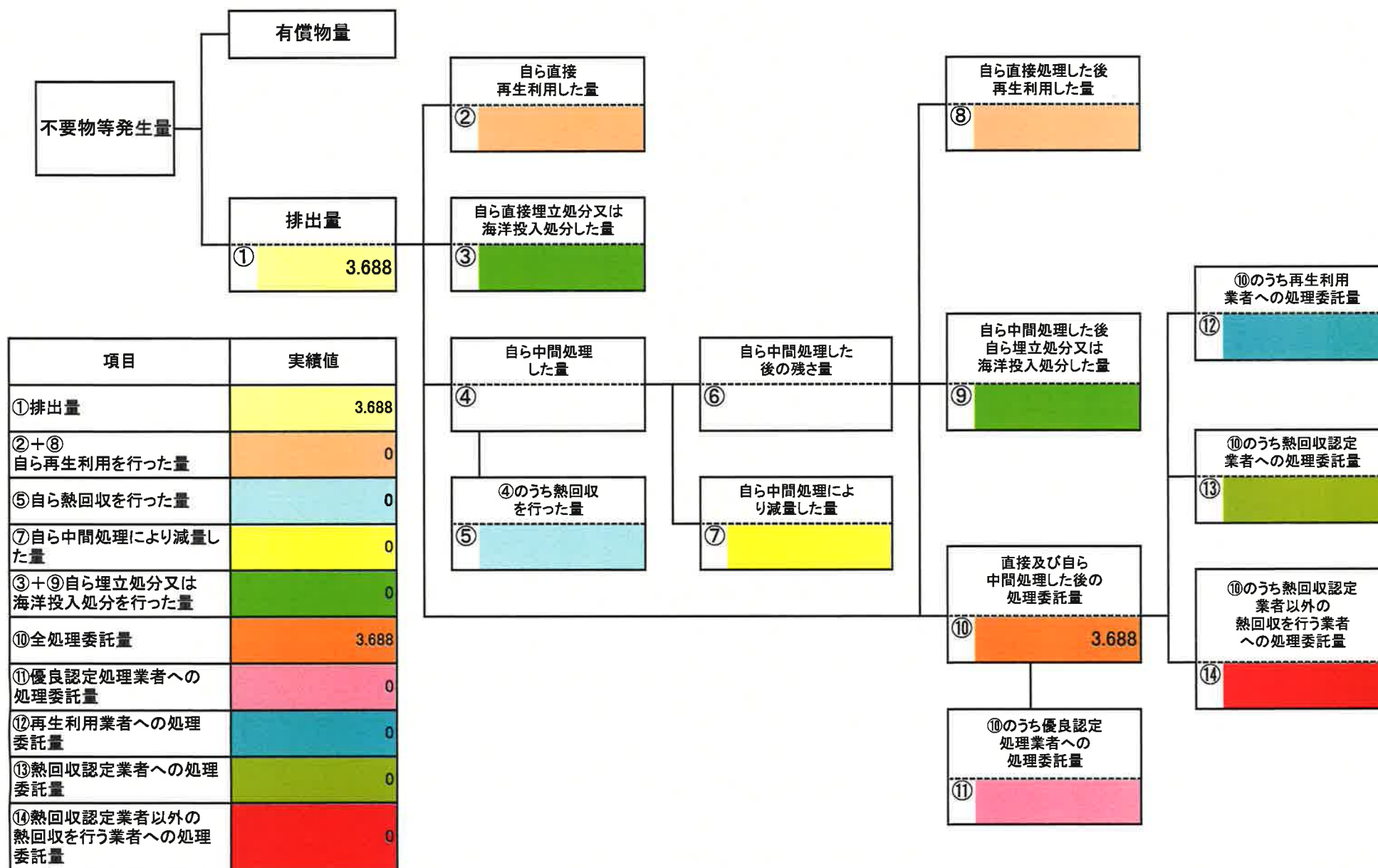
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず)



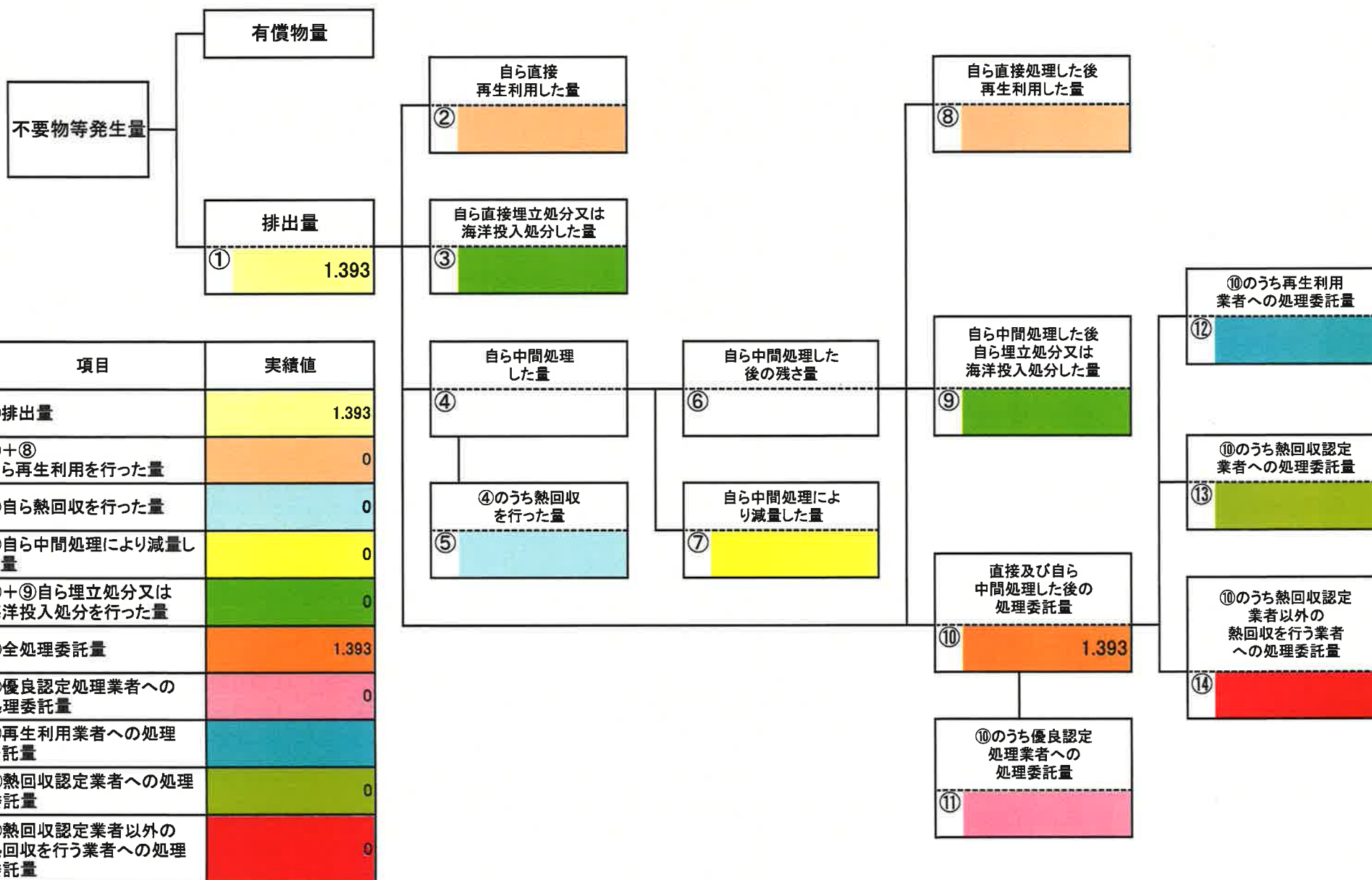
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



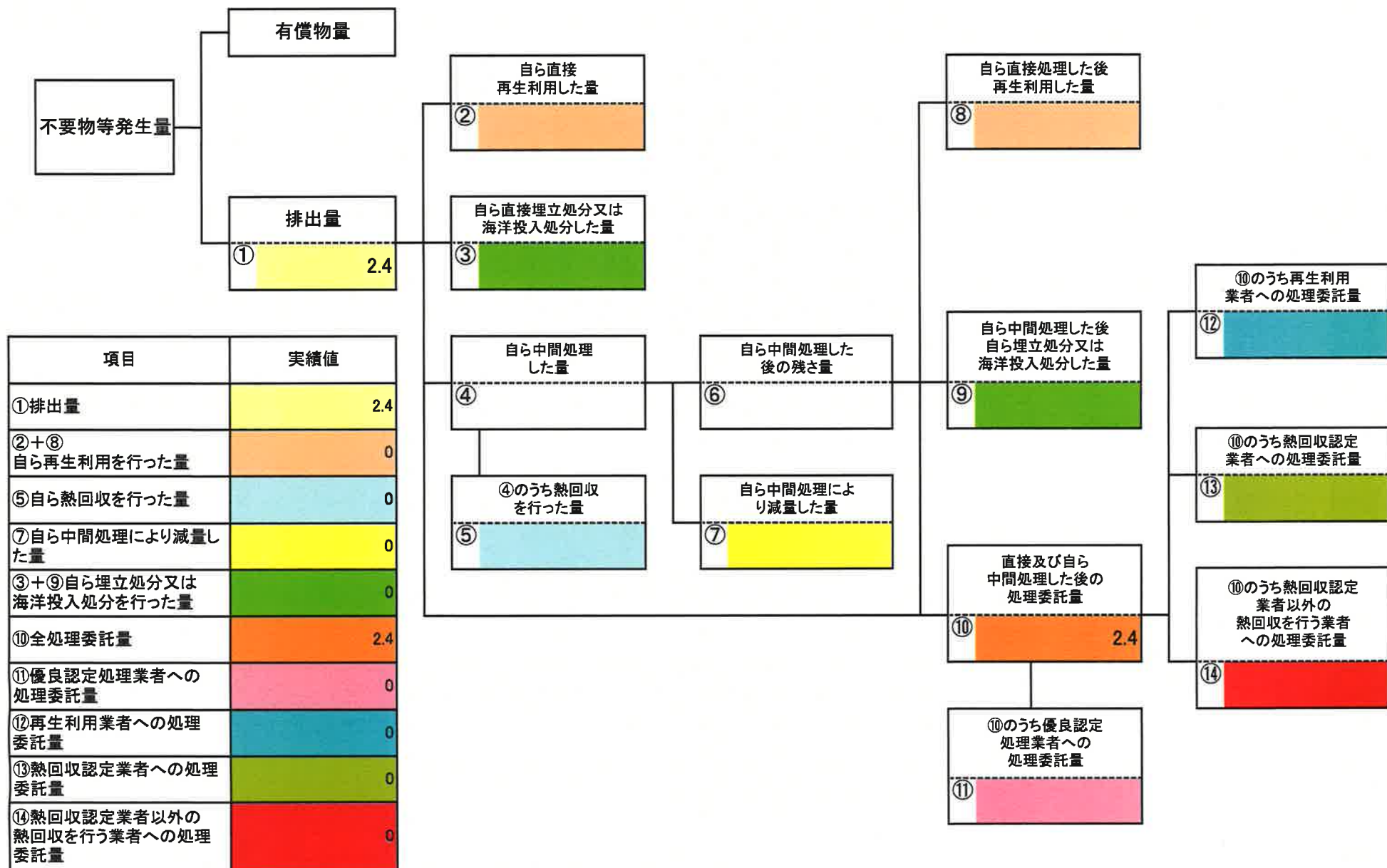
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 金属くず)



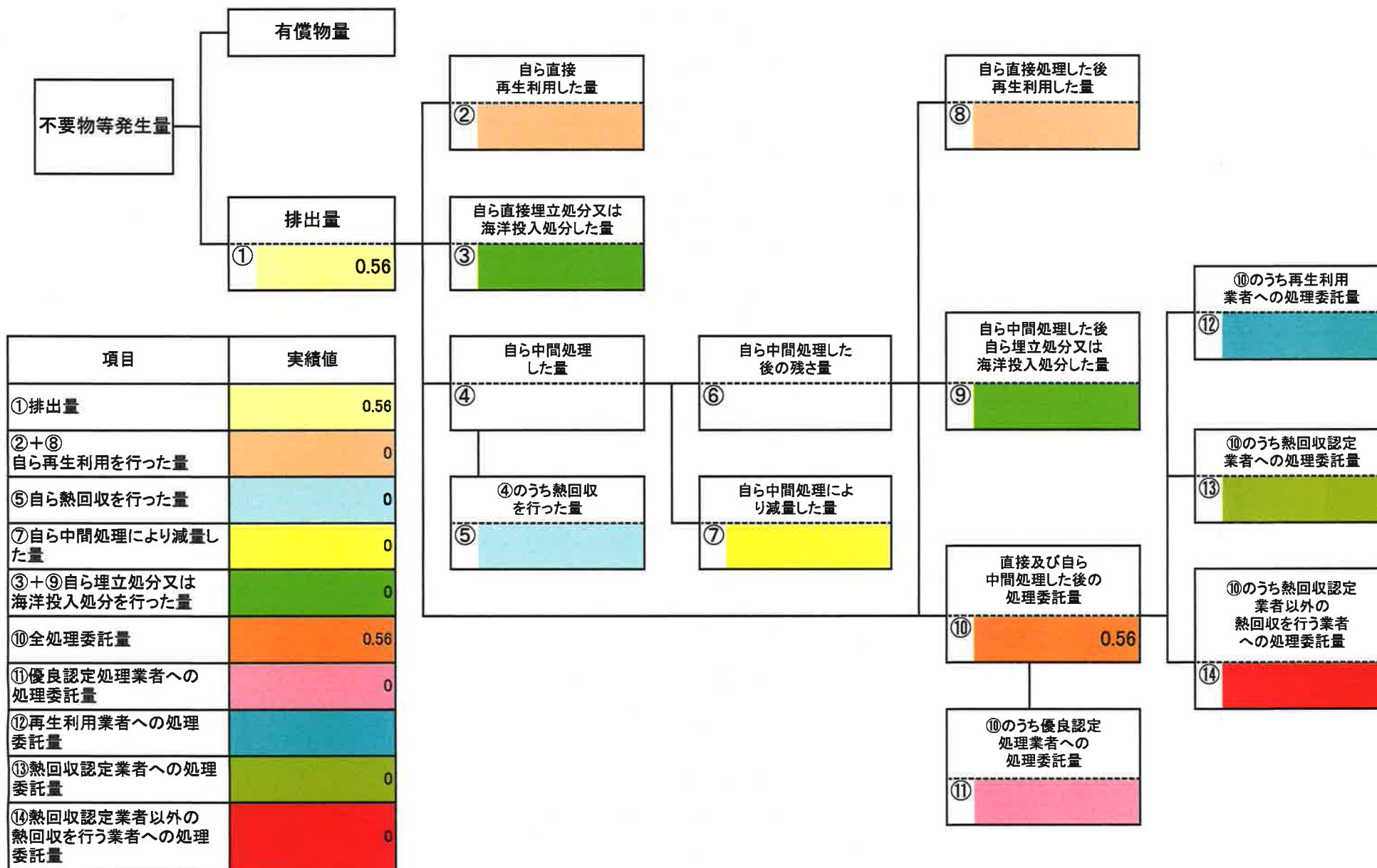
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合(管理型))



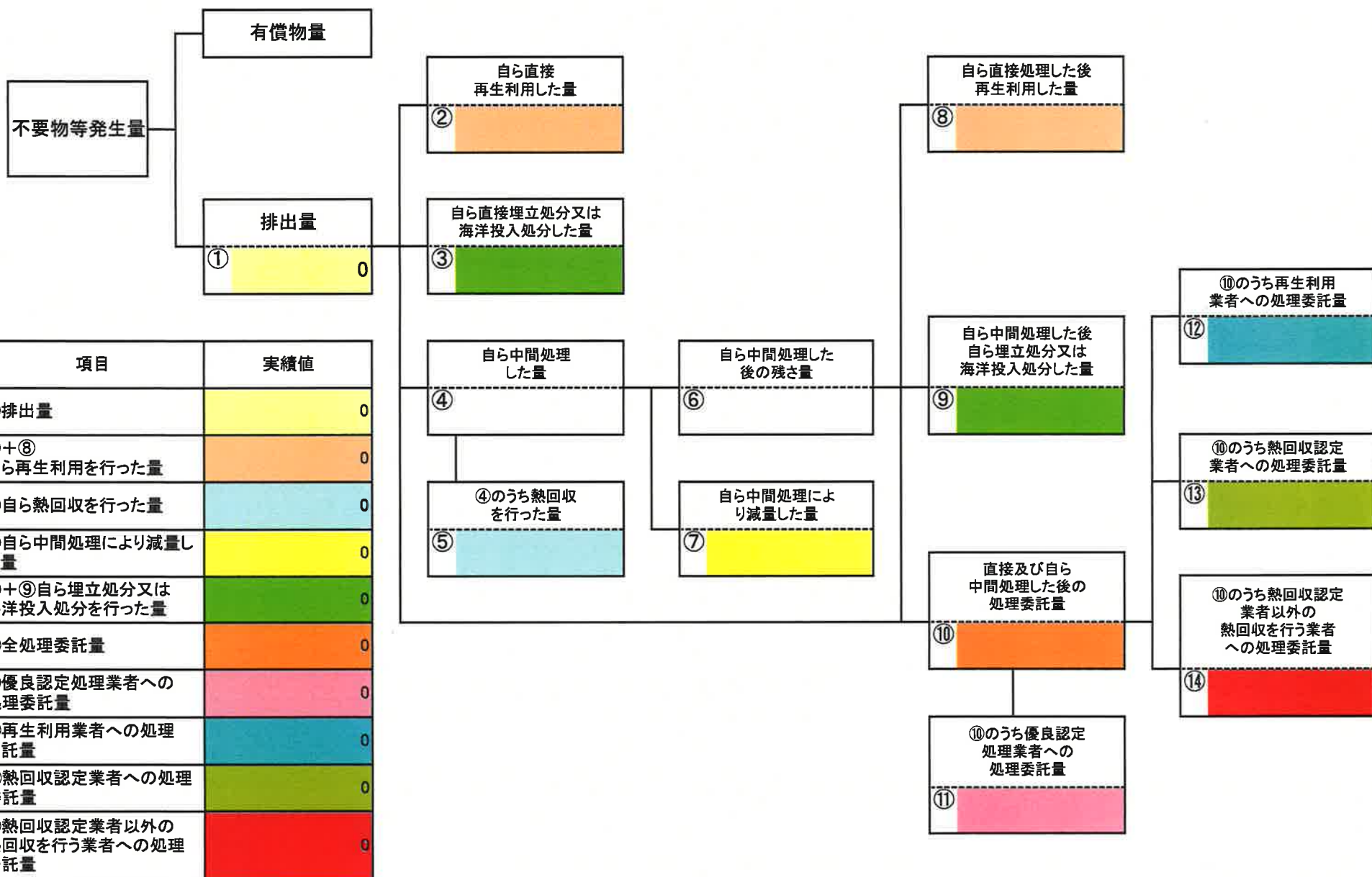
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 石綿)



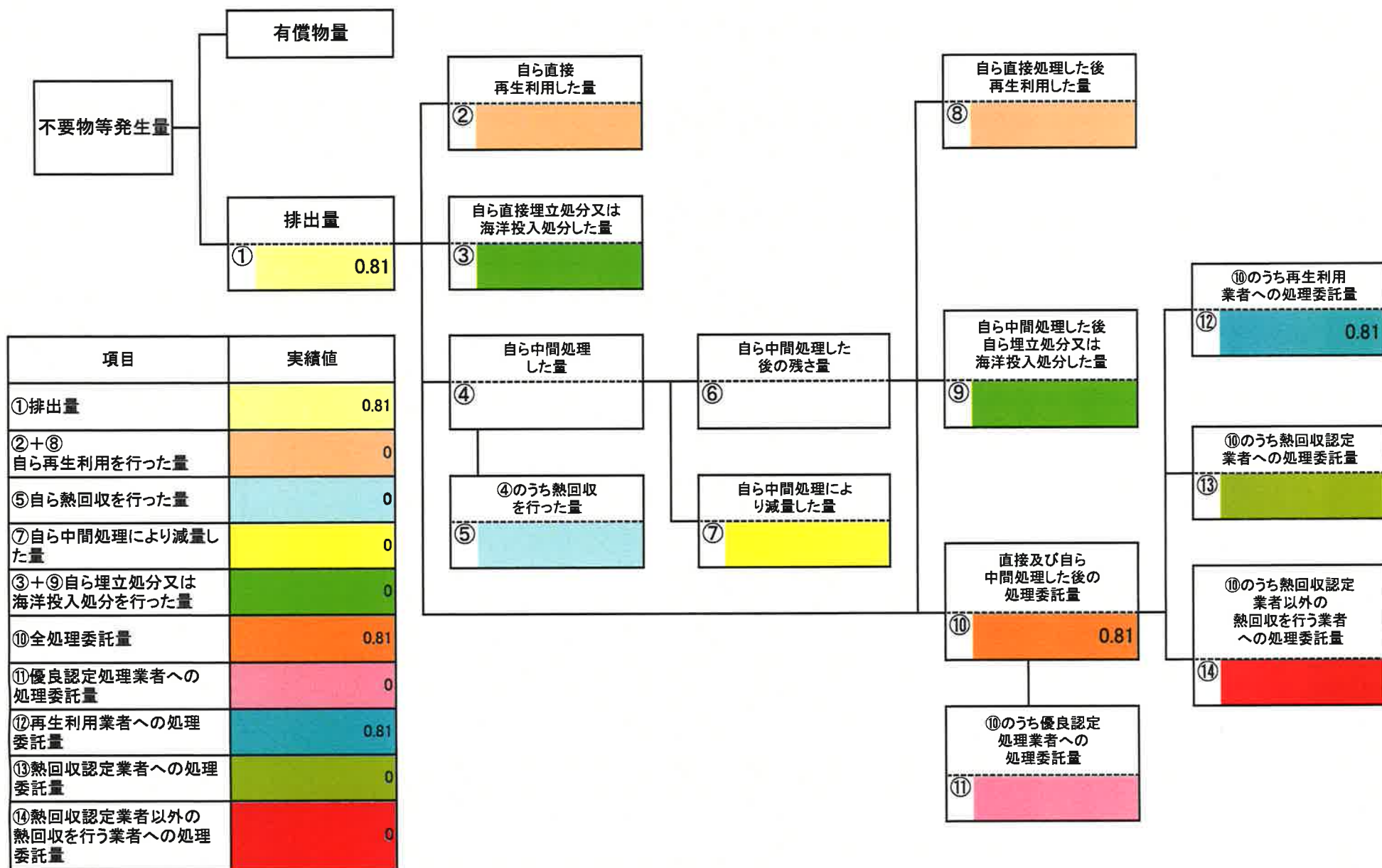
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)

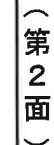


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

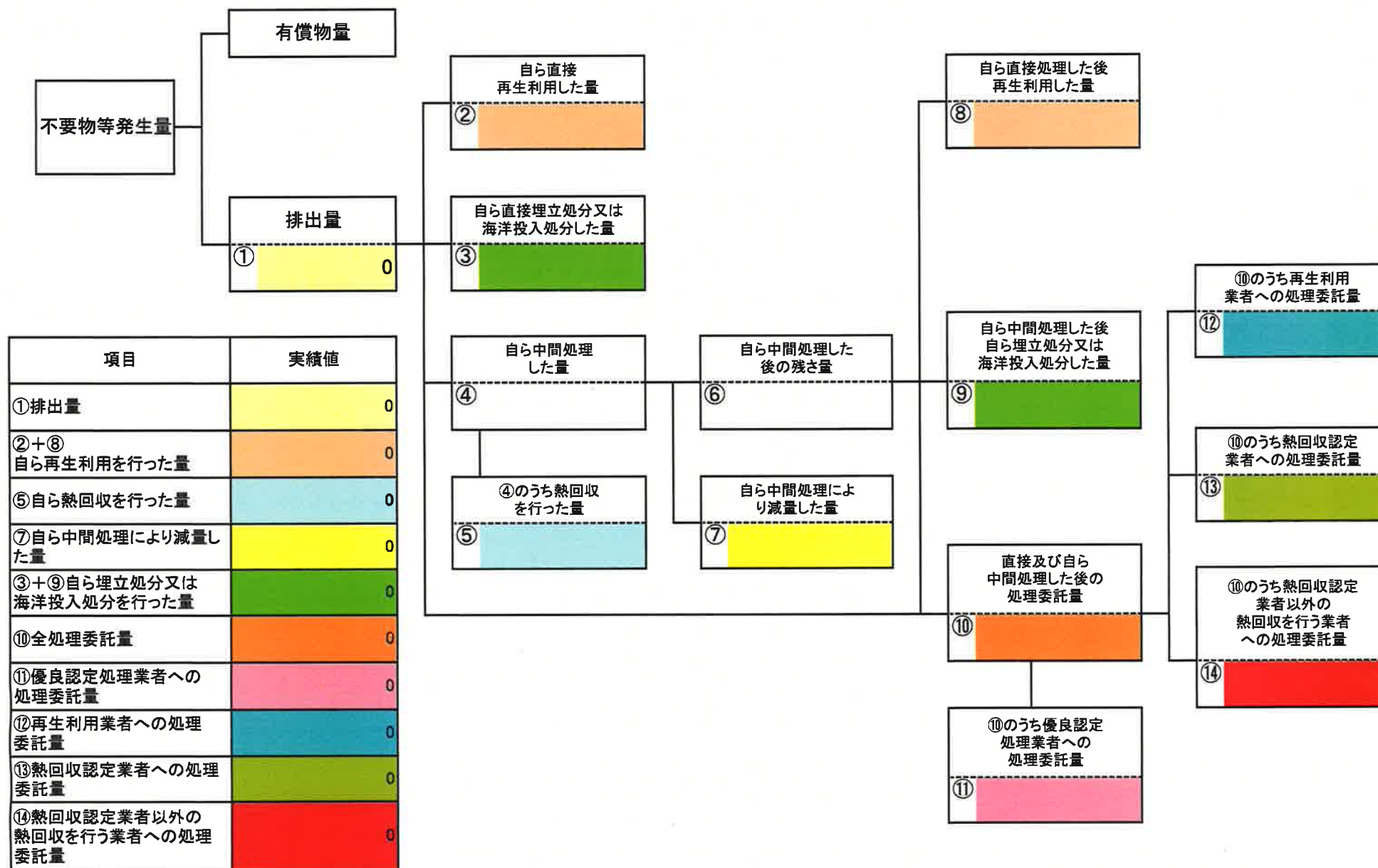


(産業廃棄物の種類: 木くず



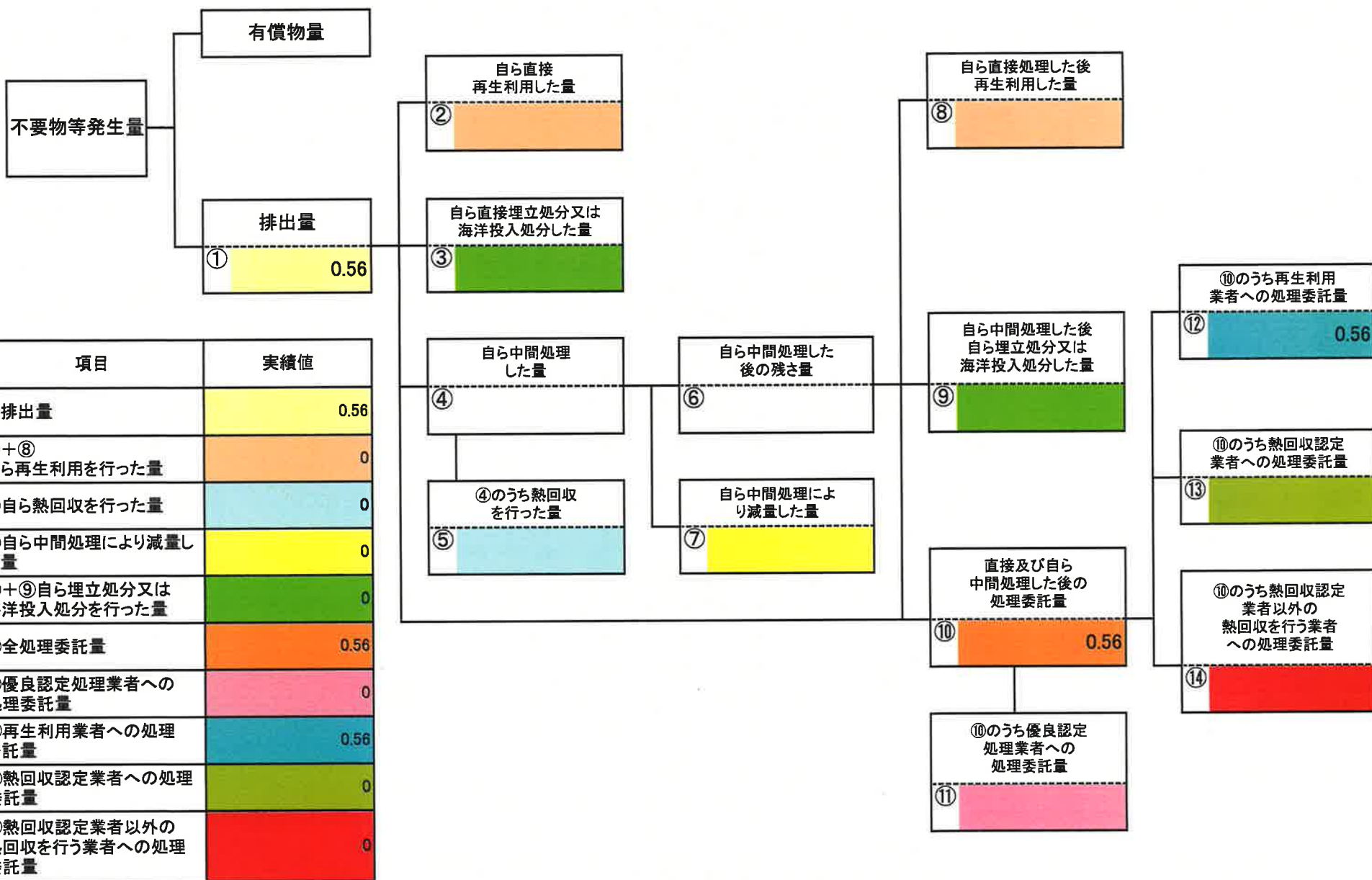
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書				
令和7年 6月19日				
長崎県知事 大石 賢吾 殿				
提出者 住 所 長崎県長崎市恵美須町2番3号 氏 名 清水建設株式会社 九州支店 長崎営業所 営業所長 岩永 一郎 電話番号 095-822-4188 092-716-2050 【安全環境部】				
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。				
事業場の名称	清水建設株式会社 九州支店 長崎営業所			
事業場の所在地	長崎県長崎市恵美須町2番3号			
事業の種類	建設業・総合工事業			
産業廃棄物処理計画における計画期間	2024年4月1日 ～ 2025年3月31日			
産業廃棄物処理計画における目標値				
	項目	目標値	項目	目標値
	排出量	1,000.00 t	全処理委託量	1,000.00 t
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	990.00 t
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	885.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t
※事務処理欄				

(日本産業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

不要物等発生量

有償物量

排出量

0.6

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

自ら直接再生利用した量

0.0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

自ら中間処理した量

0.0

④のうち熱回収を行った量

0.0

自ら中間処理した後の残さ量

0.0

自ら中間処理した後の自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

0.6

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0.0

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量

0.0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0.6

項目	実績値
①排出量	0.6
②＋③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.6
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック類)

不要物等発生量

有償物量

①排出量

4.2

②自ら直接再生利用した量

0.0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

④自ら中間処理した量

0.0

⑤④のうち熱回収を行った量

0.0

⑥自ら中間処理した後の残さ量

0.0

⑦自ら中間処理により減量した量

0.0

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

0.0

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

4.2

⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

4.2

⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.0

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0.0

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0.0

項目	実績値
①排出量	4.2
②＋③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	4.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	4.2
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：金属くず)

不要物等発生量

有償物量

①排出量

24.6

②自ら直接再生利用した量

0.0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

④自ら中間処理した量

0.0

⑤④のうち熱回収を行った量

0.0

⑥自ら中間処理した後の残さ量

0.0

⑦自ら中間処理により減量した量

0.0

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

0.0

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

24.6

⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

24.6

⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.0

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0.0

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量

0.0

項目	実績値
①排出量	24.6
②＋③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	24.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	24.6
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラス陶磁器等くず)

不要物等発生量

有償物量

①

排出量

13.4

②

自ら直接再生利用した量

0.0

③

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

④

自ら中間処理した量

0.0

⑤

④のうち熱回収を行った量

0.0

⑥

自ら中間処理した後の残さ量

0.0

⑦

自ら中間処理により減量した量

0.0

⑧

自ら中間処理した後再生利用した量

0.0

⑨

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

⑩

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

13.4

⑪

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

13.4

⑫

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.0

⑬

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0.0

⑭

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0.0

項目	実績値
①排出量	13.4
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	13.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	13.4
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)

不要物等発生量

有償物量

①排出量

112.6

②自ら直接再生利用した量

0.0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

④自ら中間処理した量

0.0

⑤④のうち熱回収を行った量

0.0

⑥自ら中間処理した後の残さ量

0.0

⑦自ら中間処理により減量した量

0.0

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

0.0

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

112.6

⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

112.6

⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.0

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0.0

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0.0

項目	実績値
①排出量	112.6
②＋③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	112.6
⑪優良認定処理業者への処理委託量	112.6
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：紙くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

2.1

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

自ら直接再生利用した量

0.0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

自ら中間処理した量

0.0

④のうち熱回収を行った量

0.0

自ら中間処理した後の残さ量

0.0

自ら中間処理し及び自ら中間処理した後の処理委託量

2.1

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ行う業者への処理委託量

0.0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

2.1

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0.0

⑩のうち熱回収認定業者以外熱回収を行う業者への処理委託量

0.0

項目	実績値
①排出量	2.1
②＋③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	2.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.1
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

不要物等発生量

有償物量

①排出量

3.8

②自ら直接再生利用した量

0.0

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

④自ら中間処理した量

0.0

⑤④のうち熱回収を行った量

0.0

⑥自ら中間処理した後の残さ量

0.0

⑦自ら中間処理により減量した量

0.0

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

0.0

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

3.8

⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

3.8

⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.0

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0.0

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

0.0

項目	実績値
①排出量	3.8
②＋③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	3.8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	3.8
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物)

不要物等発生量

有償物量

排出量

48.8

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

自ら直接再生利用した量

0.0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.0

自ら中間処理した量

0.0

④のうち熱回収
を行った量

0.0

自ら中間処理した
後の残さ量

0.0

自ら中間処理した後
の減量した量

0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量

0.0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

0.0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

48.8

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.0

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

48.8

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

0.0

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

0.0

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

0.0

項目	実績値
①排出量	48.8
②＋③自ら再生利用を 行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0.0
③＋④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	48.8
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	48.8
⑫再生利用業者への処理 委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：水銀使用製品産業廃棄物)

不要物等発生量

有償物量

排出量

0.1

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

自ら直接再生利用した量

0.0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

0.0

自ら中間処理した量

0.0

④のうち熱回収を行った量

0.0

自ら中間処理した後の残さ量

0.0

自ら中間処理し及び自ら中間処理した後の処理委託量

0.1

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

0.0

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

0.0

⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量

0.0

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

0.1

項目	実績値
①排出量	0.1
②＋③自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③＋④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	0.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.1
⑫再生利用業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

R7年6月4日

長崎県知事 大石 賢吾 殿

〒856-0015

提出者 長崎県大村市宮代町475-1

住 所 株式会社 菅野谷興産

氏 名 代表取締役 菅野谷 心
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 TEL0957-56-8958 FAX0957-56-8959

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 菅野谷興産
事業場の所在地	大村市宮代町 475-1
事業の種類	土工事業, とび工事業, 石工事業, 金属構造物工事業 舗装工事業, しんせつ工事業, 塗装工事業, 水道施設工事業, 解体工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	R7年4月1日 ~ R8年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

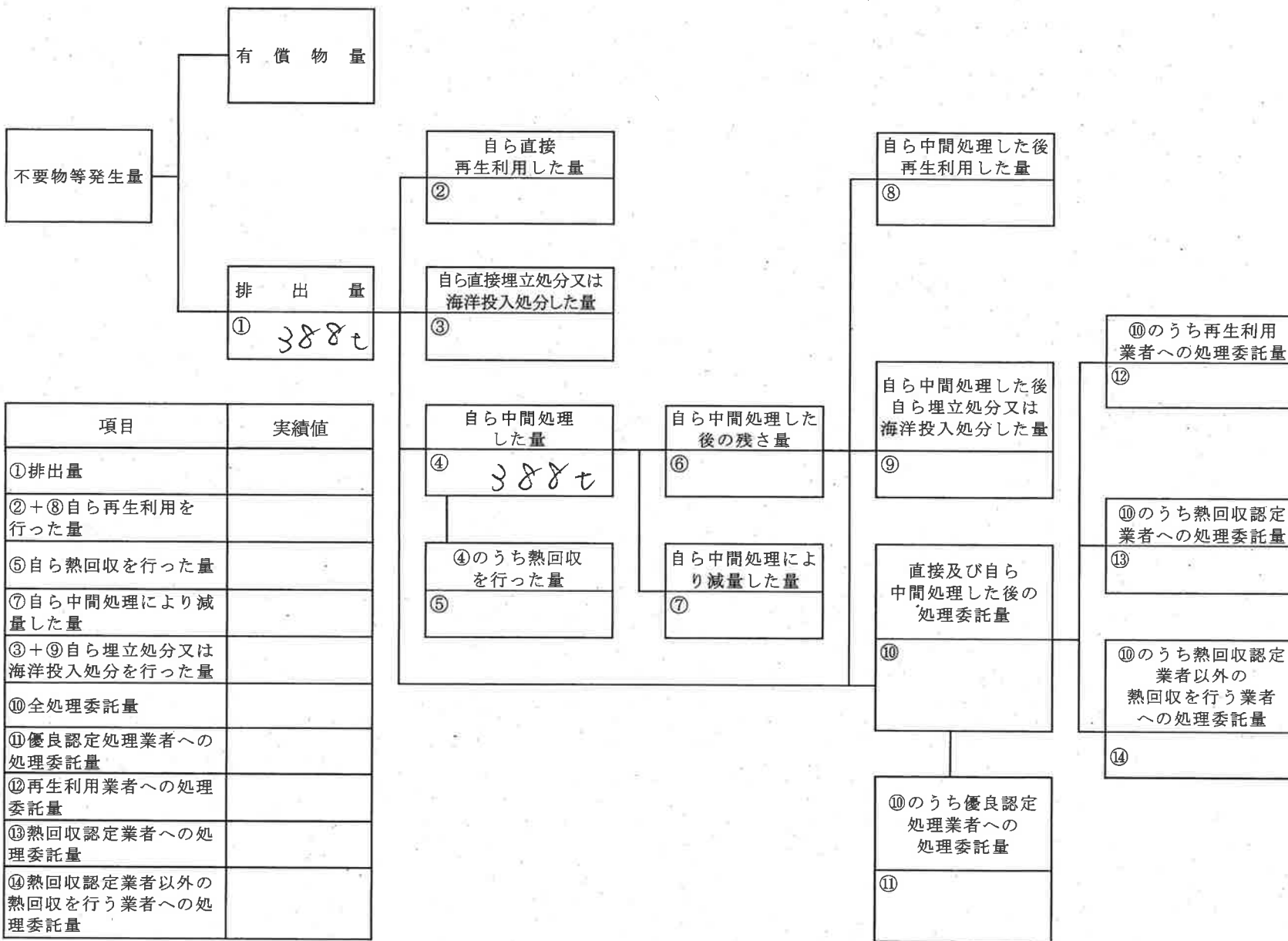
項目	目標値	項目	目標値
排出量	3382,826 t	全処理委託量	2994.826 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	448.58 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	2546.246 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	388 t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 不_くず (自_じ社))



計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 木くず (業社))																									
有償物量 不要物等発生量		自ら直接再生利用した量 ②		自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧																							
		自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③		自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨																							
排出量 ① 218.606t		自ら中間処理した量 ④		自ら中間処理した後の残さ量 ⑥																							
		④のうち熱回収を行った量 ⑤		自ら中間処理により減量した量 ⑦																							
				直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩ 210.076t																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">項目</th> <th style="width: 50%;">実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①排出量</td><td></td></tr> <tr><td>②+⑧自ら再生利用を行った量</td><td></td></tr> <tr><td>⑤自ら熱回収を行った量</td><td></td></tr> <tr><td>⑦自ら中間処理により減量した量</td><td></td></tr> <tr><td>③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量</td><td></td></tr> <tr><td>⑩全処理委託量</td><td></td></tr> <tr><td>⑪優良認定処理業者への処理委託量</td><td>8.53t</td></tr> <tr><td>⑫再生利用業者への処理委託量</td><td>210.076t</td></tr> <tr><td>⑬熱回収認定業者への処理委託量</td><td></td></tr> <tr><td>⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td></tr> </tbody> </table>		項目	実績値	①排出量		②+⑧自ら再生利用を行った量		⑤自ら熱回収を行った量		⑦自ら中間処理により減量した量		③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		⑩全処理委託量		⑪優良認定処理業者への処理委託量	8.53t	⑫再生利用業者への処理委託量	210.076t	⑬熱回収認定業者への処理委託量		⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫		⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬	
		項目	実績値																								
		①排出量																									
		②+⑧自ら再生利用を行った量																									
⑤自ら熱回収を行った量																											
⑦自ら中間処理により減量した量																											
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量																											
⑩全処理委託量																											
⑪優良認定処理業者への処理委託量	8.53t																										
⑫再生利用業者への処理委託量	210.076t																										
⑬熱回収認定業者への処理委託量																											
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																											
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪ 8.53t																									

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: がれき類)

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 2401.07t

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩
2035.17t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪
365-9t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

項目	実績値
①排出量	
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	<u>365.9t</u>
⑫再生利用業者への処理委託量	<u>2035.17t</u>
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: <u>廃プラスチック類</u>)																							
不要物等発生量	有 償 物 量	自ら直接 再生利用した量 ②	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧																						
	排 出 量 ① <u>72.6 t</u>	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>①排出量</td><td></td></tr> <tr><td>②+⑧自ら再生利用を行った量</td><td></td></tr> <tr><td>⑤自ら熱回収を行った量</td><td></td></tr> <tr><td>⑦自ら中間処理により減量した量</td><td></td></tr> <tr><td>③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量</td><td></td></tr> <tr><td>⑩全処理委託量</td><td></td></tr> <tr><td>⑪優良認定処理業者への処理委託量</td><td></td></tr> <tr><td>⑫再生利用業者への処理委託量</td><td><u>72.6 t</u></td></tr> <tr><td>⑬熱回収認定業者への処理委託量</td><td></td></tr> <tr><td>⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td></td></tr> </tbody> </table>	項目	実績値	①排出量		②+⑧自ら再生利用を行った量		⑤自ら熱回収を行った量		⑦自ら中間処理により減量した量		③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		⑩全処理委託量		⑪優良認定処理業者への処理委託量		⑫再生利用業者への処理委託量	<u>72.6 t</u>	⑬熱回収認定業者への処理委託量		⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		自ら中間処理した量 ④	自ら中間処理した後の残さ量 ⑥	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫
	項目	実績値																							
	①排出量																								
	②+⑧自ら再生利用を行った量																								
	⑤自ら熱回収を行った量																								
	⑦自ら中間処理により減量した量																								
	③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量																								
	⑩全処理委託量																								
	⑪優良認定処理業者への処理委託量																								
	⑫再生利用業者への処理委託量	<u>72.6 t</u>																							
⑬熱回収認定業者への処理委託量																									
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量																									
④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理により減量した量 ⑦	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量 ⑩	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑬																						
		⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭																						

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 石綿含有産業廃棄物)

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 40.65t

自ら直接再生利用した量
②

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③

自ら中間処理した量
④

④のうち熱回収を行った量
⑤

自ら中間処理した後の残さ量
⑥

自ら中間処理により減量した量
⑦

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 40.65t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫

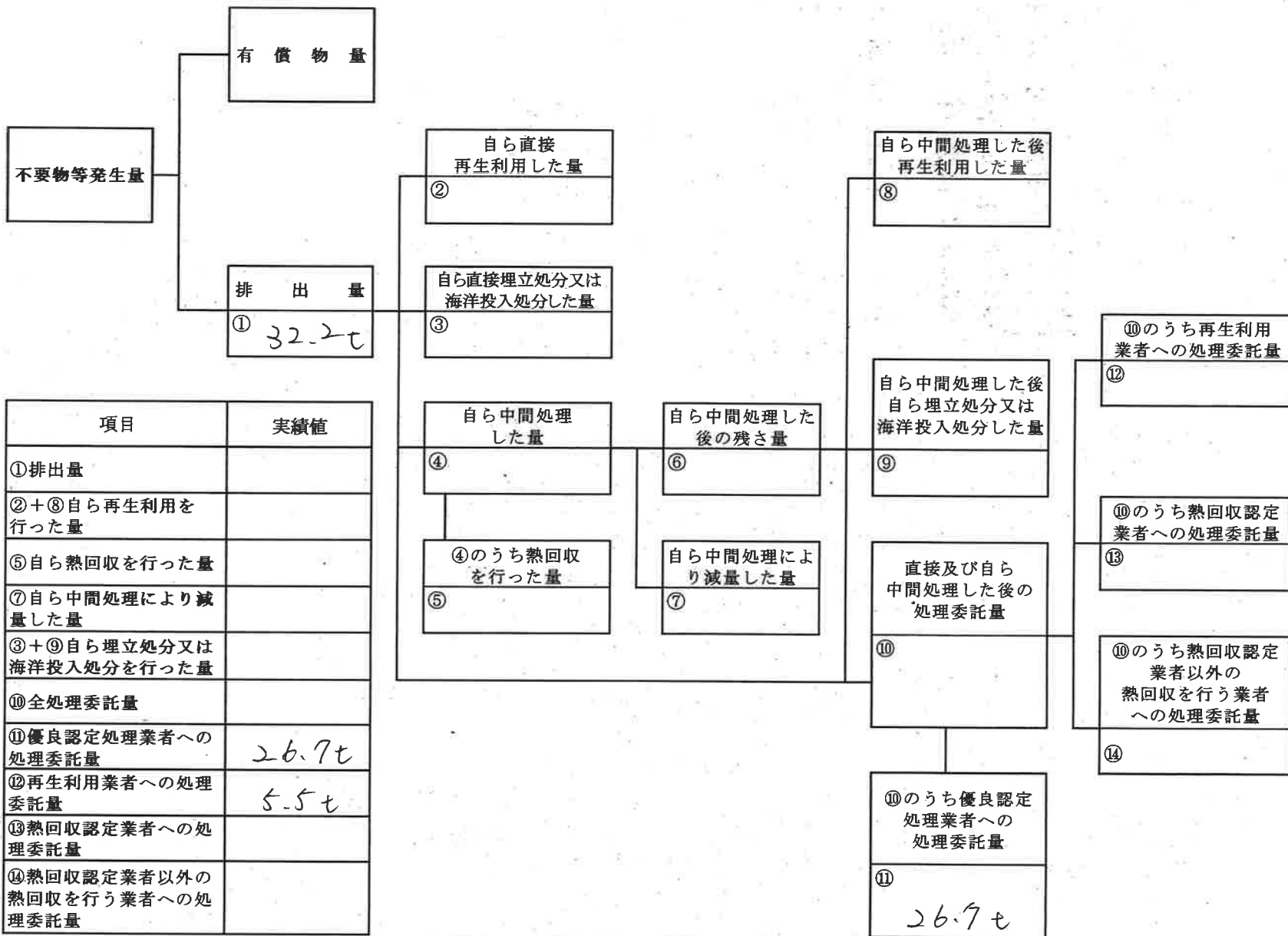
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭

項目	実績値
①排出量	
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	40.65t
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

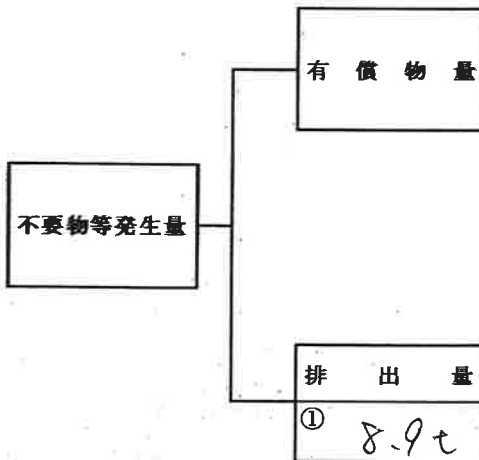
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス、陶磁器、くず)

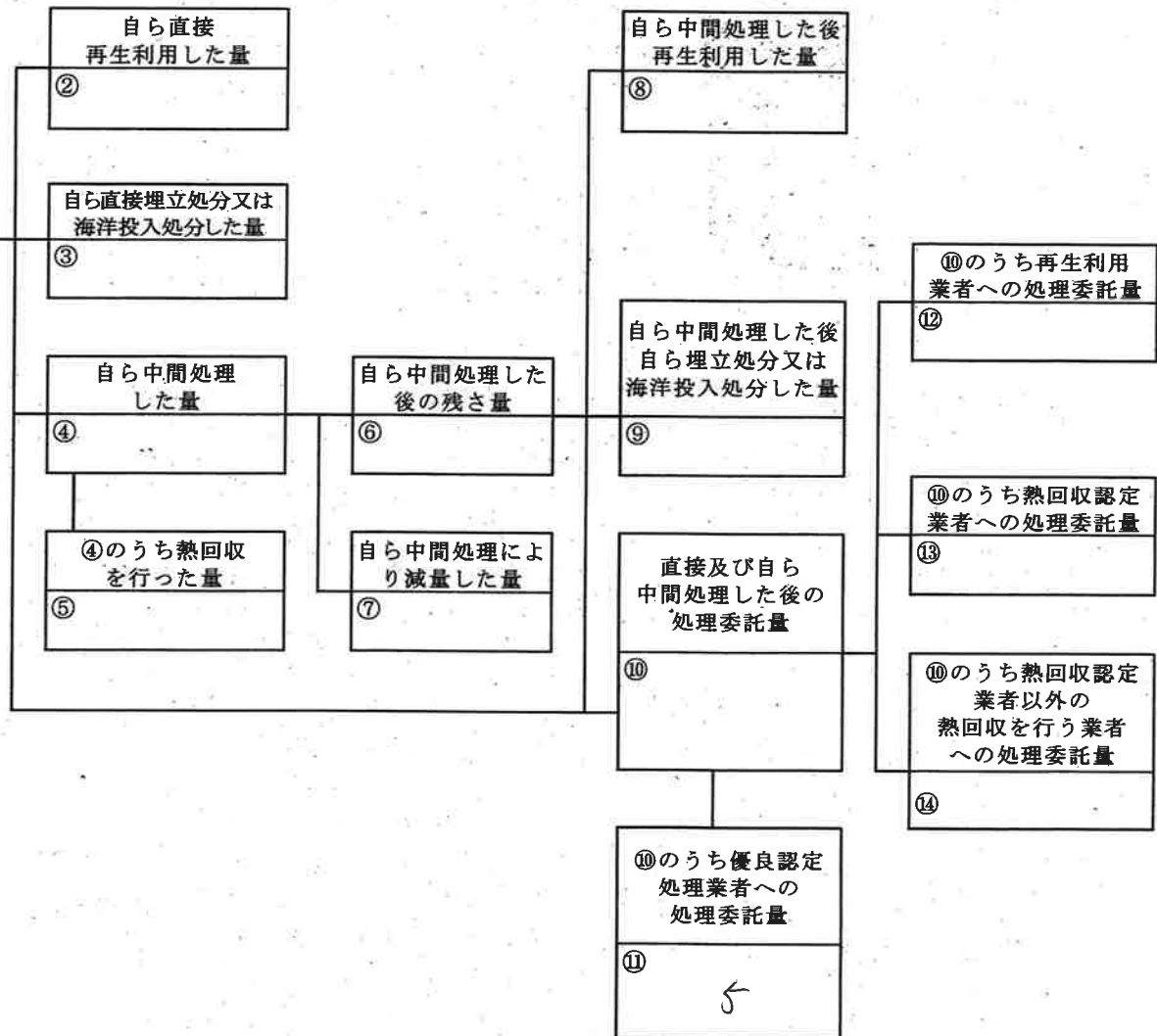


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

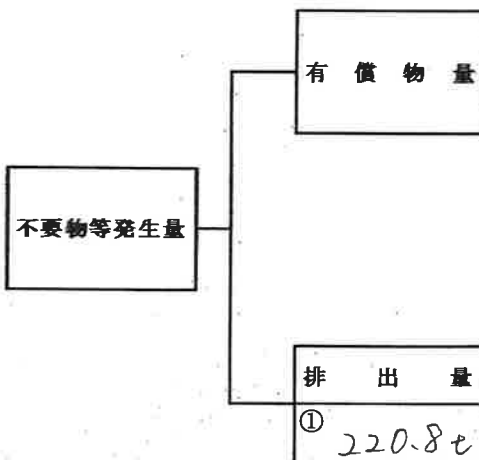


項目	実績値
①排出量	
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5t
⑫再生利用業者への処理委託量	3.9t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)



項目	実績値
①排出量	
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.8t
⑫再生利用業者への処理委託量	219t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

